京城日報
夕刊 五月十九日(土)

朝鮮總督府法定消毒藥 アイゼル ○消毒○殺虫○防臭○

北京を死守するか 關外に引揚げるか

我が覺書に接し奉派大狼狽

戰線の諸將に召電

【北京十八日發聯合】芳澤公使より帝國政府の警告的覺書に接するや張作霖以下大元帥府幹部は極めてこれを重視し、即刻戰線にある張學良、楊宇霆、孫傳芳、其他の各諸將に對し急遽歸京すべき旨の招電を發し、張學良、楊宇霆兩氏は十八日歸京、直ちに大元帥府に緊急幹部會議を開き目下協議を重ねつゝあるが、張作霖は飽くまで北京支持を叫び、楊宇霆以下其他の幹部は大勢既に不利なるを自覺し此際兵を纏めて關外に引揚げ他日捲土重來を策するが奉派將來の爲め賢明なりとする意嚮に傾きつゝあるが、張作霖が一年有餘蟠居した北京を後に東三省に引揚げるか否かは更に十八日夜の最高幹部會で決める事にならう

張作霖如何に

日本の警告に憤慨して見ても大勢は致方あるまい

結局は總退却して下野するでないかと見らる

【東京電報】十八日付の我警告が張作霖に與へた影響に就し特に張作霖が如何なる態度に出るかは最も注意されるところである、即ち日本としては南北何れの軍隊たるを問はず戰亂滿洲に及ぶ場合は滿洲の治安を維持するは明かで、我政府が今回の警告の目的において和平を希望した趣旨に反する結果となる、したがつて政府は先づ芳澤公使に訓令を發し事態かくの如きに立至るを未然に防ぐために張作霖に我決意を諒解せしむるやう充分説明せしめ大局より見てこの際決戰を試ることはいづれにするも張天下を有利に導くものでないから、いさぎよく兵をひいて徐ろに後圖をはかる樣に慫慂せしめた、この結果芳澤公使、張作霖兩氏の會見は今後時局を解決する上に極めて重要なるもので、當局も張作霖の態度に注目してゐる

日本の決意 を諒解して我が希望する行動に出るか、決戰せるや否やの態度を待つてゐる、當局は張作霖も恐らく芳澤公使に對しては憤慨したであらうが結局は大勢の非なるを察し、軍隊を關外に撤退せしめることになると共に、自身は再び大元帥をもつて滿洲の地に歸り下野することになるのではないかと見られてゐる

◇…**その兵力は** 約四萬乃至五萬で奉軍は張學良軍の約六萬を以て對戰せしめてゐる、滄州は保定から滄州に亘つて約七、八萬の兵力を集注し張宗昌並に孫傳芳軍の敗殘兵約三、四萬が之に當つてゐるけれども、此の方面には目下盛んに蔣介石軍の大兵が輸送されつゝあることでもあり既に致命的創痍を受けた敗殘兵で一回を交へても到底勝算は覺束なかる可く、張作相軍の四萬は

◇…**張家口の西方** 陣地に於て南方國民軍の三萬と對陣してゐるが、要するに張、孫の山東軍に勝算なきことは北方全軍の策戰上非常なる大打擊を蒙る譯で、恐らく北軍は此の一戰で後退山海關の天險に據るの外はあるまいとより思はれぬと

らぬ、奉軍は萬一此の戰鬪で敗れたら灤河の線に防禦し機を見て逆襲の策戰に出ると傳されてゐるけれど、士氣缺乏した敗殘兵で果して所期の如く好轉するか否かは頗る疑問とする處である、閻錫山の山西軍は目下保定附近に主力を集注しつゝあるが

安心あれ

と張宗昌談話す

【天津十八日發】十八日正午北京から來津した張宗昌は語る
余の部下は現に居たが軍紀頗る嚴しきものを整理し現在は三萬居る山東に在る褚玉璞、國民黨と協同し済南を奪還し更に泰安、徐州を經て南京を攻略し、蔣介石、馮玉祥を全滅す、余は飽くまで主戰論者で休戰なぞとは以ての外である津浦戰線は絕對安全であるから安心されたしと語した

こゝ數日が天下分け目

奉軍に勝味はない と軍部當局は見てゐる

京津の混亂 は遂に此くの如くに至らば、奉軍が戰鬪狀態のまゝ滿洲に殺到するにおいては勢ひ武力をもつて南軍の武裝解除をせねばならないから、張作霖がこの際撤退まで決戰を企圖する場合、張作霖が敗北したらその大混亂をも防止せざるを得ないことになる、事態すでにかくの如くに至らば

支那南北の戰はいよいよ最後の決戰たるもの、如く、奉軍當局は右について左の如く觀測してゐる
奉軍は目下張家口、保定、滄州の線に死守せんとして要害を固めつゝあるが、南軍の主力は之に對して滄州、河間方面より一齊に總攻擊を開始せんとしてゐる、此の戰鬪は特に
◇…**南北の決戰** とも言ふべきで從つて勝敗の如何は直ちに南北の將來に影響するものと言ふ可く、數日間の戰況こそ最も興味あるものと言はねばならない

朝鮮ホテルに開催の町洞總代會

京城府 町洞總代會

十九日朝鮮ホテルに開催

京城府では十九日午前十時朝鮮ホテルに町洞總代會を召集した、集まるもの町洞總代百五十名、府內各課長その他關係者も列席し、まづ馬野府尹から挨拶(別項)あり、次いで各總代の懇談事項に關する府內在住總代の議案その他について打合せをなし、次いで、竹內第二部長その他の意見陳述ありて、午後零時打合せ會を終り、府尹主催の午餐會に一同列席した

府尹挨拶(要領) 府政の補助機關として町洞總代各位の御職務が日に繁多を加へ行くに從ひ平素の御辛勞今一段なるべきを信じ此の機會に於て厚く御禮を申上げます本年度豫算は財界の現狀に鑑み三層緊縮の方針に依り極力其の事業の擴張增加を避け其の休養に努めたのであります從つて新事業の實施に伴ひ是非共施設せなければならぬものの外主として前年度繼續と云ふことになつて居ります、本年度の新事業としては土木事業は道路改修事業と第二期下水改修工事であります、又水道事業に於ては昭和二年度より五ヶ年の繼續事業として總工費百三十萬圓を以つて擴張工事を施行する計畫でありましたが國庫補助の關係上本年度より着手四ヶ年間に完成することとし、尙給水料の公平均衡を保つため水道給水條例の一部を改正致しまして、本年度より實施することに致しました、即ち從來一戶にて同一水栓を使用する場合の給水一戶一月一圓三十五錢でありましたのを一戶一月八十錢と改正したのであります、公設共用栓販賣給水は水栓の場所に於いて販賣し一荷(約三十六リツトル即ち二斗)五厘以內とし販賣給水時間は日出より日沒までの間正當の理由なくして之を拒むことを得ざることに定めました、又公設共用特定給水料金は從來一立方メートル九錢であつたのを七錢としました▲前年度古城商議氏高木德彌氏の寄附に依り長谷川町園遊地に擴張中である社會館は近日完成の暁は收容力は六百五百人乃至七百人であります府內に於ける三水産市場は漸次整頓して合同し一都市一市場主義の實現を見る段階を要望致し之を便利なる場所第三丁目新用地の一部に選定し適當なる計畫の下に市場を統一し以て之を經營することとしたが同會社の投資額を總額

し大體八萬五千圓を以て該設備一切を本年六月買取する豫定であります▲府營乘合自動車開始以來の成績は幸に順調に經過して居ります▲學校組合に於ては財源の關係上大正十五年度以來繰延へ來つた元町及鍾路小學校の理科教室新築、南山小學校々舍の一部を增築同校長宿舍に改築、商業學校武器庫新築及び校長宿舍を建築、龍山小學校を新築することとし之が經費は本町一丁目所在組合所有地を賣却代金を充當する豫定であります、女子實業學校の方も之を全く完成致しまして六學級とする外新陣容の下に來年は第一回の卒業生を出すことになる豫定であります小學校に於ては既定計畫に依ろ兒童收容計畫に基き本年度は二百三十八學級とし前年度に比し三學級を增加しました、竹添普通學校は他の普通學校との關係上既に其所在の上に適當と認め買收並一時借付を受け此度に六教室の學校を新築する考へであります

內閣改造

久原氏の入閣、望月氏の內相説を挾んでいろ〳〵な巷説

【東京電報】內閣改造に關し田中首相は外相を兼任し望月遞相を內相に、久原房之助氏を遞相に推す方針で進んでゐるが、久原氏の入閣そのものについて閣內及び黨內に異論あり、三土藏相の如き鈴木前內相派は一時強硬に反對し、もし久原氏が入閣せば自分も態度を決せねばならぬと辭表を出したとさへ傳へるものがある、一方小泉策太郎氏も飽くまで久原氏を推挽し築地方面が猛運動せば脱黨も避けまじき態度を示し三土藏相の辭表を中に強硬態度を提出し、遂に望月遞相は十八日鎌倉に小泉氏を訪問懇談したと傳へらる、又望月氏の內相説にも反對論あり、中橋商相の兼任を可とする一派は異論を唱へ、十八日夜首相を訪問し「望月氏では職責に行くまい」と述べたが、首相は「閣僚の詮衡はまかせて貰ひたい」と挨拶したと謂つた樣な話まである、何れにせよ田中首相は藤澤老と更に鈴木前內相を訪ひ一日その同意を得つて諒解をとげ閣議を經て二十二日頃親任式を奏請する意向であるといふ

案外樂に出來るだらう

◇—高橋翁語る

【東京電報】田中首相と會見した高橋是清氏は語る
田中さんから改造問題の話を聞いた、田中さんは私が久原さんの外務大臣就任に反對してゐる樣なことを聞いたものと見え今度は外務大臣として入閣するのぢやないからと云ふ樣なことを言つて居られた樣だつた、然し私はそれに就いては別に何んとも云はなかつた

私設鐵道募債案

今般私設鐵道補助法の改正は不從來拂込資金額までの募債限度であつたものが今度より拂込資金の倍額限度に擴大されたのであるから今後私鐵會社の經營は不良線を國有買收によつて整理し有望な營業豫定線にウント力を注ぐことが出來る事になるから充分に能力を發揮し得るだらうが未だ調令の發布をみないのは勅裁を經ねばならぬため發表をみるまでにならぬであらうが、目下法制局審議會に廻つて居る筈である

辭令(十八日附)

任朝鮮總督府事務官 總督府鐵道局 (鐵道局原) 龜山 章一
叙高等官七等
任朝鮮總督府師範學校教諭 慶尚北道在勤を命す 市村 秀志

總退却の準備か

山海關に軍需品を後送す

【北京發本所着電】北軍は張宗昌、孫傳芳軍が士氣全く阻喪し到底勝算の見込がないので、京漢線の戰線から奮戰奏功の第十一軍(兵力約一萬)を撤退して北京附近に配置した、しかして北軍は保定、滄州の線で最後の決戰を試みる肚であるが、一方には既に撤退準備を完成し、すでに山海關、錦州附近には莫大の軍需品を北京より後送されてゐるとある

川尻上等兵便衣隊に狙擊され即死

【濟南十八日發電】第四十五聯隊川尻三之助上等兵は十八日朝歩哨勤務中便衣隊に狙擊されて即死を遂げた、加害者は逃亡し未だ逮捕されず居留民は今なほ不安狀態にある

外山旅團は十九日青島發

【青島十八日發】小泉旅團長以下多數の犧牲者を出し外山旅團は十九日朝青島發一番列車で滿洲に歸還

出動部隊の意氣

木村七九聯隊長から挨拶

さきに出動した龍山師團歩兵第七十九聯隊は目下旅順に駐屯であるが十九日木村聯隊長から本社を通じ左の如き挨拶があつた
拜啓 今般聯隊出動に際しては多大の御後援を賜り加之過分の御慰問品をも頂戴致し將卒一同誠に感激に堪へざる次第に御座候 御蔭を以て無事當地に到着致し關東洲の防備の任に服し居候間何卒御安心の程願上候 尙ほ此上とも御期待に背かざる樣努力致す覺悟に御座候 先は略儀乍ら右取敢へず御禮申上度斯の如くに御座候 敬具
五月十四日 旅順駐屯步兵第七十九聯隊長 陸軍步兵大佐 木村恒夫
京城日報社御中

滿鐵の貢岩乾溜其の他認可

【東京電報】滿鐵では貢岩乾溜事業の開始、製鐵事業の擴張を議可申請中であつたが、十九日閣議により認可指令があつた。

緊急勅令は通常議會に諮れ

戊辰同盟には加入せず

明政會代議士會の決定

【東京電報】明政會は十八日夜代議士會を開き左の諸件を決定した
一、國體變革處罰に關する緊急勅令發布の件は通常議會に提出すべし
一、山東出兵問題及び視察のため近く大内暢三氏を山東に特派す
一、滿蒙に於ける情勢視察のため山崎延吉氏を滿鮮視察せしむ(來る十八日出發六月十八日歸京の豫定)
一、民黨聯合俱樂部提案たる三案の遂行につき政府の態度を嚴重監視す
一、尾崎行雄氏一派の戊辰同盟には加入せざること

前內相と懇談

【東京電報】田中首相は十九日午後零時鈴木前內相を首相官邸に招き內閣改造につき正式に同氏の諒解を求め懇談をとげた

の態度が小さくてはならないと云ふので、政府は米の增産はなかつた、然し政府は來る通常議會には諸政策が支障なく實行出來る樣ならなくては從つて財界も不安の狀態を續けることになるから此の際を特に注意して政局の安定を計り以つて財界を安んぜしめる樣せねばならぬと云ふことだけは云ふておいた、改造問題も今度は私の時とは事情が異なるから案外樂に出來るだらう、岡崎さんに會つたら岡崎さんは從來の態度を維持してゐるのかつた上に小泉、三土藏相も同調なやうだつた、三土君も正直な男だから案外奏效するかも知れない

初等教育普及案は漸進的に實現か

草間財務局長歸る

【釜山特電】東京出張中だつた草間財務局長は十八日釜山上陸、夫人同伴關釜連絡船で十九日朝九時三十分發の列車で京城に歸任したが、車中において語る
非常に氣づかはれた朝鮮關係の本年度豫算も通過したのでほつとしたところであるが、今年秋には御大典が擧げさせられるので明年度豫算編成は例年よりも早く準備に着手する必要があるためこれからまた忙しくなる
初等教育普及案 は當然これに伴つて財源關係が問題となるから急激に實現を計らず漸進的に實現を期するより他に適當な策はあるまいと思はれる大體に於て該案の完成には地方團が主體となるのであるから地方民の經濟負擔力も大いに考慮せねばならぬ問題である

私鐵募債案の公布近し

叙高等官六等 朝鮮公立中學校教諭 (京中) 近藤 錦四郎
任朝鮮公立中學校教諭 叙高等官七等 京城公立中學校教諭
同 總督府事務官 岡田 龜一
陞叙高等官三等 同 檢事 福田 昭喜
同 中央試驗所技師 志村 恒義
同 道事務官 石本 堅
陞叙高等官三等(各通) 同 典獄 中橋 政吉
同 技師 田邊 正
總督府遞信技師 今井 紐次郎
城大教授兼本府技師 內田 昆五郎
朝鮮公立高等女學校教諭 宇都宮 益治
陞叙高等官四等(各通) 總督府判事 益山 貞之
本府事務官兼京城師範學校教諭 飯島 源次郎
朝鮮總督府醫院醫官 野川 正
本府兼京城醫學專門學校教授 山本 正誠
總督府判事 菊地 森助
同 吉川 周平
陞叙高等官五等(各通) 朝鮮公立實業學校教諭 百武 一
同 木村 芳郎
朝鮮道立醫院醫官 乙坂 昇
總督府郡守 鄭 然基
同 遞信局事務官 小林 利一
京城帝國大學助教授 藤田 東一
同 四方 博
本府道技師兼 長谷川 理禎
同 專賣局技師 秋山 恒躬
陞叙高等官六等

農會特別議員

朝鮮農會特別議員を命ず 今村 武志
朝鮮農會特別議員を免ず 池田 秀雄
依願免本官 總督府道事務官 東川 茂
同 郡守 稲葉 注
同 府理事官 鈴木 吉朝
同成鏡南道北青郡守 齋藤 鐵五郎
願に依り本職を免す(以上)

ス博士容態漸次快方に向ふ

【ベルリン十八日發電】數日前重態に陷つたドイツ外務大臣ストレーゼマン博士はその後容態漸次快方に向つてゐる

第一高女記念式

京城第一公立高等女學校では來る廿三日二十週年記念式を開く…京城神社宮司…十日午前十時より同校講堂にて開催

劍俠艶魔

幕末秘錄

渡邊默禪 (三百一)

屋上の珍客

給人の藤兵衛が訴へを聞いて腹をとられてあはや拳の雨を浴びようとした途端、身うちをすくめて後ずさりすると恐ろしい彈力、手に持つた燭火臺が逆樣したやうに、つかみかゝつてゐた三四人の男はいきなりはね飛ばされて、ぺたりと敷居に這ひつくばつた、同時に鼠心は玄關の柱につかまると手をかけ、たかくと屋根の上に跳りあがつた、若者だちは唖切してくやしがつたが、どうすることも出來なかつた。
この騷ぎに驚いて奧から大勢の雇人だちが飛び出して來た、見ると一人の小坊主が玄關の屋根の上、化粧瓦へ腰のりになつて下を見おろしながら、ゲラ〳〵と高笑ひをしてゐる、誰も呆れたと思つた。
『これは驚き入つた奴だな。おい若者で突き落してやらうではないか』

『それ坊主を取つ捕まへ』と一度に殺到して鼠心を捕らへられぬけれど藤兵衛は式臺の上に手をふりあげて、
『これ〳〵、他人の玄關先においてなんの口論をいたすとは何事だツ』
鎮まれ、鎮まれツ』
と制してゐる間に、突いたり押し

どこまでも人を食つてゐる鼠心法衣の袖をはらつてポンと軒先から飛降りた、さながら鵯のやう。
どうなることかとびく〳〵して見る者、恐く口をそばだてた。
庭の隅に蹲まつてゐたお杏もろとも中玄關から客間へ誘はれ、茶菓の饗應をうけてゐるうちに鐵舟はつか〳〵と出て一禮を交してからじいつと二人の樣子を見まもつた、鼠心も静かに坐つたきり一語も發しなかつた、不思議の沈默が五分以上も續く。

『いや、猿のやうな早業ぢやとふから、左樣なことをしても逃げ廻るだけのことぢや、梯子をかけて皆家根へ上れ、四方からたゝみ込んで竹刀で叩き伏せろ、それとも弓で射て落すか』
『それよりも龍吐水で水を注ぎかけた方がよからう』
まるで鳶退治か火事を消すやうな騷動、わい〳〵騷き立てゝゐる人聲が、奧の書齋に聞こえたらやうど離れに向つて書籍を讀み耽つてゐた山岡鐵舟は、訝しんで給人の藤兵衛を呼んだ。
『大分騷々しいが、何事だ』
『はい、突然妙な奴が飛込んで參りました、お玄關先がまるで狩場のやうな騷ぎでござります』
藤兵衛は側に蹲つて詳しい…の說明者になるべく余儀なくされた、と、鐵舟は面白さうにそれを聞きとつて。
『はゝア、海舟先生の添書持參と申し居るか。たとへ偽者であらうと先生の紹介を經て訪ねてまゐつたものを門前から打ち拂ひにするのは面白くない。兎もあれ二人とも通して置け。さぞそうのないやうにあしらうてな』
『畏まりました』…藤兵衛は玄關へ急ぎて家根から『お通り申しまする』
『アイヤ御一統、おしづまりめされ、當家にとつての珍客を無心に請請し申すで…の者は…と…なり聞き入れなされ申すことあらば…
やい、これ〳〵何人共も早く表へ出ろ、申すことあらば後…
めて、飛ばはる、アゝもし〳〵…
…とやが、…家根には…さまいから、どう…降る…天降るやうに…ひたい、そこは…鐵舟…
化佛がある。藤兵衛は…『それなればそろ〳〵その世界から降ることにいたさうか、ヤアいづれも御苦勞でござつた。ドッコイショ』

あすの天氣

(20)

豫報 曇一時晴

氣溫 十九日 正午 二〇・五 / 十八日 最高 二六・〇 最低 一三・〇

高氣壓は本邦から朝鮮及び滿洲に擴り滿洲方面は氣壓は低い中部は曇つてゐるが其他は天氣がよく北東岸は昨朝より五度內外低くなつた明日は曇る

◆自宅獨習◆ 茶の湯の手びき 四六版和綴紙美本二百數十頁 定價壹圓五拾錢 特價壹圓
本書は茶の道に志ざす初心の人々の爲めに分りやすく…
◆生花手びき 定價金一圓五十錢 特價一圓
大阪市南區谷町四丁目 振替大阪七四八一番 發行所 中央研究會書道部
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭和

秘傳公開 秘法奧義委く圖解說明 池の坊宗家 △生花手びき

月やく ぢの妙藥
不順滯りドンナ頑固症も通經確合他藥で効なく困りの方は直法 祕方に山城田邊町奥西房技
脫肛、痔ろうでも不思議に根治する 秘藥固方切手封私方=山城田邊町
神經痛リウマチ 如何ナル頑固慢性モ必ズ根治請合秘藥三錢封私方へ 京都田邊局內 玉草園本店

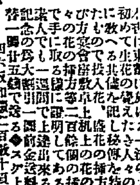
確實有利なる 香油製造 特約店募集
□製造利益拾割と共に販賣利益を併せ收益多大。□實行上何人にも容易に出來る事業…□固定資本及設備を要せず少資にて…
大阪市浦江町四九二番地 電話土佐堀三六八七番 佐伯製油所

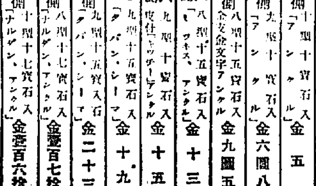
時計商 輸入商 中西白牡丹 大阪心齋橋北 (カタログ進呈)
正十八金側「アンクル」金十三圓也
正十八金側 金十五圓也
クローム側 金十九圓也
十八金側 金二十三圓也
白金側 金百七拾五圓也
白金側 金百六拾五圓也
クローム側 八型十五寶石入 金九圓五十錢也
クローム側 金六圓八十錢也
クローム側 十型十寶石入 金五圓也
思ひ切った廉賣! 白牡丹のメツポー週間 世界的高級時計滿載

林病 セウカチ 確効根治七日請合 獨創的發見 宇治茶型錄進呈す
京都府宇治郡 玉草園製茶場

石塚式中耕除草器 破格提供 大阪市此花區 玉川町 石塚農機製作所
氷削機破格大賣出し 値段が安くて品質特等

Blackburne 「ブラックバン」自動三輪車 內務省認可濟免狀不要
特徴 世界第一 優秀 馬力強大 車体堅牢 操縦容易 經費僅少 耐久力富 運轉圓滑 積載量 百三十貫
元賣發作製 山下自動三輪車製作所 大阪市西區立賣堀





シベリアお菊の碑を建てたい
鎭南浦に眠る靈　實妹かめ女の願ひ

【大邱發】感激きはまりなき今回の濟南事件で思ひ出されるのは過ぐる大正七年の尼港の惨劇である　そしてその惨劇を思ひしのぶときわれ〳〵の頭には當時シベリヤの野において若い我軍のために陰に陽につくした非常がシベリヤ大陸を流れあるいた漂浪の女馬賊眞山の姿シベリヤお菊といふ女丈夫があつたことを思ひ浮かべられる、彼の女は女ながらツラヂオを根據として遠くブラゴエストレチエンスクあたりまで出没

のための一念に自ら白馬にまたがり敵地深く突入してはその都度貴重な情報をもたらして我軍の前進を容易ならしめたことは一再ではなかつた、時にはまた斥候をたゞれA支隊からB支隊へ連絡し重要な情報を腰帯の中に縫込んで幾々敵地を突破して完然にその任務を果したこともいく度かあつた、彼女が大正九年三月卅一日歩兵第二聯隊長黒澤大佐から貰つた感謝状並に昨年十一月一日付を以て鐵嶺司令官から賜はつた功勞金は正にその功の

一部を語るものである。

平和になれたわれ〳〵はしばらく彼女を忘れて來たが彼女はその後日本軍隊のシベリヤ撤兵と共に『私のシベリヤにおける御奉公もこれですみました』——と、ウラジホを去り、そこでとある大尉の手に引とられて老後を靜かに送つてゐたが大正十五年七月卅一日四十九歳を一期として僅かばかりの元の部下に見守られつゝ永久にめざめぬ夢をさびしく結んだのであつた。かつては颯々しき戰場裡に女ながら生命を的に君國のために働いた彼女もいまは鎭南浦の墓地に（その遺兒がこゝに居住して）靜かに眠つてゐるのであるが、しかし死してすでに三ケ年にもなるその墓地には未だに

墓碑もなく、時たま詣れて來るシベリヤ出兵當時彼女の世話になつた當年の勇士達もこれがさめざめと泣いてゐるのみである。目下大邱府本町上町某料亭に「お菊おばさん」の靈をなぐさめてゐるその實妹由井かめ女は過ぐる日の姉を追懷して『私はこの世でたつた一つの願ひにせめて姉の墓碑だけでも立派に建ててやりたいと思ひます』と淋しく語つてゐる（寫眞は支那服のシベリヤお菊）

總督、初の臨場に緊張をみせた通信競技
女もまじる選手四十六名　けふ公會堂に開く

迅速と正確をモットーに緊張した事務の第一線に立つて活躍してゐる通信從事員等が、晴れの通信競技の日は十九日午前八時から京城公會堂で行はれた全鮮二萬の

從事員から十三ケ所の地方豫選大會で優勝をすぐり選ばれた四十六名が緊張せる頬をみなぎらせて、中に八名の若い女性が競技大會の花と燃えて、男性從事員に伍して働く女性の意氣をみせて居る在城官民有志は會場をうづめて盛觀である定刻きつちりの八時、競技委員長小島通信局長の挨拶あり、こゝらあたりにも通信事業の正確ぶりをみせる、第一回競技は欧文電報に始まり、第六回競技大會の競技の幕は切つておとされ、つぎ〳〵に競技がつゞく

大會は午前十一時にはこの日はじめての總督臨場あり、山本遞信局長の案内で競技を見られ、電信競技はすさまじいまでに緊張して競技に熱する隣分勝敗、電話競技はブラッキング競技と大會のプログラムはつぎ〳〵とひもとかれて行く

商品陳列館　開館

永らく改修工事のため閉館中の商品陳列館は陳列品の更新をはかるべく努めて各道から物産の蒐集に努めてゐたが漸くこの程全部到着し内容が充實したのでいよ〳〵二十日から開館し一般の縦覧に供することになつたなほ朝鮮物産の紹介宣傳をなすと共に販路開拓においても内地各方面に出品を求めることになつてゐる

亂闘事件公判は廿一日

本月二十一日午前十時京城覆審法院で開廷

通信競技開く

【上】臨場の總督と依光秘書官（右）山本遞信局長（左）【中】歐文受信競技【下】內地州縣區分競技

ノビレ少將ら新陸地發見か
更にグリーンランドや北極を探檢する

【ヤングスベー大日發】飛行船イタリー號に搭乘せるノビレ少將の北極探檢隊一行はノヂイアセルヨ附近で新らしき陸地を發見したと信ぜられる、即ち一行はフランツ、ヨーゼフ、ランドの東北で傳說的なギルスランドに出合はせた、一行は更に探險する筈はグリーン、ランド、北極およびアラスカである

共稼ぎの妻虐め　耐へ兼ねて　離婚訴訟

京城府元町一丁目九十二番地某方に同居してゐた女が、夫の虐待に耐へ兼ねて離婚訴訟を京城地方法院に提起した

航空資金募集に西尾氏をかたる詐欺犯人
內地の名士を荒しまわる　本物の西尾氏が告訴

京城地方法院に提起した、京城飛行機學校長西尾氏は大正十年頃飛行學校を經營し朝鮮の航空事業のために努めてゐたが最近內地においてその名をかたり航空資金募集に名をかる詐欺犯人が出現した、それは朝鮮飛行學校の一飛行士西尾三郎氏の名を詐稱して內地各地の有力者を訪問し、航空資金寄附を集めて居る者あり、すでに詐取せる金額も莫大に上つてゐる模樣であるが、十九日朝鮮航空局から遞信局にあて『西尾飛行士は當地にゐるか』との問合せがあつたので、はじめてこの詐欺事件が判明し、京城飛行場の西尾飛行士もあきりな所に

『一驚』を喫してゐる、航空局よりの照會によつてみると詐欺犯人は朝鮮飛行學校の名義で有力者から詐取せるもの頗る多く、現に福岡縣遠賀郡某氏から十九日西尾氏にあてた書状には『先日たづねられた際は留守中で失禮した』との

『意味』あり西尾氏は最近內地に赴いたる事實はないので迅速氏の相談でも雙方に水の掛ききをしてゐる、この事實によつて西尾氏は、十九日午後本町署に出頭し、詐欺犯人告訴の手續きを了つた

本物の西尾氏が告訴

自殺を企てる　若い男女が海上を漂ふ

【釜山特電】釜山府某町某旅館の若い男女がボート店で十八日夜十二時頃ボート一隻を借りうけ絶影島沖へ漕ぎ出しまゝ翌朝の六時頃になつても歸來せぬため不審に思つた同店員がその旨を屆けると同時に搜索中その漂流ボート上に男は重傷女は死體となつて發見された

花に埋まる一大平和郷
釋尊降誕の日に　京城の花祭

京城佛教團體聯合會主催の花祭りは來る五月二十六日（陰曆四月八日）の釋尊降誕日を期して大々的に擧行されるが京城においては京城佛教各宗派により『花御堂』を中心に平和な佛の世界を花に埋めて、行列をなし行進し、又は講演會などを催ふすことになつてゐる、この日は當日の行事の一つとして一大平和郷をつくり京城ホテルで打合會を行ふはず

總督府の印を僞造

十七日午後總督府町路通某所に僞造の總督府の印を押した書類を持つてゐたものが捕へられたが、取調べた處右は總督府の印をもつて官吏を僞り、に逮捕されたもので犯人は某の偽造する目的であつたと述べてゐる

男は死亡女は危篤
今曉並木町の心中

十九日午前五時京城府並木町一の某旅館で心中を企てた男女があり、男は死亡し女は生命危篤である

銘酊して斬り付く　本町署に逮捕さる

十八日午後九時頃京城府明治町一丁目において、十九日午前一時頃通行中の者に斬りつけた男があり、本町署で逮捕した

大田の競馬

大田競馬倶樂部主催の競馬は來る二十一日から大田公設運動場において擧行するはず（大田）

兇器見當違ひ　逃げたこそ泥に　強盗騷ぎの一と幕

十九日午前一時十分頃京城府南山町公園方に強盗が侵入したとの急報に接し本町署では非常召集を行ひ犯人搜査中である

先生の嘆き

勉強嫌ひの生徒が急によくなつたので原因を調べると、幼年倶樂部を讀み始めてから勉強に興味が出て來たのであつたと先生の談

調子のわるい横斷練習機
更にけふ試驗運轉

【各務ケ原電話】太平洋横斷飛行機の試驗は十八日午前十時より午後三時まで前後六回にわたり試驗を行つたが不良個所を發見したので十九日午前八時より試驗運轉を行ふ筈

京城名物　文化まんぢう　大和軒

あす（二十一日）

◇日曜説教（南米倉）組合基督教會、午前十時半より長谷川牧師の禮拜説教、午後八時より同教會の説教

卅名の馬賊に襲はれ即死五名を出す
平北の滿浦鎭署管內で　武器悉く掠奪さる

【新義州特電】十九日午前五時平北渭原郡滿浦鎭警察署管內の林業警察官駐在所および營林署作業所に約卅名の馬賊襲來し一齊射撃を浴びせたので警官はこれに應戰したが衆寡敵せず、多數の馬賊を相手の事とて遂に警官その他の即死五名行方不明一名負傷五名を出し駐在所は七時頃馬賊に掠奪された

油は使はず水だけで
一、油繪風にも
一、水彩風にも
一、圖案風にも
自由に描ける

東京　池田化學工業株式會社色彩繪用品部
販賣店　京城　三越

此光榮
明治神宮競技大會御指定球
日本軟球協會御指定球
朝鮮神宮競技大會御指定球
京城日報社各庭球大會御指定球

マルビシテニスボール
本邦製品中の第一位を誇るもの
全鮮各地の運動用品店及文具店にて御買上願上ます
製造元　東京市外瀧ノ川町北谷端二八六　丸菱ゴム工業所
朝鮮代理店　京城府南大門通三丁目一〇六　□□商會

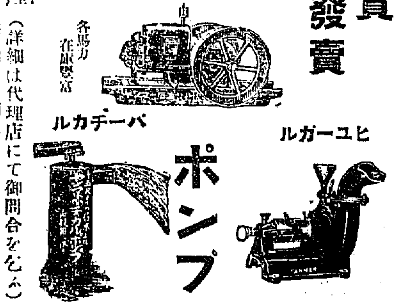
林病消渇

小兒良藥　奇應丸
發育を助けて無病を保證
に改良　一般御手當に

定指校學小及學中各
服學通倉小降霜
製倉小製特の北無久耐
仕立が親切でスタイルが良い
南大門通　丁子屋洋服店

夏服
セビロ上下　金廿八圓
黒セル上衣
セルズボン
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人　大阪洋服學校
大阪中之島
洋服裁斷科講義錄

數學　最大速成　法講義
數理專修學院

懸賞大發賣
水!!!水!!!水!!!
揚水には本機が一番
オフセツト式　ヤンマー

バーチカル　ヒユーガル　ポンプ
（詳細は代理店にて御問合をこふ）
代理店　加藤商店
山岡發動機京城支店
本店　大阪市北區茶屋町　山岡發動機工作所

多木肥料
しきしま肥料
⑪印九重肥料

我結核病の現狀
歐米に比して頗る多い 英米獨の示す統計

現今我が國において猖獗を逞しておる病氣の中で最も多い死亡數を示してゐるのは結核病である。全國では百萬人以上の患者があり、同病のために死亡するものは一ヶ年十三萬人に上つてゐる。しかも結核患者の大多數約八十萬人は肺結核患者でその中約

十萬人 が傳染性結核となつてゐる。

わが有史以來の大戰であつた日露戰爭でさへ戰死者八萬、大正十二年の大震災でも生命をうせた數凡そ十萬人といはれてゐるから、結核のためにはそれ以上の多數の人がしかも一時的でなく年々歳々失はれてゐることになる。加ふるにこれ等の病人の多くは青年期から壯年期へかけての前途有爲の人達であるから一家としては非常な損害であり、國家としてもまた無上な損失といはれなければならない

結核で 死亡する數は

統計によると明治三十五年から四十五年の間になかんづく二十五年から三十五年の間に最も多い。一般に歐米諸國ではどうかといへば、北米合衆國では一ヶ年十三萬人、ドイツが十萬人、フランスが七萬人、英國がその死亡數を示してゐるが、その人口に對する比率はわが國に比較して遙に少いのである。その原因は何處に存するかといへば、醫學知識の普及、衞生の設備がわが國に比して完備してゐることに歸さなければならない。しかるにわが國の現狀では何處へ行つても結核患者のゐないといふ所はないから、われわれは

一生の 中に一度や二度は

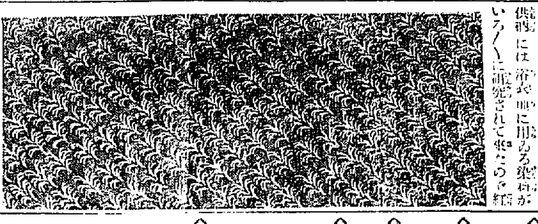
結核菌の感染を受けない譯には行かない。試みに病理解剖上の統計を見ると、結核の病竈を發見する者は百人につき九十八人即ち殆ど一〇〇%に近く、百人が百人結核の菌の感染にないものはないといつてよいのである。然るにその中死亡する者は全死亡者總數中の七分の一に過ぎず、殘りの七分の六はかつて結核に侵はれたことがあるから、この病氣では死亡しないで天壽を全ふし、或は他の病氣で死亡してゐるのである。即ち結核といふ病氣は罹り易いと同時になほり易い

病氣て あつて、

これに罹りても自覺症状が現はれ、知らず〳〵の間に癒えてゐたり、或は適當の加療によつて治癒することが出來るのである。然るに謬つて結核が全く不治の病であるかの如くに誤解し、徒らにおそれ、或は悲觀してなほるべきものもなほし得ずして不幸な結果を見る人の多いのはまことに寒心にたへない次第である(東京衛生試驗所永見技師談)

浴衣地の展覽會 廿日から 三中井で

主婦之友が懸賞募集した浴衣地の展覽會は廿日から三中井で開かれる。浴衣の圖案は主に專門家の手になつたもので…(中略)…しいなかに、新らしい現代の味を求めやうとするいはゆる新古典が目標となつてゐるかのやうに思はれます(寫眞は新圖案の浴衣を着た德川八重子孃)



「山の苔」といふ模樣で一面にからんだ葛のしほらしい姿をそのまゝ現はして浴衣とはなしたものである。圖案の執筆者は鏑木清方先生、藤井達吉先生の他に、先年逝去された九條武子夫人の三氏である。子供物には浴衣地に用ゐる染料がいろ〳〵に研究されて來たので…

初夏の家庭藥 内服や外用いろ〳〵

◇…胃腸の藥—消化劑にはヂアスターゼ類、ペプシン、食慾增進劑にはタンニン酸、オレキシン、コンヅランゴ流動エキス

◇…蚊や毒蟲のかゆみ—これにはアムモニア水がよい、蚊や蚤、蜂、毒蛾に刺された…ならばよい。

◇…夏季の炎天旅行には—メントール…清涼の氣を與へ、頭痛、食慾增進、驅風の作用がある、夏の炎天に照らせる時には用意しておくと便利である。

◇…頭痛—ミグレニン錠がよろしい。頭痛…偏頭痛に三乃至六錠を與へると直ぐ利いて來る。

◇…腸の消毒を防ぐには—サリチール酸の少量を加へるか又は硼酸の溶液を用いて之を…とよろしい

◇…便利なオキシフル—消毒、傷、擦傷…

◇…便所にクレゾール—クレゾール石鹸液は…及び洗濯…他の藥品よりも優つてゐる。

◇…人に嫌がられる腋臭—…用ふるとよい。サリチール酸一、〇〇、精製滑石…〇、亞鉛華二〇以上混和外用

◇…瘡疹に鳥睚丹—子供には恐ろしい病であるが、昔から解熱劑として鳥睚丹が賞ばれてゐる。

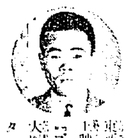
漫畫小咄五十題 (17) 松田壽雄

温泉宿を盜んで味を締めた男今日もと盜みに行くと、掛札に「キーソウは盜まれんぞ」と後にダンピラ提げた番人がギョッ〳〵

琵琶演奏會 旭生主催

京城旭鶴會主催の琵琶演奏會は二十日午後六時から南山町京城倶樂部で開催…

映寫幕の陰から(四) 説明者紹介 詩村映児君



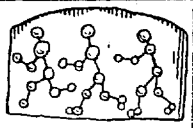
東京館俱樂部に上映された「バリエテ」「人罪サーカス」「プラーグの大學生」「ベタオール」の說明に接した評者はそれ等を解說した詩村映児君をしつた。第一回目の「プラーグ大學生」の折には餘り感心出來なかつたが第二回目の「ベタオール」を聞いた時京城にも又一人の人物を解する說明者が來たなとたのもしく思つた

◇ 實際史劇、人情劇を堂々と說明しうるものでもあまい物になると一寸困る、說明にあらはれた珍な洒落は笑を求めるが說明者の言葉にはそれを裏切る所が時折ある、詩村君はその言葉に充分なおかしさをふくむ

◇ 今年廿七歳といふからまだこれから、京都の見習ひ時代をふりだしに約八年間各所をあるいて大邱にゐたのが今から三年前、洋劇をたて一すぢにと精進した甲斐は當館開館にさいし松本支配人の目鏡にかなふて渡鮮したのである

◇ 舞臺を握したいのは甘い物以外にもつと力を注いでもらいたいといふ事、そしてなめらかに說明する事の二つである(寫眞は詩村君)

童話 金の星 中島淑子作



3

兵士は裏門から逃れました、さてこれからどちらへ逃げ樣かと迷うてる所を、一人の敵に見つかつてしまひました

『さあ、その姫を渡せ』

敵兵はじり〳〵と、つめ寄つて參ります。今は仕方がありません兵士はコスモス姫を背から下して、敵兵をふせぎながら、口早にいひました

『お姫樣、私はここで敵をふせぎますあなたは、早くお逃げ下さい東の方に……』

と、それだけいつて敵兵と激しく戰ひ出しました。

コスモス姫は恐ろしくて泣き出しました。涙が、ほろ〳〵とこぼれました、けれど泣きながらも一生懸命に逃げ出して逃りました

われを忘れて何處も人形の國に夜が明けて晝が來ても逃りました

あるきなれぬ足は疲れて動かなくなり、お腹はへつて倒れさうになるまで逃り續けました。さうして赤い〳〵眞赤なお陽樣が西のお山にしみて參ります、

下からは冷々とした寒さが身にしみだいてをりました

入る頃、コスモス姫は或見知らぬ國へ着きました。

どちらを向いても知らない人ばかりです

コスモス姫は泣き〳〵、門をたゝきました、どこかやすませてくれる家はないかとたづね廻りましたけれど見知らぬ人には物もいはずに行過ぎてしまひます

お腹は減つてすつかり疲れて夜が來ました、流れ果てたコスモス姫はとある家の門の蔭に腰をおろしました。たまりかねてそこに泣きふしてしまひました

あの懐かしい母にも、優しい父にも、あの夜限りであはれないのかと思ふと、コスモス姫の歎きは

分の身を見廻りました、お城できてゐた着物は所々ひつかけて破れ顏は泥にまみれてをりました

コスモス姫はしみ〴〵とどうして自分はこんな所に居るのかと悲しみました

昨夜の事がおぼろげに頭に浮かんで、捕れた父王や、あのお母君を思ふとき淚が溢れました

さうしてあのなつかしい佳宮の事を思ひだしたとき、コスモス姫は

なほ増すのでありました

コスモス姫は疲れてをりました お腹もすいてをりました、今は亡き母樣の片身の姿を眺めました、姿の中から母樣が出て來られる樣に思はれました。姫は思はず姿を握みながら叫びました

『母樣 母樣 母樣』

するとどうでせう、金の姿の中からは、おいしい暖かいミルクがドク〳〵と流れ出しました、コスモス姫は大變喜んで、お腹一杯のみました、お腹が大きく成ると疲れが一度に出て、そこに眠つてしまひました 金の姿をしつかと抱いて……

將棋新手合(一)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋所

飛角香交 △六段 小泉兼吉(東京)

飛落 香落番 ▲初段 間宮純一(東京)

(圖は四八飛迄の局面)

持駒 △小泉氏ナシ ▲間宮氏ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲四六歩△三二金▲四八銀△四三銀▲四七銀△四二銀▲五六銀…▲三七桂△六四角▲五八金右(以下次號)

溝呂木七段講評

〔下手方〕四八飛と振るのは飛落定跡の四筋攻撃法に於ける肝要な着手である

〔上手方〕三三桂と跳ねて、四筋攻撃を受けるのは穩健策である

〔下手方〕三六歩と突いて、桂の働きを阻つて置くのは定法となつてゐる

〔上手方〕三一角引きは敵の四筋を狙ふ意味で新しき研究が含まれてゐる

〔下手方〕三七桂に何にか策戰を蓄しての着手であるが面白くない此は普通に六五銀と上つて敵角の働きを牽制して置く處である

JODK プログラム

五月二十日(日曜日)

午後一、〇〇 レコード シューベルト作 未完成シンフォニー

一、五〇 天氣豫報

二、〇〇 ニュース

六、三〇 童話 大石龍平

宗教講演 弘法大師と國民教育 眞言宗朝鮮布教管理者

映畫物語

ハーモニカ獨奏

1、ウッドランドウイスパー(ビストン作)

2、支那曲蘇州人(菊田…)

3、和曲春雨(同)

4、同濱千鳥(十同異奏法)

九、〇〇 ニュース其他

南道短歌と伽倻琴並唱 金海仙

西道雜歌 拡唱及合唱

數曲

時報 翌日プログラム發表

三中井の ゆかた地新柄陳列會
主婦之友 一万口大懸賞 浴衣地發表 二十日より十日間
二十日より
三中井特製かや特賣會 綿布部

南京虫退治は 南京虫用、特製(赤罐) イマヅ蠅取粉に限る

淋病新藥 ゴノーテル 不思議にヨクキキます 今ぐ藥店にて
西村久合名會社

リンゴ カステラ 名物

ゆひ一切其外 痔疾等の大妙藥 ゆひ寿 中井馬鐵堂

ノミヤ式 地方特約店募集 京城鐵工所 京城驛前

リウマチスに アトファン
世界の醫學者は斯く云つて居ります アトファンはリウマチス、神經痛の唯一の藥である…多くの經驗に徴してアトファンは多年に亘る筋肉並に關節の疼痛をも直に鎭め持續服用すれば根治せしめます。
日本發賣元 田邊五兵衛商店

ライオン かとり線香

神經痛
七面鳥特選各種 八州園

SOMATOSE ソマトーゼ
これも良い あれも良い だがソマトーゼはもっと良い
何故にソマトーゼは今日に至る迄數十年の永い間世間一般から珍重され愛用されて來たか!
この事實はその答を待たずしてソマトーゼが如何に價値ある製品であるかを立證するに充分である。
ソマトーゼは豫め消化された肉蛋白質製劑で、病氣恢復期、胃腸疾患食慾不振等總て衰弱狀態にあるものに用ふべき滋養強壯劑である。本品は服用容易にして、特に又小兒に與へるに適して居る。
獨逸バイエル製 【包装と價格】
粉末 五〇瓦 金貳圓五拾錢 一〇〇瓦 金四圓五拾錢
液狀(一瓶) 金貳圓九拾錢
バイエル・マイステルルチウス 藥品合名會社 神戸市仲町三七番
S 175

頭痛 効 散 齒痛、頭痛 神經痛、ロイマチス等にも 森田製藥所
信頼!! キキメ本位の 服んで効く

泡立ちよき匂ひのよい ベルベット石鹸
子供は正直だ ベルベットですと眼にシミないし匂ひがよいので潤顔しく顔を洗はせます
15錢 大形

多產鶏 ヒヨコ 丸善孵卵場 太田大作
香料 着色料(檢定濟) 東華洋行 京城花園町

運動具各種大勉強 山口樂器店 山口運動具部 京城本町二丁目

風光絶佳 二樂仙境 南山公園藥水谷 加茂川山莊

農業經營と生産の合理化 …(三)…

戰時の農業

アメリカの人口はザット一億である。此の內男の壯ぎ人が四千萬人ある。ヨーロッパの大戰中、此內一千萬人は或は軍隊に投じ或は軍需品の製造に從つた。それでゐて一般商品の生産額は次の指數の示す如く增加した。

一九一五年　一一二
一九一七年　一二四
一九一八年　一二五

然しこれは何の不思議もない事で、戰時の必要から產業の合理化が行はれたからである。即ち、普通品や不必要品の生產を制限し必需品の製造を施行した事[illegible]

二、[illegible]三、各種の産業統制機關を設置して生產能力の集中、合同、統制を行つた事

右の第一に就て一例を擧げればプライオリチーの制度がそれである。金持が田舍に別莊を建てやうと云つても鐵道がオイソレと建築材料を輸送してくれない。貨車が遊んで居れば問題はないが、小麥や石炭の輸送に貨車が不足して居る時は別莊の建築材料の如き不急の貨物は後廻しにする。之れがプライオリチーの制度である

第二の標準化、簡單化は仲々猛烈であつた。トランクのサイズを六種に限定したり、タイヤを三百八十七種から只の卅二種に制限したり、ストーヴやヒーター、洗濯機械、さては靴の色迄も其の種類を[illegible]

[illegible]した事が統制の方法を[illegible]

しであつた

戰後に統制機關であるが、之れは次の如く各種の主要產業に亙つて設置された。而して其の米國の政府の役人のみではなく、寧ろ實業界から大立物が出て振つたのは[illegible]之れに當り年俸一ドルで働いた人も少くない。

戰時產業委員
食糧管理委員
燃料管理委員
砂糖管理委員
戰時貿易局
鐵道管理委員
船舶管理委員

其の外に數々の產業統制機關が出來て各產業の機能を極度に發揮せんと努力した。現商務・官フーヴァー氏が食糧管理委員として如何に[illegible]

右の如き次第でアメリカは戰爭中に貴重な經驗を得、平和になつてからも標準化、簡單化、無駄を省くといふやうなことは一般的に餘る重視せられるやうになつた。アメリカに於ける產業合理化の由來は戰時の必要から生れたものと云つてもよからう。戰爭は最高の能率を要求する。そしてそれに適應するものは軍隊の組織である。生產のみではなく、販賣に於ても競爭が激しくなれば其の組織や活動が軍隊化するのは當然である。宗教方面に於てすら救世軍と云ふ軍隊式のものがある。アメリカが販賣組織に於て如何に軍隊化しているか、以下少しくそれを研究して見やう。

寒氣が強いので 春繭出廻遲れる

繭資金申込も閑散

今年の春繭は內地の初取引は、早期の伊豆松崎が二十二日に行はれることになつたと傳へられてゐるが、朝鮮の今年は五月に入つても例年に比べて

寒氣が強く、これがため例年六月十二、三日頃に出廻る平安道の慶北、慶州全羅北方面を初め各地方共如何しても多少遲延を見るかも知れぬと當業者間では憂慮してゐる。この結果自然繭資金の申込は少く銀行では繭資金の[illegible]を終つた出廻り遲延を想像した抑へ氣味の態度である。

即ち繭資金は未だ多少、西鮮地方の北、全南北と湖南地方から需要が起り、殊に今年は

春繭增產 のため昨年より

出廻り增加を豫想されてゐるが、鮮銀、殖銀への融資申込けまた[illegible]難きらぬ情勢であるからこの分では出廻期は來月中旬以後になる[illegible]かも知れぬと觀測してゐる、[illegible]の模樣左の如し

鮮銀 本年の繭資金の申込みは大部分揃つたが未だ全部を纏めるので決定するまでに至つてゐないので南部地方は相當增產見込みで昨年より貸金の出廻りは多い見込みだが出廻めるのは月末だからであらう

殖銀 本年は未だ繭資金の申込みに接せぬ例年ならば既に昨今弗々交渉が始まつてゐるのであるが何等の話のない處から見て繭の出廻が遲延するのではないかと思はれる

年を逐ふて 私鐵の業績好調

收支步合七割九分九厘增收

朝鮮私鐵の營業成績は逐年好調を示して來た、即ち最近一ヶ年の營業は朝鮮鐵道、全北、南朝鮮、その他[illegible]私設鐵道で旅客人員四百三萬八千八百十九人、貨物九十二萬四千九百二十一トン、その收入四百八十六萬九千二百九十五圓で經費三百四十萬六千九百五十三圓を差引くと八十五萬九千三百四十三圓の益金を擧げた、然して營業收支に於ける步合は約七割九分九厘、昨年同期に比べて一分五厘の增收となつてゐる。なほ營業の成績は旅客人員四千三百九十六萬八千二百十四人、貨物五萬七千トン、收入二百十一萬九千[illegible]圓に對し經費百五十四萬六千[illegible]圓で[illegible]營業收入に對する支出の割合は[illegible]

六十輛九十餘と前期に比べて鐵道は入十一萬三千圓の增益を示し鐵道の營業によれば今後もなほ多少增加を見るであらうといはれてゐるこれは運轉してみた結果鐵道もぼつ／＼申込ありこれが營業と一萬円未滿延するにつれてその營業のためであらうと

船の出入り

遞信局調査の四月中全鮮各港湾經過した新船數は汽船三千六百十六隻、帆船二千三百八十六隻であつて出入港數は汽船五千九十隻、帆船二千六百七十六隻で前月中の狀況に比して汽船船數は百六十二隻を減じたが出入數が二千二百十九隻を增加した

外國郵便爲替

四月中の外國郵便爲替の取組は振出九百七十六口、[illegible]

朝鮮對外貿易

何れも增進

四月中朝鮮對內地並外國貿易額は輸移出三千二百三十萬八千餘圓、輸移入四千二百五十二萬七千餘圓、合計七千四百八十三萬六千餘圓で前年同月に比して輸移出三百八十九萬二千餘圓の增進、輸移入十九萬三千餘圓の減退出入合計三百六十九萬八千餘圓の

增進 を示した。而して一月以降累計額は輸移出一億三千二十萬一千餘圓、輸移入一億三千五百四十一萬四千餘圓合計二億六千五百六十一萬六千餘圓で前年同期に比べ輸移出は減少三千二萬七千餘圓、輸移入は增加二百六十六萬一千餘圓を計上し、出入總額に於て二千七百三十六萬六千餘圓の增加である。尙貿易品の種類は一月以降入超額は五百二十六萬一千餘圓で前年同期より三百九十八萬八千餘圓の入超增加を示した。之を本月中貿易各品の出入狀況を前年同月と比較すると移出は米

好況 を呈し、就中鮮牛綿、絲類及[illegible]は出荷不振「パルプ」等の三品は出荷不振であつた。而し雜穀の各品は增加したが市價安のため價額三十萬五千餘圓を減じ、其の他鐵及び石炭は減二萬餘石（玄米換算）を增加として綿絲、生綿及海苔の三品は何れも四十萬圓內外の增加を計上し砂糖、木材、肥料、金屬、穀類等の增加も見るべきものがあつた。蓋し前年同月は內地財界の恐慌乃至金融（モラトリアム）の施行等に災されて前年より移出貿易が特に不振であつたに由る。

又輸移入は引續き諸資材を初め機械、木材、肥料等の建設材料及び原料品の入荷旺盛を呈し、綿絲布、砂糖、麥酒及石油等も相當增加したが

外米 及粟の輸移入は前年[illegible]に三十八萬餘石五百二十萬圓、三千餘圓の激減を示し、[illegible]末九十九萬一千餘圓を減じた。之に依れば本月輸入貿易の減退は少數食糧品の減少に基くものである

債券

增發に轉ず

九千九百萬圓

十六日一日現在鮮銀券の發行高は[illegible]二萬九千九百萬圓[illegible]されたが、前日比は四百三十九萬九千一百十一萬五千圓、[illegible]

南海岸は 海草類豊作

昨年の三倍か

朝鮮南海岸における海草は昨年稀有の不況で海苔當業者の如き損害を被つたが今年は海苔の生育頗る良好にしてこの分ならば豐作

爲替は 依然落潮

ニボイン安方 正金又復引下

【東京電報】正金銀行は十九日綿鐵相場を左の如く對英一片九分の十二と前日より十六分の一安對米電信賣四十六ドル八分の三と八分の一安と何れも引下げた

紐育の對外爲替[illegible]爲替相場に關した對外爲替は十九日正金銀行が更に對英一シンテベンス十六分の三と對米四十六ドル八分の三と各二ポンドに引下げたので、十九日の爲替相場も對英一シルリング十六分の十三と前日より三十二分の一安、對米四十六ドル十六分の五と十六分の一安、[illegible]

京城物價低落

指數〇、七方

京城商業會議所調査、四月中京城重要商品百六十種中先月に比較して騰落した品種は左の如くである

低落 玄米、白米、小豆、大麥、麥酒、砂糖、酒類、肉、和布、巾、綿、[illegible]
騰貴 大豆、小麥、粟、鰹節、牛肉、和布巾、晒金巾、綿布、加工綿糸打綿

種別	四月	三月	▲低落
食糧品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燃料品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
衣料品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總平均指數	[illegible]	[illegible]	[illegible]

これを大正元年三月中の總物價を一〇〇とすれば當月中の總平均指數六二、一にして、先月との對照は左の如く總平均指數に於て〇、七の低落を見た、內譯左の通り

東拓外債交涉

米國と開始

【東京電報】東拓外債四千萬圓の募集に關し大藏當局と協商の上募集時期の研究中であつたが最近ニューヨーク市場に於て引受者側との間に下交涉を開始した

[illegible]ひなく出廻りも又昨年より一週間早くすでに出廻りつゝありて本邦產地の本年出廻り豫想は左の如く昨年の三割と豫想されて居る

	本年豫想	昨年出廻
並布	四〇〇千斤	一二〇千斤
價布	二〇〇	七〇
天草	三〇〇	一〇〇

全北の 產繭割當

一割五分增收

全羅北道における本年春蠶繭掃立豫想は約三萬石で昨秋の二萬六千石に比して約一割五分の增加豫想である、しかして道內にある製糸家への割當については去る十六日道廳において郡糸業者と片倉製糸、鐘紡、郡是、鈴木、金木等の製糸會社の代表者と協議の結果割當てを行つてゐるが、郡の製絲家の地方に於ける割當ては郡での關係を協議し地元は郡是、鐘紡、金木等の製糸家の集會を得みたすことが出來ないので、[illegible]大阪製糸の取扱う郡に於て大阪製糸[illegible]、鐘紡、金木へは群山郡一郡、[illegible]片倉製糸には全州郡の繭を振當てる事になつた

商議商業部會

京城商議では二十一日午後一時から商業部會を開き左の事項を附議する事になつた

（一）京仁間の交通運輸に關し京仁兩會議所聯合研究會議の件

鮮米協會總會

鮮米協會では今月末京城クラブに於いて定時總會を開催することになつた

朝鮮鹽業總會

朝鮮鹽業[illegible]二十七日大[illegible]

株式

無活氣で頭重

前場 昨十八日後場不勢の續先、今朝は內地の不良に當所も寄付は振らなかつたがアト暫時く賣方の警戒氣で戻分物も低見と思はれたが[illegible]寄付も買方は[illegible]

後場 前場頭重かつた勝先、一般に不氣乘り作ら東新は一寸に百八十圓家に乘せて始まつたが反れは又叩かれ結局昨後場止に比し大新七十錢安東新二十錢安であつた

爆發材料は 相場が作つた

眞因は買煽のみ

一昨十七日後場における一段騰後相場の地合は全く變化し急硬化せるらしく觀測されるやうにもなつたが、昨十八日前場は買方の利喰で仲惱み後場も續いて低迷、而して今朝も亦軟狀と云ふ、成り行きを辿つた、從つて昨前場迄は相場の步調穩かで昨日第一段の如く一般に相場が棒上げして米ぬこと押つて[illegible]當されたが、かくの如く三市共を味を持續せるため、十七日後場の盛騰は當時頗るも騷がされたやうな料でなく、主として買方の一煽りに端を發した當面の刺激、綿絲の威力に[illegible]し[illegible]の騰勢[illegible]

一買方は活躍期待

マバラは氣迷ふ

相場が鈍狀を呈してゐるのは目下買方が底固めの意嚮を示して此際所有大玉の整理をして[illegible]

東大新の代引激增

代引尻を見ると、前日激減した東大新の代引尻が、今朝は東新五百二十枚と前日に比し百六十枚を又大新は三百十枚と二百枚を何れも激增したこれは市場の保合と共に渡株が增加し買方は引取りを諦せるのに因るか、京取は六百二十枚と百枚を減じた

今日の手口 相場が又

保合氣を挾いで來たので商內も薄く減れ、昨後場は八一〇枚あつたが、今朝は京取三三〇大新一六〇東新四三〇合計六二〇枚に過ぎなかつた、今朝の三〇枚以上の手口左

早くも 小口は投げる

相場が又復頭打ちの姿となつたと共に買戶の陣城も漸く崩はり、小口は筋はチヤブツキの傾向さへ見せて來た、即ち、今回の保合的擧狀が一時的にしても著しかつたのたことは確であるか、反對に、アレだけ撥ね氣勢をなせた相場が全く一場だけで、昨十八日前場から後場、更に今朝も引續いて輸入前場からも保[illegible]ぴいてゐた小口は買方中には不安な氣分を濃厚にし、これは賣方中の如き小口買方の投げ物取は[illegible]分賣りを誘引するに至つたのである

穂落

賢明なる讀者諸君は、前日は晴れてみた加減[illegible]

[illegible]はズバリと來る▲實際、仕事をやつて來たので獸でも逃ると聞つては何にもよういはぬ▲この人世間の風潮は眼を硬くして悲つた通りやると來た▲多分その通りやることはだと感心してゐる人もあらう▲惡い際日に人受けがよい▲際がつたやうな人は[illegible]

[illegible]

期米

正米筋は現物の遊行きが一向に强立たないので相場はもう大井たといふ

▲商人の邸宅は[illegible]

つよきよわき

株式 十七日後場の爆騰はその勝れ、曝香花火、諸筋臨時暴騰された材料は相場のつくつたものと見らる、シカモ大阪は漸くの運揚げに縦を減し、その鈍りは筋つておいて寬進ける[illegible]

期米

阪地高て 引際戻す

前場 今朝は阪地の寄付き安と正米の賣行不良で地方筋の賣物多く、中限二十七圓六十錢先限二十七圓四十二錢と前日の止めより六十錢安に寄付き後の賣進みに二圓安直に五十錢から一圓も更に五十二錢安と氣配れした。但し五十錢から六十錢の買進みで[illegible]

後場 前場引際戻した勢元、後場は先限二十七圓六十錢と一盛安き寄付きをなせたが二圓六十七錢と戻し五圓は六十一錢と押し、保合氣味であつた

保合に終る

天候次第で 一相場演出か

今回の反撥が西鮮地方の旱魃に起因せるは勿論目下市場の人氣は米共如の買煽より其日々の天候を重視され少し天候が惡化すると[illegible]

結局は產地の 言値を買ふか

[illegible]

戻賣り轉間は 第二反撥の因

今次の反撥で從來の賣人氣が一變し戻り待ちに賣進んで來る向が多い、現に各店の喰合せを見ても先物が日十七圓臺みに保合ふた[illegible]

阪地、仲惱原因

阪地の仲惱みに付き今朝米へ達した入電に依ると從米賣方で活躍せし三井一派は殘存米の整表と同時に硬化して押目[illegible]

大阪市中在米

大阪市中在米十九日現在高は百四十三萬九千百三十一俵と前日の在米高に比較して一萬三千二百七十六俵の減少である

一川正米

[illegible]

京城正米

豫想米に[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

大豆

出廻薄て閑散

買方は二百共指値で買注文を發し居るが打續く旱天と現物の出廻り薄で買方は十八圓以上を唱へ結局雜前共出來不申に終つた

大豆前場 出來不申

本日の出來値

期米 仁川海岸町 (マ) 蓬淵取引店 電話二一〇〇・三〇〇

信託業一般 朝鮮信託株式會社 仁川本町 電話一三二番

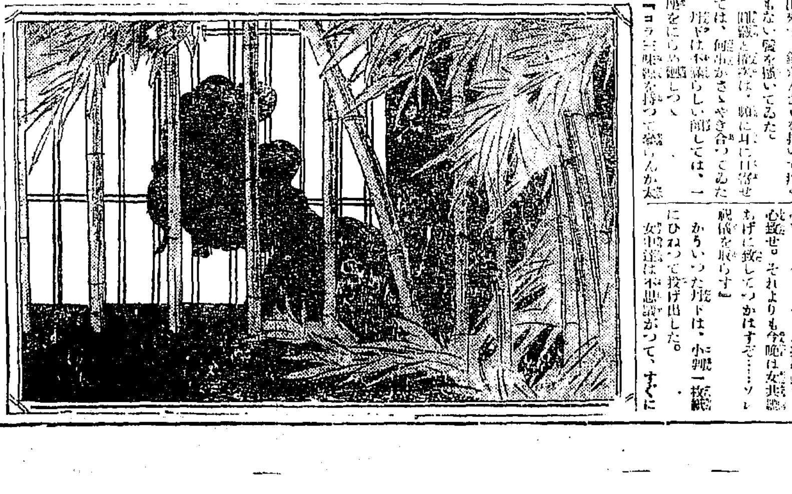
佐々木 昌腸病院 京城明治町一丁目 入院隨意 電本三八七三・一七一六

薩摩義士傳（上卷後篇）(62)

中村兵衛作
神保朋世畫

珍らしい總花

[illegible]



[illegible]

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

婦人世界

六月特輯 美容術素人誌上講習 新發見の妊娠調節法

一萬圓懸賞特選「表現浴衣地」大賣出

夏の婦人美と生活美とを思ふままに表現する爲に服裝美術界の權威者東京美術學校講師齋藤佳三先生にお願ひして今までに全然なかつた新しい表現浴衣を本誌が特選いたし、これを今夏の生活美の向上の爲に一萬圓の懸賞金を提供し全國有名な呉服店に特約して十萬反大賣出しすることにいたしました。誌上には詳細な規定と共に各々柄、着附の寫眞が全部ございます。

◎時代の求めに生れた中形表現浴衣―説明者 齋藤佳三

◎表現浴衣地を應用した女兒服と婦人家庭着―龍野都代子

恋愛と夫婦愛の種々相二十二篇

□異性からの手紙をどう處置したか初めての處女の實際問題―四篇
開封せずに返送した私は賢明であつたか
母に打開けて解決をまかせた私
▲不良青年の本人に會つて拒絶す
▲不純なものが母の手を通つて

□娘の一人秘めた戀を如何に取扱つたか母親の實際問題―四篇
世間體を恐れ過ぎた結果娘を死の旅へ
不具の娘の切ない戀を遂げさせた苦心
▲初戀の不良の青年を思ひ止らせて
▲在學中戀仲となつた娘を添はせて

□愛人のもとに去つてしまつた夫の愛を再び取戻した體驗―四篇
子供ゆゑの辛抱が遂に報ひられて
自殺を決心してまで取戻した夫
▲子供を夫になづませて愛を復活
▲夫の愛人と直談して圓滿に解決

□思ひもうけぬ人に戀されて死苦しみ線を越えた體驗―二篇

□農村男女の一年に一度の田植をめぐるローマンス―三篇

□離婚されたのがもとで發奮した人の涙の身の上話―四篇

實用記事

懸賞な草假名お習字のお手本	塚本芝香
美はしい假名書お習字の要訣	塚本芝香
初夏にふさはしい挿入と挿花	平一耀
雅趣ある草花鉢の花瓶の作方	坂内又藏
食料品の腐敗と鼠を防ぐ方法	一記者
梅の實に關する知識と料理法	一記者
新豆と豌豆の季節料理八種	婦人記者
美味しいあつさりした鮎料理	大増
食慾を增進させる調理法八種	婦人記者
暑さ忘れの涼しいお菓子二種	手塚かね子
珍らしい筍料理の調理法八種	村井政善
すつきりとした雨合羽の仕立	婦人記者
縮緬斜紋模様物の縫合の秘訣	田邊メネヨ
海水着と海水ケープの編み方	高木真代子
ドローンウオークの手藝品	岡本富年代
晴雨兼用コートの仕立方	和服裁縫部
新流行のみやこ帶の仕立方	婦人記者
コンペルペーパー染の仕方	中村古聖
ペイントエキス應用のキヤン	龍野都代子
梅雨時の住宅の濕氣を防ぐ法	吉田享二

◇主人の子を生んだ女中と其子の運命―中村辯護士

◇困難なる肺結核患者の性生活調節法―永井博士

◇性的知識の欠乏が主因となる不感症―島田博士

髪、肌、帶、着物、紅、墨、眼、足、手、声、歯の素人美容術

□誰方もこれだけで素人美容術師になれる全秘法
男にも女にも好かれるお化粧の秘訣五種―巴里院能華女史
これだけ心得て置けば素人ながら美容術師―女子經濟大學園
卵一箇の原料で誰でも美人になれる秘法―メイウシヤマ
食物によつて肌を整へ色を白くする秘法―三須高等美容
齒並をよくし齒を美しくする美容の秘法―蠶道病院齒科

□初夏の婦人の髪の水々しさ美しさを増す秘法五種
螢とぶ頃の涼しい髪「夢の華」の結び方―銀座美粧院
輕くて垢抜けのした初夏の髪形三種―マリルホウズ
ウエーヴとカールはどうしてかけるか―女子美髪技藝
髪のツヤをよくする簡單な洗髪法―大場美髪館
白髪、ウス毛、禿頭の美髪法と結髪法―女子髪容學園

□帶と着物の美しさをどうして現すか
誰でも帶附姿を美しく見せる着附け―遠藤波津子
胸のふくらみを美しく見せる着附け―遠藤波津子

□誰にも出來る民間美容術秘藥三種の製法
白つつじの花でハタケが治る―三村きみ子
瓜一本で出來る婦人若返り法―すみれ女史
蓮華の花で肌を美しくした經驗―みどり女史

□男女優の一番に苦心する女性美の表し方
浴衣をとほす物の涼しい着こなし―中村福助
どんな處に、性的魅力を感ずるか―河合武雄
初夏丸髷の時の身だしなみ―市川松蔦

在來の妊娠調節法で大失敗した体驗と今度発見された確実な三方法

御承知の通り妊娠調節には十種の方法がありました。がこれは何れも危險が伴つて全く完全な方法がありませんでした。本号に發表されました或器具を用ひて夫に貞操を疑はれた方、過つて双生兒を生み落した方、藥品で死ぬ苦しみをした方、其他膣洗滌、異物挿入、夫れぐの失敗を見ても全く滅多な事は出來ない事が解ります。―この時根本博士は今度新しく發見された確實に出來る三種の方法を素人にもすぐ實行されるやうに說明されました。

◇悲しくも惠まれざりし我母に代りて―津田あやめ

◇短篇「旅日記」―廣橋規子

申上げるまでもなく著者廣橋規子夫人は恐れ多くも梨本宮家にあらせられ昨年廣橋家に御降嫁になられました。その後の御生活を夫人として如何に樂しき御生活をなされておるでせうか、その御美しき有様が今度の短篇にもすつかり物されてお目出たくうかがはれます。

◇同じ親に何故美醜の娘が生れるか―醫學博士 布施

◇傍聽人も貰ひ泣した結婚詐欺事件―司法記者

長篇第一回「濡れた珊瑚」―小島政二郎

▽長篇 春草（田山花袋）
▽長篇 空に描く（谷崎精二）
▽長篇 壁紙の花園（藤本序夫）
▽性と生命 春の生命（高田博士）

本號五十錢（送料二錢五厘）半年分三圓 一年分六圓二十錢
東京 實業之日本社 振替東京參貳六番

賞牌 メダル 各種徽章
大久保徽章商店

ヘルメス ウヰスキー

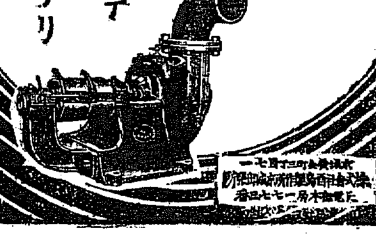
世界の名酒！

建築 東京 建築協會
目録無代進呈
神田三崎町三ノ七三 帝國建築協會

地圖と軍需品
龍山練兵町 電話 振替京
小林又七朝鮮出張店

株式會社 安田銀行 京城支店
資本金 一億五千萬圓
本店 東京市麹町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壌 其他内地 百四十二ケ所

酉島ポンプ
悠紀齋田
御用賜御下命
此ノ優秀機ニテ
此光榮アリ



浪六全集

第七回分原田甲斐は配本を終りました

浪六全集便宜申込受付開始に就て

浪六先生作品中當世五人男は大好評裡に全六巻の刊行を終了致しました當初刊行致しました際御同好の方々より陸續として御申込の御問合に接しましたので先頃より便宜臨時申込受付を開始致しましたる處申込殺到し增刊又增刊の盛況であります

之れ等は當に浪六先生の義俠と著想が他の戯作小說と選を異にし、活違相比喩に伴つて讀者諸君を胸奥深く人間味の高潮な思想と熱情の寄妙に依つて何物かを強打する結果であり、構想の妙は各巻先生の本領をもつて發揮ありせぬ妙味ある事を確信するものであります。從つて御同好の方々は此の際續々御申込あらんことを御願申上げます。

（内容見本進呈）
申込略規 申込金一圓（最終月の會費に充當す）毎月一冊一圓、全巻四十五冊 一時拂金三十八圓也
但一時拂の方は全六巻配本と同時に一時に進呈
毎月拂の方は拂込完了と同時に專用書棚進呈

書道寶鑑

どんな惡筆のお方でも
本書の圖解式書法で習へば毛筆ペン字を問はず短時日でキツト上達致します
立身、出世は能筆より始まる

國定書方手本筆者
東京府立第三高等女學校教諭
靑山師範學校教諭
西脇呉石先生編著

豫約募集

五冊入函壹組で
豫約特價金壹圓五拾錢
裝幀―和本綴紙質半紙版
附録 洋紙 洋紙
頁數 約三〇〇頁
送料（内地十二錢 海外十九錢）

（内容見本進呈）

◯楷書 ◯行書 ◯草書 ◯假名 ◯習字帖・實用書簡文 ◯時候の挨拶 ◯年賀状 ◯書くつづけ方 ◯字引

（實物は各書店にあり）

配本は申込順にしますから申込と同時に送金下さい 御申込は本社及全國書店へ

發行所 玉井清文堂
東京市神田區表神保町一〇
電話神田三三三三八番 振替東京三一一

ラーヂ

覇王号
正價 コースター式
百四十圓
一番よい自轉車

一番安い自轉車

富士号
正價 コースター式
九十七圓

主として、資源と努力との關係で、我日本が世界第一の、自轉車國となりました
歐洲戰爭のために、自轉車が足になつた以後、年々數十萬づゝの增加で、現在全國の使用臺數は、大凡十八臺の割合に近く、六百五六十萬臺もありませう、この多數色々の自轉車中で、一番よい品といへば、即ちラーヂであります、これは發賣元の自讚でなく、世間一般の公評公定です。

發賣元 株式會社 日米商店
東京 大阪 名古屋 福岡 京城 台北

全國ラーヂ指定販賣店

目録送呈

法人登記公告
京城地方法院 水原支廳
[illegible]

商業登記公告
京城地方法院 南原支廳
[illegible]

法人登記公告
全州地方法院 安州支廳
[illegible]

商業登記公告
[illegible]

法人及夫婦登記公告
京城地方法院 水原支廳
[illegible]

商業登記公告
全州地方法院 井邑支廳
[illegible]

法人登記公告
全州地方法院 扶安出張所
[illegible]

商業登記公告
全州地方法院 金堤出張所
[illegible]

商業登記公告
平壌地方法院 鎭南浦支廳
[illegible]

滿洲總司令部を きのふ奉天に移す
一部を山海關へ急派

【奉天特電】いよ〳〵京津方面の形勢が不安となつたのでわが政府は滿洲駐屯軍の一部を山海關方面の警備にむかはしむることゝなり奉天に滿洲總司令部を移し十九日奉天公會堂に設置することとなつたそれがため鐵嶺より一聯隊來着した

京奉沿線の邦人に 引き揚げを命ず
濟南の二の舞を繰返さぬ爲め

【奉天特電】京奉沿線地方が漸々に危險に瀕して來たので奉天林總領事は山海關、錦州新民屯その他京奉沿線居留邦人の危險を考慮し濟南事件の二の舞をくり返さない樣にいづれも事前に全部營口、奉天その他に引揚げることを命じた十九日營口岸田領事新民屯副領事は奉天總領事館に來り林總領事とこれが對策を講じつゝあり目下山海關には內地人三十二名、錦州には內地人百十五名朝鮮人六十名新民屯內地人三十名その他二十三名合計二百五十名であるとまた警官多數を十九日おの〳〵派遣する事となつた

安田旅團の一部に 奉天增派と決定
村岡關東軍司令官に電命さる

【東京電話】北支戰局は奉軍に不利にあるので滿洲の治安維持の必要上鈴木參謀總長は十九日午前村岡關東軍司令官に訓令を發し先に朝鮮より滿洲に派遣せる安田旅團の一部を奉天に增派し同地方の警備に任ずる旨電命した

宿舍徵發

【奉天十九日發】奉天市の滿洲師團の萬一に備へるため旅順、遼陽、鐵嶺、公主嶺より奉天に集中さるる軍隊の宿舍に充つる爲奉天公會堂、滿鐵俱樂部、中學、小學校等は十九日より徵發された

兩守備隊も出動

【長春十九日發】十九日公主嶺並に滿洲守備隊に出動命令下り山海關方面に行くことゝなつた

七十九聯隊に 出動準備の命令
本社特派員の慰問に對し 滿腔の感謝を表明

【錦州特電】北井特派員發＝時局のため朝鮮より滿洲に駐屯せる第七十九聯隊を慰問すべく十九日錦州にある七十九聯隊長木村大佐以下各將士を訪問、京城日報社の好意を述べたるに對し木村聯隊長副官家藤步兵少佐より鄭重なる謝辭ありあらためて京城府內各團體にたいし同じく鄭重なる後援を希望し各將士に興へらるゝことを感謝する旨の陳述があつた、しかして聯隊長以下すべて元氣盛んにて日夜酷暑の候に堪へざりしが恰も十九日七十九聯隊に對し出動準備の命あり將士一同勇躍し命令一下出動すべく待機しつゝありしかして出動命令はあるいは今十九日中に發せらるゝ模樣にあり行く先は不明である

奉天へ向ふ

【大邱特電】出動準備の命を受けた第七十九聯隊はにわかに色めき立つてゐたが續いて出動命令あり午後五時奉天方面に向つた、然して鐵嶺屯にある朝鮮軍第七十七聯隊木子中隊の安東大尉の隊長一中隊も井少佐の率る一大隊も明日二十日午後出動いづれも奉天に向ふ

此上の讓歩は 忍び難い
交戰せざるを得ぬと 張作霖から回答

【東京電報】日本政府の警告を受けた張作霖は芳澤公使に對し左の如く返答した

予は過に南北停戰通電を發すると共に京漢津浦京綏各線より撤退の計畫を實行した、然るに南軍は追擊戰を採り北進しつゝあり予は自衞上この上の讓歩は不可能で交戰せざるを得ない、如何なる勸告あるとも自衞手段上已むを得ざるものであるから御諒解を乞ふ

諸將すべて 逃げ腰
張は一戰を主張

【北京十九日發】日本の態度明白となつたので奉天派は關外撤退の決意をなしたものゝ如くであるが張作霖は戰意が衰へずに戰場に登場する時は張作霖の何れか[illegible]

間島にも 排日波及
自繩自縛に 陷らん

【局子街特電】濟南における日支兵の衝突に對し當地で發行する支那紙の論調は連日にわたり逆宣傳を以て全紙を埋め以て排日實際行動を鼓吹してゐるがこれがため日に增し支那官憲の態度硬化局子街にては去る十二日上海總商會、全國學生總會より發付された十二項目にわたる排日共同宣言が散布されたほかその後三回にわたつて、公民會の排日協議が行はるゝなど排日經濟絶交を排日實際行動に移る計畫がすゝめられてゐる、なほ延吉官廳はこれに對し十八日夜附政治上に會議を重ねて左の決議をなした

一、間島軍の出動する場合は目前を阻止し警備にあたること

二、日貨排斥は結局自繩自縛に落[illegible]

遣外艦隊に 侍從を御差遣
御慰問の聖旨を奉じて 今村侍從武官出發

【東京發電】畏くも天皇陛下には支那戰線を御軫念あらせられ遣外艦隊將卒御慰問のため海軍少將侍從武官今村信次郎氏を第一第二遣外艦隊に御差遣あらせられ御救恤つきのたばこ、並に御酒を賜はることになつた、よつて同武官は二十一日午後九時二十五分東京驛發二十三日長崎より上海丸にて上海に向け第一遣外艦隊を慰問し更に青島の第二遣外艦隊を慰問するはずである

[illegible]に血塗らずして北京を乘つ取ることゝなる、これは北軍の自衞上容認すべからざるところであると北京當局に最後の一戰を主張してゐるが張學良、楊宇霆をはじめ奉派幹部は京奉線外撤退に傾いてゐるから近く北京を撤退するであらう

派遣軍の衛生狀態

【東京電報】派遣部隊の十六日までにおける衛生狀態左の如し

戰傷者、將校六名下士卒四十二名

平病者、將校二名下士卒四十二名

奉軍後退兵の暴行募る

【奉天十九日發】新民府では最近奉軍敗退兵の暴行漸く露骨となり邦人居留民の生命財產も危險となつたので奉天領事館では萬一をおもんばかり奉天署より邦人保護の爲二十日警部補一名巡查五名を急派することゝなつたなほ事態如何によつては軍隊の出動を見るはずである

北軍の退却

【東京電報】外務省着電＝十八日北軍は遂に滄州を拋棄撤退するに至つた南軍の一部は山東省長清方面から禹城に一部は平陰より高唐に進出し更に大同方面から來襲鐵軍の率ゆる騎兵隊と合した

馮軍の轉換急

【北京十九日發】京漢線の馮軍の轉換豫想外に急にして保定の第一線はすでに戰鬪を開始したが上方戰はここ二三日中に始まり決戰を見るべしと見らる

王正廷 覺書の趣旨を 大いに歡迎す

【東京十九日發】外務省着電＝矢田上海總領事は十八日南京國民政府の覺書を渡すべく王正廷に手交したところ王は日本政府の意がここにあるならば我々の考へてゐたより餘程良い、之ならば日本政府の態度が充分南方側の人々の間に諒解されるであらうと述べた

さすがの張も 日本に泣きつく
緩和を懇願したが 我態度何等變らず

【北京十九日發】張作霖は十九日顧問松井大佐を大元帥府に招き日本の態度の緩和を懇望するところがあつた、右につき意見を求め日本の態度につき芳澤公使に右の傳達をなしたが日本の態度は何等變るところなく張の引上げも時間の問題に決すべしと見らる

兩聯隊天津着

【天津十九日發】關原旭川兩聯隊は十九日午後五時六時天津驛に到着した

山海關錦州に 軍需品を後送
總退却の準備成る

【北京發】某所消息北軍は張宗昌孫傳芳が士氣全く阻喪し到底勝算の見込なき所から京漢線の戰線から張學良、韓麟春の第十一軍（兵力約一萬）を引拔いて津浦線に增送したしかして北軍は保定滄州線で決戰の膽はあるが一方には總退卻の準備を完成しすでに山海關錦州附近には莫大の軍需品を前線より後送されてゐる

入るため將來の態度を當分は持することゝ一部の不良朝鮮人はすでに支那側から或る種の好餌をもつて買收されたものゝごとく今回の排日計畫にたいし協同動作をとるらしい

北滿方面にも 小癪な反日運動
三商總會が會合し 出兵に反對の決議

【長春特電】日本の濟南出兵と濟南事件に對し吉林、ハルビン長春の三總商會代表は十六日吉林に協議會を開きたる結果吉林省議會聯合のもとに日本の不當出兵を鳴らし支那民衆の反抗心を喚起することゝなつた一方長春城內各團體においてもこれに基づき十七日午後一時より臨時委員會を召集し濟南事件について南北兩政府に對し排日を中止し一致して外に當る檄電を發し一面日本の不當出兵の罪狀を宣布し民衆を煽動し排日行動をあおり反抗氣勢を抑揚せしめることを決したるがこれが運動の手段方策については明かならずなほ十八日夜南方より排文の帽檄入りの印刷物を多數携帶した數名の怪支那人が當地に潛入何事か策動せんとしつゝある模樣あり日本領事館の支那警察も目下嚴重警戒中

張作霖は 輕擧を警む
各方面に運動員を派遣

【長春特電】吉林省議會は北京にある張吉林省督辦および張交涉員よりの內命を受け十四日吉林各省の代表を集めて日本が時局に乘じ吉林省五鐵道敷設を強要するのは支那の主權を侵害するものであると官民を煽動し三ヶ條の決議文をなしその決議文を大元帥その他に送つた、右に對し張作霖より左の返電を寄せその輕擧妄動をいましめて來たが吉林各團體は大元帥の態度強硬を攻擊し一般に更に聯合會を開き強力反對示威運動を繼續すべく張作霖その他各要路および芳澤公使にも反對運動員を北京に派遣

張作霖は結局 關外に引揚か
一味徒黨に動かされ 東三省に立て籠らん

【北京十八日發聯合】奉天軍の關外引あげ問題につき奉天各將領の態度を見るに吳俊陞、張作相らは以前より關內撤退に反對をとなへつゝあつたので楊宇霆もあげに張學良も久しく軍隊の指揮にあたり現下の大勢目下不利なるを熟知しおりこれが退却の必要を說くべく結局張作霖は一味徒黨に動かされ不本意ながらも東三省に立てこもるのやむなきに至るものと見られてゐる

注目さるゝ 外蒙軍の態度
馮軍と一脈相通じ 北滿擾亂を謀るか

【長春特電】馮玉祥と聯絡のある外蒙古軍は南北の戰爭をうかゞひつゝあつてその一部約一千名は馮軍に參加したと傳へられ現在蒙古軍の兵力は五萬と稱せられこれに極東赤露軍の將校を擁りその部下九萬を指揮する孔將校の聲も聯動して東北京入りと同時に北滿の擾亂を計り北軍を牽制する策謀あるものゝごとく蒙軍今後の活動に注[illegible]外蒙政府の態度は注目されてゐる

馮軍に四百名の 赤露兵混入

【北京十八日發】確なる筋への情報によれば馮軍中の蒙古騎兵は兵力四ヶ聯隊、砲兵二十大隊で各軍には赤露指揮者數名づゝ配布され全體で四百名の赤露兵が入つてゐる

奉天の警備
關係者打合せ

[illegible]東三省の利權回收に力めて東三省の民心を安んじ輕卒なる言動をする勿れと訓戒してゐる

【奉天特電】南北戰爭の戰局が愈進展して滿洲の治安上憂慮すべき事態があるに鑑み萬一の場合に處し在留民保護その他に關し將來の對策を考究する爲十九日午後二時より奉天總領事館に總領事、領事、憲兵隊、特務機關、地方事務所、居留民會その他各關係方面の主腦者會合し警備會議を開催した。

大トラック配置

【奉天特電】關東廳警務局は、奉天警察署に四十人乘の大トラック一臺を配置することゝなり二十日到着のはず

前議會で何故 通過に努めぬか
樞府は政治的責任を負はぬ 平沼副議長の意嚮

【東京電報】田中首相は十九日午前平沼樞府副議長と會見陸軍緊急勅令案についての樞府の意見を徵し質疑したが樞府側の意向は、政府が本案を緊急勅令にて處置するのは不都合あり、即ち特別議會に提出せる際、何ゆゑ會期を延長してもこれが通過をはかる態度に出でなかつたか、政治上の問題に關しては樞府としては責任を負ひ得ない、ただ樞府としては本案が樞府に諮詢せられたのでこれを審議するに當り責任を盡くさんとするものであるとの意見を表明したので政府においてはこれを押し切つて緊急勅令の施行を見るまでには相當の波瀾を豫想されて來た

過渡期間の 北京の治安維持
前例によることに 關係者間に協議

【北京十八日發聯合】張作霖の北京落ちはすでに時の問題よりとの見解のもとに奉天派撤退と新來者との政權授受の過渡期間の無政府狀態を救ふべく北京總商會を中心として公安會が設けられ善後策に關し協議を重ねつゝあるが大體において奉天派政府にいたるまでの過渡期間の維持をとることに決定して居る模樣で國務總理顧維鈞もこれと同意見を有し王士珍、熊希齡等の元老を中心とする過渡的[illegible]京の治安維持に當たらしめるらしい

閻錫山には 電報で通達

【東京電報】帝國政府の警告を各方面の支那軍に徹底せしむべく外務省では十九日芳澤公使にあて閻錫山には電報を以てこれを通達する樣內訓した

第三師團司令部 大阪を發し青島へ
盛んなる見送りのうちに 四隻の船に分乘して

【大阪十九日發】大阪市内に一夜を明かした第三師團司令部をはじめ豐橋步兵第十八步兵第二十九旅團司令部は十九日未明各宿舍を出で所定の位置に集まり午前九時港頭の市民學生小學生婦人團の各團體の盛んな見送りを受け步武堂々築港に向ひ午後一時棧橋着順にハルピン丸ボストン丸上海丸武昌丸に分乘し午後三時より九時までに出帆目的地に向ふ

南浦築港陳情
運動員の上城

【鎭南浦】南浦築港促進のため同地の西崎鶴太郎、川添種一郎、鈴木種一、金弼鵬、馬鳳瑞三、川本竹松、巳宮一之助、青木健三郎、立川六郎、河村國助、山田天山の諸氏は目下上城當局へ陳情をなしつゝあり十九日は一行本社へ來訪した

4—3 明大勝つ
對早大戰

【東京電報】六大學リーグ戰の兩雄の顔合せにして又今シーズンの優勝者の王冠を決せんとする試合として野球ファンが熱狂的期待をかけて待つた早大對明大戰第一回戰は十九日午後三時七分より神宮球場に開始バッテリー早大水上伊達、明大中村、井野 川早大先攻に開始三回まで兩軍とも得點なく第四回兩軍とも各一點づゝを入れ五回で明大一點を入れリードす九回で早大二點を入れ一點を勝ちこしたが、明大又二點を入れ結局四A對三のクロスゲームを演じて明大先づ一勝す閉戰五時六分

半島の庭球史を飾る 世界的斯界の權威者

福田雅之助　原田武一

兩選手模範庭球試合

期日　五月二十七日(日)ダブルス戰 午後一時より
　　　二十八日(月)シングルス戰 午後四時より

場所　京城運動場コート

全鮮庭球選手權大會中央豫選は兩氏庭球戰擧行に付延期追て發表

主催　京城日報社

十日目勝負

和歌ノ浦(つき出し)關月　玉碇(よりたをし)池田川　岩木山(つきだし)白岩　男女川(よりたをし)太郎山　錦城山(しめきり)阿久津川　常陸島(おしきり)嶋の海　大蛇山(ふみこし)錦洋　外ヶ濱(つりだし)三杉磯　若葉山(おし出し)朝響　由甫(つりだし)北の島　留ヶ峰(つりだし)吉野山　常陸嶽(かけもたれ)劍嶽　新海(つきはなし)朝光　天龍(うは手なげ)錦洋　山錦(よりたをし)寶川　玉錦(よりたをし)眞鶴　豐國(たゝきこみ)若常陸　大の里(おしだし)能代潟　荒熊(よりきり)宮城山

千秋樂取組

【東京電報】千秋樂取組左の如し

岩木山―玉碇　池田川―[illegible]　男女川―若常陸　阿久津川―[illegible]　常陸島―錦洋　外ヶ濱―[illegible]　大蛇山―寶川　白岩―留ヶ峰　星甲―三杉磯　若葉山―太郎山　吉野山―新海　天龍―劍嶽　玉錦―能代潟　錦洋―大の里　常城山―[illegible]

全日本陸上競技
豫選第一日

【大阪電報】第十五回全日本陸上競技選手權大會並に國際オリンピック日本最終豫選大會は十九日午後一時より大阪市立運動場に擧行されたが結果左の如し

▲女子砲丸投決勝　一等 堀川みち(關東)八米四八　二等 新川しづ子　三等 石原その子

▲千五百米豫選　A組一等 北門(關東)四分二十四秒五分　二等 角谷(同)　B組一等 久田(關東)四分五十七秒　二等 岸(近畿)　C組一等 堂上(近畿)四分三十四秒二分　二等 後藤(關東)

▲走高飛決勝　一等 木村一男(關東)一米八七　二等 服部勝之助(關東)一米八〇　三等 吉川兵作(近畿)一米八〇　四等 住吉耕作(關東)一米七五

▲ハンマー投決勝　一等 神田良雄(關東)四十五米二七(日本新記錄)　二等 仁尾(關東)四十二米三　三等 猿丸義雄(近畿)三十八米四二　四等 原田光の進(關東)三十六米三一

▲女子三段飛決勝　一等 中野しげ子(近畿)十米五一　二等 中洲まき子(近畿)八米六九　三等 栗屋ふさ子(近畿)八米四八　四等 岩井まさ子(近畿)

▲一萬米決勝　一等 長谷照一(滿洲)三十二分五十秒五分四　二等 竹本千代治(近畿)　三等 桑原國雄(北九州)　四等 森清一(近畿)

▲二百米豫選　A組一等 木村(近畿)二十二秒六　二等 平岡(關東)　B組一等 高田(南九州)(タイム不明)　二等 平井(近畿)　C組一等 志原(關東)(二十六秒八分一)　二等 田中(北陸)

▲百米第二豫選　A組一等 西(近畿)十一秒　二等 武內(關東)　三等 谷(山陰)　B組一等 相澤(北陸)十一秒　二等 吉岡(山陰)　三等 小田(關東)

▲八百米豫選　A組一等 堀(滿洲)二分四十二秒　二等 縣(關東)　B組一等 富田(滿洲)二分十七秒四　二等 久內(關東)　C組一等 岡田(關東)二分二秒　二等 赤木(近畿)　D組一等 稻本(東海)二分五秒　二等 森田(北九州)

▲砲丸投決勝　一等 石田(近畿)十三米〇九　二等 岡田(山陽)十二米八七　三等 古川(北九州)十一米九七　四等 藤田(朝鮮)十一米八二

▲女子五十米第二豫選　A組一等 堀(近畿)七秒　二等 中西(近畿)　三等 中島(近畿)　B組一等 稻本(近畿)六秒　二等 中野(近畿)　三等 加藤(近畿)

▲ホ、ス、ヂャンプ決勝　一等 織田(關東)十五米四一(日本新記錄)　二等 南部(關東)十四米四八　三等 大島(近畿)十四米二三　四等 江尾(關東)十四米〇七

▲女子圓盤投決勝　一等 齋坂(關東)十九米五〇　二等 無し

▲女子百米第二豫選　A組一等 人見(近畿)十二秒八　二等 劉(近畿)　三等 非熊(近畿)　B組一等 福本(近畿)　二等 中西(同)　三等 木城(同)　十二秒八分二

▲二百米第二豫選　A組一等 二木(近畿)二十二秒　二等 吉岡(山陰)　三等 小菅(滿洲)　B組一等 相澤(北陸)二十二秒五分一　二等 岡(滿洲)　三等 長田(同)

首相腰越へ

【東京電報】田中首相は十九日午後三時半新橋驛發腰越別莊に向ふことゝなつた

茶話

議會が開かれてゐる時だからかも知れないが、この頃朝鮮に美術學校をほしいといふ聲が大分高くなつて來たやうだ▲美校の田邊總督や故月城伯などが鑑査に來て、朝鮮で繪を習ふによき先生がゐないことに同情したやうな話が噂々として世間にひろがつた結果にもよるらしい▲日鮮人などは殺到してみて驚く人が多いのに驚いたさうだ▲繪を揮毫した繪よりも器用な繪が多いともいつてゐた▲よき先生をほしい▲朝鮮には畫材が多い▲その畫材は獨り美術畫家のみならんやだ▲作霖の北京落ちはいよ〳〵時の問題となつたらしい▲滿洲人族と漢民族の爭ひは何時になつたら止むか▲種族を異にした兩民族の爭鬪が永劫につゞくものとせば、わが對支政策も又ソコに基調をおかねばならぬ▲この滿洲は朝鮮と鴨綠江一つ隔てた隣つゞきであるといふことを確と覺えておく必要がある▲思想は思想を以て對せよ、といふ論者は、今回の濟南事件に因み考ふべきだ▲條約を守らぬ輩中に臨機をやだ▲いはゆる文化運動後の外交々々も惡は惡、思想は思想を以て對するやうなものだ▲同胞が虐殺されるのを擬知しながら文體口頭の外交でもあるまいぢやないか▲舶來思想を鵜呑みして日本的なものを見るとはこのことだ▲曰く支那を知るは日本に如かずサ

◇期米◇

鮮內延べ(十九日)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

各地期米後場止

▲先限下關三〇〇五▲桑名夕場十一番二九四〇十二番三九▲名古屋三〇六八▲金澤二八七六▲熊本三九一八

▲大阪最終氣配 十六錢(不變)

大阪期米市況(後場)

三木、村岡、太田賣りに二川磯崎吉武買つたが十九錢と四錢安に始まり双方の腰合ひ休日控へに前十六錢と併合ひ押し十六錢と閑散に大引した

仁川各店俵合(單位百石)

當限賣方 [illegible]　同 買方 [illegible]　中限賣方 [illegible]　同 買方 [illegible]　先限賣方 [illegible]　同 買方 [illegible]

東京深川在米

東京深川在米十九日現在高は四十二萬八百〇六俵と前日の在米高に比較して一萬三千五百五十俵の減少である

丸鐵鼻囃

昨今鐵貨の不振と在荷薄に先日來堅硬の成行を見せて居たが遂に三十錢方の昂騰を演じた、十貫につき一分五厘物五圓五十錢二分物四圓三十錢三分物四圓と强調である

經濟

本社見學 [illegible]中學生已下十二名野口教諭に引率されて十九日午後本社見學

五月一日 在米
全部報告揃ふ

【東京電報】農林省發表五月一日在米見積り高は報告未着の沖繩縣分を加へ(秋田縣より訂正ありたる)結果

總數量　三三五八八三二七石

前年同期　二九九三七八七四石

に比し　三六五〇四五三石

即ち一割二分余の增となつてゐる

中旬貿易

【東京電報】大藏省發表＝五月中旬貿易左の如し

輸出　五〇、四三六千圓

輸入　五九、六八〇千圓

入超　九、二四四千圓

入超一億九千

【東京電報】五月中旬に於ける主要十三港の對外貿易は別項の通りであつて前年同期に比し五百七十二萬七千圓の入超減を示した尙一月以降の累計は

▲輸出七億三千四百十四萬三千圓

▲輸入九億二千六百七十二萬五千圓

▲計十六億六千〇八十六萬八千圓

▲差引入超一億九千二百五十八萬[illegible]千圓で前年同期に比し八千九百四十八萬九千圓の入超減を見てゐる

穀物組合總會

京城穀物組合は十九日總會を開き役員改選の件を附議したが重任となり總會終へて白米値上げの件を協議した結果各品百キロに付五十錢方値上げすることを申合せた

豫算緊縮方針

明年度豫算編成方針は極度の緊縮にあるもの〻ごとく新規要求を爲す場合は常に他の費途に節約を加へこれを財源とする方針に出で歳出の總額を増加させないことに努力しかつ入獄の増加要求は努めてこれをさけることゝなる模樣である。これは卽ち我等の意を得たるところであつて、ために政友會が標榜とする積極政策を捨たりやなどいふ勿論には屈せず、あくまでこの方針に邁進すべきである。しかもかゝる極度の緊縮は政黨内閣の政策をとり入れた形ともなり政黨の態度は一層明瞭化し政局の安定を來たすゆゑんとなるのである。近年わが國財政の困難は財政の膨脹にあり、歴代内閣が入超是正のため財政膨脹をはかつた、人氣取りを策せざるべからざるほど財界は不安定だつたのである。ゆゑに一面において政局を安定に導きつゝ、人氣に介意せず、他面において緊縮方針をとり所謂を働くといふことはわれ等の同意せざるを得ぬところである。政府の明年度豫算編成方針が我國の財政の基礎を示したことは如上の意味を明かにして居るとわれ等は解するのである。」

内政不干渉

支那動亂が如何にせまりその余波が滿蒙におよぶ危險が増大し來つた。むろん現實に危險の蒙ふ場合にはわが國として必要なる一切の實力手段を講じなければならぬ事態であるけれども、もし成し得れば未然に防止するに越たことはない。政府が南北兩軍に對し旣に警告を試みたのは全くこの意に外ならないのであつて、支那當局者といへども無下にこれを拒否することはあるまいとおもはれる。滿洲事變はあからさまに支那當局の無能を暴露して居り、濫の交戰状態を繼續する限りは滿蒙の治安はみだされわが特殊利益も危殆にさらされる懸念は充分にあるのであるから、事を未然に防止せんとする帝國當局は時宜に適した處置といはねばならない。たゞしわが帝國當局は交戰の停止を統一大局に關係するの意ではなく治安の維持を要求するために、その手段方法として交戰の停止を勸告するのであつて、要求はあくまで滿蒙の治安維持にある。從つてこの停戰勸告は極めて友誼的なものであつて高壓的なものではない。いはんや内政干渉の意を毫も含まないものである。これは支那當局の誤解を來すこともありうるが、一歩誤りとしても一歩せしめて置く必要がある。

自殺の心理

人間心理に自殺の衝動と實行とがあるのはおそろしいことであるどうして彼等は死なねばならないであらうか、職業苦痛がどうして死の絶望へ彼等を追ひ込むのか、どうして生活難が生命の自殺を惹起するのか、單におそろしいばかりでなく不思議千萬といはなければならぬ。しかし現實に社會は日々このおそろしくもまた不思議千萬な現象の多くを認識して居るのである。自殺は厭世なりとは一般的なる人々には信じられた觀念であるけれども、死に行く總ての人々これ等の觀念もないのが普通である。死に行く人々をとめる力がない時代では何にもならぬ。時あだかも春より夏に入らんとし自殺者の數をましつゝある。自殺心理を持つ個人としてはこれを自覺すべき他の健全なる興味を與ふべく、自殺者をはらむ環境としてはつとめて適當なる對策を講ずべく、社會としては自殺者の多きを悲嘆なりと認め、その政策を懇とすべきである。社會に自殺者があるといふことにがく〱しい極みだ。それが年々多くなり増り行くに至りては實にたまらない氣がする。何とかしてこの社會を住みよきものに改善しなくてはならぬ。自殺者などの有得ぬやうに。」

李王同妃兩殿下 御外遊に扈從して（九）

李王職次官　篠田治策

北歐の天候が陰鬱なるにひきかへてイタリーのそれはいはゆるイタリヤンスイイと稱さるゝだけあつて實に愉快な氣持ちであり、それに今までの不愉快な感想が全然一掃されました。

たとへば、汽車の時間は一分も違ふすることとなく正確であり、街路は清潔の上に親切であり、各國では夜おそくまでダンスをやつて馬鹿騒ぎをやるのに反してこの國は十二時をもつて嚴重にダンスを取り締まぬわれく〱は、非常に好かつたのであります。モナコではバクチ興行を政府が嚴禁してテラ館をもつて財源としてゐるのであるがフランスやその他においてもこれを眞似て自國人は許さぬが外國人だけは旅行券を見せて入場さしてゐる所もある、イタリーでも一時これを模倣したことがあつたがムッソリーニ首相になつてから嚴禁してしまつたのであります。

京城あたりでも酒幕で賭博を盛出するために、路傍に賭場を設けてテラ錢でも取つたら立派なアスファルト道路が立ち所に出來ると思ふが日本人は潔癖でとてもむづかしいモナコの賭博に關する世界的に有名な博物館が出來たのもテラ錢のお蔭だと聞いてゐます。

話は横道にそれましたがイタリーの人々は年々五十萬づゝ殖えるさうであります。その上國は瘠せてゐて農産物は少い、だから國民は余儀なく國外に出稼するのであるが、この出稼する國は概して南米であります。それに南洋の國際もあつて政府が奬勵してゐない、そこへもつてロシヤの共産黨員が潜入して嬲々策動してゐたので國家は非常に困惑し危くつぶれかかつたのであります。當時國會の議院式に皇帝が成らせられた場合の如き議院には社會黨員の姿ばかりで皇帝が御退出になつてから議場内で革命歌を高唱したといふことです。

その時にあたりこれではいけぬと蹶起し愛國黨を組織して「イタリーの昔の榮華に歸れ」と呼びながら腕力を振ひ、黒シャツを宣しく秩序をもつてローマにねり込んだのが例のムッソリーニ一派のファッシスト黨の一團でありましてかくしてムッソリーニ氏は一躍首相におさまつたのであります。

首相となつた今日も既往の經歴を見れば一個の野人に過ぎませんがなか〱識見も卓えてをりまして陛下と會見された時には終始起立して話たくらひで、實際上の職權なんか嚴格なものです。これをもつて見ましても普通の政治家ぢやないらしい。同氏に對しては一部には悪評がありますが民衆政治、議會政治によつて立つてゐる國よりの悪評はやむを得ません。

國際郵便條約 近く改正か
日本經濟聯盟に諮問し來る

【東京】萬國郵便條約改正につき遞信省國際郵便課調査委員會より日本經濟聯盟に對し約十八件にわたつて諮問し來つたが、その主なる改正條項を擧ぐれば

一、萬國郵便條約第三十四條、郵便物は名宛人又は名宛人と住居を共にする人以外の人に宛てたる郵便、文書又は書類を包含すべからず

一、同四十一年郵便條約中郵便物品の件

等である。卽ち前者は名宛人並に同居住者以外の者に對する書状、文書、書類を禁止してゐるのは職務上その他不便の多いのに鑑みこれが改正を行はんとし、第二項は郵便品々目を更に具體的に列擧せしめんとするもので、何れも從來から問題とされてゐたものである、よつて日本經濟聯盟では遞信當局係官を招き、國際郵便課調査委員會を開催しこれが對策を講ずる事となつた、右の條項に對しては更に充分審議を續けたる上、來たる十一月の萬國郵便條約改正の準備會議までにはこれが綱をまとめる意向で、今後兩三回の會議によりわが國としての意見を作成する方針であるが、如上萬國郵便條約改正については國際郵便課調査委員會より諮問の提案をことごとく容認しまる事は有得ざるも内數項については改正に賛同するものと見られてゐる

都市計畫と社會事業に就て（三）

京城府尹　馬野精一

防火地區 都市計畫の地區には防火地區があります、防火地域は丸の内を中心とした附近、常盤ど全部であります。防火地域は街路に面せると面せぬとを問はず、耐火建築となつて居ます、その外にも街路に、幹線道路に面した建物の部分は耐火建築になつてゐて中は木造でもかまわぬ事になつて居ます、つまりブロックの周圍は耐火建築にする事になつて居ます、街路の兩側だけは耐火建築をする、かやうな譯であります、只市の中心はブロック全部を耐火建築にする、これが防火地域であります、卽ち内の通り、財界の不況は甚だしく、個人の經濟も逼迫してをりまして、耐火建築、防火地域の規定は嚴存してをるのでありますが、實際は行はれてゐず、本年がその期限となつてゐるのでありますが、延期する事になつてゐるのであります、殊に耐火建築を個々の人々にすゝめるは困難なので、五人、十人が組合をつくり、組合で立派に建築するといふ方法をとつてをり、政府もこれを獎勵してゐるのでありますが、組合の組織も困難なのであります。又政府保護の下に東京建築株式會社が出來てをりまして、政府が一部保證をし、その上に低利資金六千萬圓を融資して居るのであります。しかし低利資金の償還が出來ず、そのまゝ建てゝこれも利用せられぬ事になつてゐて、個人の經濟的な復興は仲々困難なやうであります。先年當地にもこられたる前岡本太郎氏が同會社の事務取締役になつてをられますが、同社はかく政府の保護もあり、東京の復興事業とは利害關係が多いのでありますが、八千萬圓の低利資金も利用されぬ状態でありまして、政府が獎勵しても、五年や十年では實現困難であります

復興事業 （一）政府が東京の復興事業に投ずる金は總かといへば、六億圓であります、横濱の復興に二億圓、合せて八億圓が政府の復興に投じられるのであります。その外に市が直接に復興してゐるその主なるものは土地の區劃整理であります。これは大正十二年から昭和三年にわたつて行はれ、事業費四千九百九十五萬一千圓であります、これに國費の三分の二の補助があります、補助額の街路の修繕これは大正十二年から昭和三年までに行ひ七千八十二萬五千圓で國費で、二分の一の國庫補助があります。路面の舗裝は幹線の舗裝はすべて國がやりますが東京市は古い舗裝をつけかへる、これが千六百五十萬九千圓で十二分の五の國費補助があります現在東京へ自動車をはしらせれば如何なる遠隔の地でも舗裝されてゐぬ道路はなく、恐らく舗裝の點でも外國の他に比肩し得るでありませうアスハルト、コンクリートの道はどこへも通つてゐるのであります

自動車業の著しい發達
鐵道經營との關係をどうするかは當然の議論

鐵道における自動車營業は最近いちじるしい發達を示し、今や鐵道の勢力範圍内にまで進出するに至り、自動車營業と鐵道業を出來るだけ單一經營にするか又は協調せしめて兩者の特色を發揮せしめる必要があると唱へられるに至つた卽ち現在の旅客乗合自動車は約千五百臺、營業哩數九十餘哩、貨物自動車約五百臺、營業哩數千六百餘哩に達し、平均賃金は國有鐵道の旅客の二、二三錢、私設鐵道の四、一錢に對し自動車は一一、六錢、貨物は國鐵の一屯一哩〇、二六四錢、私鐵の〇、一錢に對し九二錢である、而して小運送牛車貸は一屯一哩につき約十五錢で、貨物自動車の發達は遲々たるものであるが、旅客自動車の發達のため鐵道の受けた打撃は國鐵にはまだないが私鐵は年額二十萬圓を超えてゐるといはれてゐる

斯の如く 私鐵が自動車の脅威を受ける原因は、競爭區間の運賃が私鐵と自動車と殆ど同一なること、所要時間が鐵軌道は自動車とほゞ同一であるが、乘軌道では時間經過上自動車の方が有利であり、また鐵道は乘降、乘換に不便なこと、鐵内の道路が良好なので自動車運輸の施設されること、自動車が少量輸送ゆゑ荷扱の面倒を多く利用できること、鐵道の自動車營業經營者の資力が乏しくて經營で運轉で經營できること、また自動車が鐵道よりも一般にこのまれること等である

併し元來自動車は短距離に於ける旅客及び少量特種貨物の輸送に適しまた鐵道は長距離旅客及び大量貨物の輸送に適し自ら分業がある、たゞ鐵道の發達する度において初期には自ら限度あり、併行道路に於て自動車營そのため運送業等の施設の發初より多大の收益を擧げられずのある場合には勢ひ兩々の競爭を免れず相互に經營難に陷り、企業の發達を阻害するの虞れがある

現在兩者 の競爭路線となつてゐるものは京城の東西線、京釜線、京仁線、京義線および黄海線で、中にも京城の東部、黄海線は大きい影響を受けてゐる

また朝鮮東北線では兩者の無用の競爭を避けるため協調して、自動車には當面地の連絡に當たらしめ、鐵道旅客の多数に連絡を圖る經營金の若干を自動車營業者に交付してゐる

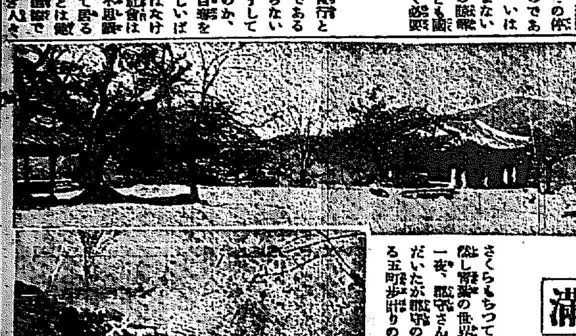
なほ朝鮮では黄海道に於て自動車業を兼營し黄海線の培養線としてゐる。故に交通は初めて鐵道によらしめ、自動車は鐵道の終端より奥地に、又は鐵道線路の左右に運行し鐵道との連絡聯絡となり交通不完全な地方の開發に資すべきもので、この兩事業を單一經營にし事業の爭鬪を避け、朝鮮の如く未だ資本の乏しいところではこの種の交通機關統制は最も必要であるといはれるに至つた

入試制度改正に伴ふ 身體檢査の標準
全國的に統一する方針で 文部省で調査

【東京】入試制度改正の結果、今年度の各中等學校入學試驗は學科試驗を廢した關係上保護者の間に問題となつてゐるが、これ等非難の的となつてゐる改正制度の問題は人格と相當檢査の人格はメンタルテストその他種々の點にあるやうであるが一部學科試驗を廢した結果身體檢査の方面を從來の學科試驗一點張りに代つて可成重大にあつかつたことが有力なる原因となつてゐる、しかしてこの身體檢査についても未だ全國的に統一した檢査標準がないため各府縣によりその施行方法は區々で甚だしく不公平な結果を生じた實例が起つてゐる。そこで文部當局においても是非共その標準の統一したものを作成する必要を感じたので最近開催されたる全國學校衛生技師會議の折にも入試制度改正に伴ふ身體檢査の實現が重要問題となつて協議されたが、近く文部省でもいよ〱これが標準の作成のために調査を進めることになつた。」

滿月臺にて（上）

三浦生



さくらもちつて盛春はさびしい、然し新緑の世界もなつかしまる。一夜、瀧田さんの所で晩餐をいただいたが瀧田の家は月山別邸にある五町歩許りの邸であるが、松、楔、楓、ポプラ、さくら等が鬱り全く新緑の世界である。其新緑の間を縫ふて散策したのは、何よりも嬉しかつた。

それから北の方滿月臺を散策したが、歸途に着いた時はもう日がトップリ暮れてしまつた。滿月臺は町から十四五町ばかりの所にある本臺は高麗朝三十四代四百七十五年榮華を極めた舊殿宮址のあつた跡である、李朝三代太宗の時に焼かれたと云ので今や累々たる礎石を留めて當時を忍ぶよすがとなつてゐるのみである。本臺の周圍には果樹園やら雑の木やらで埋められてゐる。ここ開城の世界を逍遥しつゝ暫し松都の追懐に耽つた。松都は北方松嶽山の上の文字松をとつて都につけたのである。松都卽ち開城は歴史あるだけ他に見られぬ特色がある。名所古蹟の多いのもそれだ、僕は瀧田さんの案内で藝院や、開城府や、高麗朝の忠臣鄭夢周が殺されたといふ善竹橋を見たのである。高麗の瞻星臺、李朝の祖王太祖の舊邸も歴史的であつて興を湧くが、高麗朝の歴史を一人でさゝへんとした鄭夢周の純潔なる忠義心が偲ばしい。

開城としては古都の盛んなことには驚いた、此地としては松都よりはたしかに開城の名がふさはしい。高麗朝五百年の間は人口八十萬もあつたのが今は僅に人口四萬五千人である之れは全く高麗朝が李朝に倒されたる結果である。それで開城の人士は李朝には官吏として仕へるとをいさぎよしとしなかつたと云ふで、今でも不朝碑といふ碑がある斯様な次第で官吏となつて衰微を得られなかつた代に、商業を營み財政的に地歩を占め得としたのである。それで商業では鮮内でも拔歩してる方で、開城人商人も負けしまふとの話、それに人民が勤勉儉約で、ヤンバンでも汗を流して働いてゐる位、從つて人民の生活もよいのである

【寫眞（上）滿月臺（下）滿月臺】

創作 屍戀

三城濛々　＝（五）＝

話があまりながくなりましたが要するに「京城へ行かう」と決心したのはその時でした。それだけ倒子が瀧田さんをしたつてゐるならば一度會はせてやらう……そして自分もあれだけの罪をおかしてゐるんだから、さつぱりと洗ひ流しに京城まで行つて見やう……と實はそんなやうな腹で參つたのです。その間といふものは、眠け覺のやうな二人が、同じ屋根の下に住んでゐるんだから、苦しいと思ひもしたし、時々は嫉妬の焔ぶやうなこともありました。面白くない結果は避けましたが、瀧田さんと倒子に何んなことを話しておれば連絡がありませんが、瀧田さんどうでせう、どうかわれく〱の十六年間の苦しみをもつて悪した罪の償ひとして許してやつて下さい……」

約三十分あまりも語りつゞけてゐた繁野は、ホッとしたやうに二人の顔を見た。

健作と繁野とは、あらぬ方に眼を見すえてゐたが、栗木だけがやうやく

「さうでしたか……」

と力なささうにつぶやいた。それは極めて沈痛な姿であつた。それから、しばらくは、二人の間には例の断腸も浮かばなかつた、烈しい爭鬪のあとのやうな靜寂と、疲れが追つて來た。

その時、うなだれてゐた繁野は何を考へたのか、つと立ちあがつた

「どちらへ……繁野君？」とよびかけたのは健作だつた。

「これで私の用事もおりたやうです――どうもお邪魔でございました、おいとまします……」

「いつ頃まで……京城に……」

「もう用事はありませんから――あすにでも……」

「おかへりといふのですか？」

「なるべく、さうしたいと思つてゐますがね……それではこれで……」

「………………」

健作と栗木はだまつたまゝ頭をあげて下を見おろした。その時ガス燈の影に一人の女がたゝずんでゐたが繁野がペンペスのドアーを出ると「あなた……」と呼びかけて彼のそばによりそつた、繁野はそれが倒子だと知ると

「そこに待つてゐたのか……」

といふなり言葉すくなに二人は明るい軒下をあるいて行つた。」

「おい倒子さんらしいぜ」

栗木は驚いたやうにかういつて健作をかへり見たが、健作は早くもそれと知つてゐたのか無言のまゝ彼等の行方を見送つてゐた、健作の瞳には、今さきまで火のやうになつて語つてゐた繁野の言葉がうかんだ來た。

「まつたくあゝしてどこまでたどつてゆくんだかね、……ねえ栗木君……」

「おかしなものだ……あんなやうな夫婦が、レールモントフの詩にもあつたがねえ……」

「……だが、世間の多くの夫婦は洗つて見ればあのやうなものかも知れぬ。要するに、今の彼等はみんな相野な奴ばかりだから夫婦してだまし合つてもてゝゐるまでの話さ」

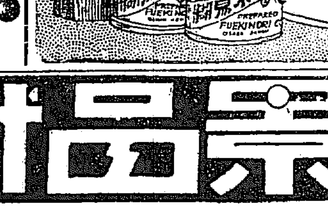
健作は、かういつてのけたものゝその言葉は何だか自分自身にいつてゐるやうな氣がした、彼には今さびしく家に彼を待つてゐる妻の良枝や倒子の顔が浮かんで來た。光枝と彼自分がたどつて來たこれまでの生活――それもまた繁野等夫婦と同じやうなものではなかつたか？彼には今さらのやうに十數年間の光枝との結婚生活が思ひ出された、たゞ倒子あるゆえに繋がつてゐるやうな氣がしてならなかつた。

健作は人妻となつても、昔の戀の男を慕いていつまでも悩んでゐる倒子の心持ちが判つて來た。

二人はぐずり〱立ちあつて暗い夜をおりて行つた（續）

唐墨以上に書榮えする
不易墨汁
つやつやした墨色のあと
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク捺用等には最適品であります
それは不易墨汁によつてのみ知る餅かさです
（有名文具店、紙店、雜貨店にあり）

日本卓上糊元祖
不易糊
日本一!!
品質の優良なる點
創製の最古なる點
賣行の最大なる點
に於て
論より證據!!
南滿洲鐵道株式會社
帝國陸海軍
陸海軍各工廠
八幡製鐵所
川崎造船所
京都帝國大學
三池炭鑛
住友鑛業株式會社
三菱鑛業株式會社
大阪市電氣局
常に最大の需要家より御用命の光榮に浴しつゝあり
（全國文具店、紙店、雜貨店にあり）
一番ツキのよい水ノリは
不易ゴム糊
にせ物あり商標に御注意
不易糊工業株式會社
大阪・東京



ノーシン ノーシン 頭痛に「ノーシン」

新緑の候
皆様の晩酌にはぜひ
『朝の花』を
召し上つて下さい
高級銘酒

朝鮮酒造株式會社

特長 耐水、耐熱、堅牢、美麗、價格低廉
用途 和洋建築、諸具家具、船車、飛行機
（見本カタログ贈呈）
ベニア板
東京市芝區愛宕町三丁目三番地
ベニア板問屋 ベニア商會
電話芝二六八八 六八九

麻病の妙藥
◇本劑は印度マイソール政廳專賣局特製の白檀油にて製劑したるものにして其原料輸入は獨り本商行が有する世界唯一の特權なり
◎マイソールサンタル 說明書贈呈
●貳拾七粒三圓、五拾粒五圓、百粒拾圓（送料貳拾錢）
發賣元 東京市麹町區飯田町 サンタル商行
特約店 京城府本町二丁目 山岸天祐堂 昭和堂
大黑南海堂
○御注文は『東京サンタル商行』へ御申越を乞ふ

九升詰景品附大賣出し

天下一品 萬 醬油

一、賣出總數 萬醬油九升詰 八萬樽
一、賣出期間 五月十日より七月十日まで
一、賣出區域 愛知縣以西關西一圓 四國 九州 朝鮮
一、景品 萬醬油九升詰一樽御買上毎に左記等外賞品及抽籤券一枚を呈す
一、抽籤期日 九月六日
一、結果發表 九月十日頃本紙上にて發表す
但詳細は抽籤券に記してあります

景品目録

等級	品目	數量
一等	松坂屋調製 八端座蒲團（ケース入）十帖	四十本
二等	銘仙 一枚 綾子毛布 一枚	八十本
三等	縮緬 五百目付 一枚	八百本
四等	特製東京浴地 一反	四千本
五等	化粧石鹸 三個入 一組	八千本
等外	高級石鹸 百匁入 プライム 一函	樽毎に一本

（二千樽ヲ以テ一組トス）

野田醬油株式會社

溫突養蠶室育蠶法 (15)

慶南晉州蠶業技手　古田眞一

所で蠶兒でしかも溫氣の多い時は本當に注意を要するのでありま す蠶室は給桑やその他の仕事で室の出入も頻繁ですから室內空氣の流通もよく出來ますけれ共危險なのは夜間ですそれですから朝早く起きますれば第一にオンドルの戸を開きて空氣の流通する事に心かけねばなりません夫ぎには桑の有無を調べて桑がなければ直に桑をそへねばなりません溫度が高くて蒸し暑い樣な陽氣の時は必ず戸を開放する事に注意するのです例へこれを開放して置いてもそれがために桑葉が枯凋する事は少いのです所となれば蠶兒多濕の場合は吹いて來る風に濕氣を多分に含んでゐるからであります與々も注意せねばなりません

熱氣の時などわたる晴天が續きますと溫度が高くなります斯る時に暑い天氣が續きます時には毎日午後日沒後或る時間內は何となく蒸し暑い樣な氣持ちがいたします戸られぬ樣に感じます斯樣な時は勿論室內は蒸れ易いのであり蠶の衞生上甚だ惡いのでありますから日沒と同時に前後の戸を開放して充分に空氣を通さねばなりません何時まで開放して置くかと申しますと室內の冷却するまでゝあります ので時間を定める事は出來ませんから自分の身體の感ずる程度や室內寒暖計が七十度近くになつてから戸を閉するのであります

第十三章　上簇法

熟した蠶を拾つて上簇する仕事は簡單な樣であるが余程注意せぬと最後の五分間に失敗する事があります殊に上簇すべきマブシの如きは必ずあらかじめ作つて置かねばなりませんマブシがないかために蠶松葉などを以て繭を作らしむる人がありますがこれがために繭の光澤を遲し又は惡い繭を作らしため同切繭を多數にする事が往々ありますから考へねばなりません無病健全なる蠶はおそかれ早かれ時が來れば結繭するに至りますが然し全部の蠶が無病健全であるとは申されませんほかの病氣はないにしても膿蛆の害を受けたものはあるかも知れません否必ずあります從來膿蛆の害を防ぐには戸の所に蠅の入らぬ樣に網等にて防備すればよいのであるが多くの蠶業家はこの設備が少いために知らず〳〵の間に蠅がはいつてゐますから三距トル室を蠶室として利用せんとある場合は可成り二重戸につくりその中一つに網戸にすればよいのであります三距トル室には二重戸の家が随分ありますが外部の戸を網戸にして置けば妙でありますし期蚊の侵入も防げますから一擧兩得です斯樣に膿蛆病に冒されたる蠶は熟期が後れますしかも早く結繭する時に後れる傾向があります後れば後れる程膿蛆は惡くなります遂には不正形繭片薄々皮皿繭などとなり不結繭蠶となるのであります然るにこれ等膿蛆病蠶は未だ宵々とした若い間にひろい取つて强いて上簇し勝ち溫度を與へますとかれは未だ病のため發現せぬ中に營繭の繊維を受けて活動の自由を得ますからその蠶は天蠶に輕くなり膿繭となるべきものが良繭を營む樣になります

ですから熟蠶が出初めてから長い時間給桑すれば膿蛆病蠶を世話する事になりますから注意せねばなりません即ち膿蛆蠶は一度餉へば一度だけ繭が惡くなりますので普通揃つた蠶であるなれば熟蠶が出初めてから廿四時間以內は給桑いたしますけれどもそれ以後は斷然給桑をやめて全部上簇した方がよいのであります、かくすれば熟蠶が出初めてから卅時間以內で全部片つく事になります、尤も溫度が七十五度內外の場合に擬ふ事であつて萬一溫度が低ければ多少時間せねばなりません

この意味において早く熟した蠶はまづ健蠶と見てよいのでありますから低い溫度の所でもよく繭を營みます、所が遲蠶の蠶は前述の如き狀態であるから溫度のよくきく室へ上簇せねばなりません

慶尚南道

學校の大掃除　不良分子は全部一掃

慶南學務當局では近來いちぢるしく增加して來た盟校騷動に鑑し對策を研究中であつたが盟休騷動をはかり或は教員排斥を企る不良生徒は今後容赦なく處分する方針を執ることに決定したが更に教職員中に個々異角の嫌ある者又は風紀上男女教員間に棄行の收まらざる教員等あり、これ等の不良教師に對しては從來同主義を執つて他校へ轉任を命ずる程度であつたがこれにては教育の目的に副ひ難いのは勿論かへつて百害あつて一利なきより今後は不良生徒の整理と相まつて不良職員の淘汰を斷行し教育の神聖を維持する方針にて道視學を各郡に派遣して嚴重監察せしむる事となつた(釜山)

警備費割當　官制改正と共に實現

道警察部の警察官吏四十餘名の官制改正と共に警備費と共に國境警察部にも增加の割あて配當がある模樣でそれによれば警視一名、警部二名、警部補一名乃至二名で警視は警務課長、警部二名は思想取締りに一名取締行政取締に一名警部補は釜山署と道警察部內部の何れかでその他巡查級十名增員をみる由である、しかしてこれは六月中に實行される官制一部改正と殆と同時に實現されると(釜山)

南鮮片々

◇毎年夏期には南鮮の海岸一帶へ濟州島の海女が群れをなして海草、魚貝類を採集に出稼ぎに來るのであるが釜山以東蔚山方面へ定員六百五十二名の入漁の處へ昨年の如きは八百名以上も無斷的に稼ぎに來た程であるが本年は既に入漁期に這入つて居るに拘らず四百名內外に過ぎぬ

◇此の減少の傾向は單に釜山以東蔚山方面のみでなく慶北、江原道の如きも更に甚しき減退振りを示めして居るが本年の如く名物の濟州島海女が少くなつた原因に就いては本年より實施された探藻所許可制度が屆出でなく許可證業に改正されたため定員以上の入漁があつては困るつかへるため何れも警戒して入漁をひかへたのと東海岸方面は有望でない等の結果らしい

◇慶南蔚山郡の海女も殆んど皆無の有樣で今日まで一名も入漁の出願がないこれは海女稼ぎよりも內地前利が女子の力に俟つ處多いこと、朝鮮海女の實力に壓倒されたのが原因

普通學校へ放火

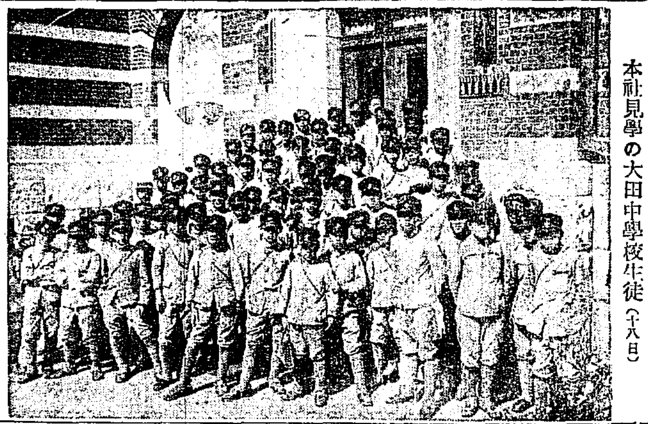
去る十三日午後九時ごろ慶南巨濟島巨濟公立普通學校の二年級教室の壁裏より出火して燃え上がるを折柄通行の者が發見報し漸く消しとめ損害はわづか二十圓位で濟んだが同教室內には兒童の机を高く積み重ねて天井裏に放火した形跡があり目下巨濟署では嚴重犯人の捜査に努めて居るが手がゝりなし(釜山)

江原道

道郡屬大異動　十六日發表

道では十六日左の如く道郡屬の異動を發表した(春川)

依願免本官　郡屬　田部和一郎(道警)
依願免本官　郡屬　加藤　尹(原州)
任道屬府道屬　內務部商業課勤務を命ず　郡屬　崔　炯　殷(江陵)
任道屬府道屬　內務部地方課勤務を命ず　郡屬　阪爲桐一郎(高城)
任道屬府道屬　內務部商工課勤務を命ず　道屬　末永健之助(地方)
任郡屬　淮陽郡庶務主任を命ず　道屬　畑山　永作(會計)
任道屬府郡屬　江陵郡庶務係勤務を命ず　許　廷
任道屬府郡屬　原州郡庶務係勤務を命ず　郡技手　石　鐘　欣(伊川)
任道屬府郡屬　伊川郡庶務係勤務を命ず　李　鍾　鍛
任道屬府郡屬　平昌郡庶務係勤務を命ず　久保傳太郎
任道屬府郡屬　襄陽郡庶務係勤務を命ず　道屬　川出兵右衛門(道警)
內務部地方課勤務を命ず　郡屬　閔　一郎(橫城)
原州郡庶務係主任を命ず　郡屬　杉山　義觀(江陵)
高城郡庶務係勤務を命ず　郡屬　全　在　禹(襄陽)
江陵郡庶務係勤務を命ず　郡屬　朴　潤　根(金化)
襄陽郡庶務係勤務を命ず　郡屬　鄭　明　昭(原州)
鐵原郡庶務係勤務を命ず　郡屬　李　昌　源(伊川)
平康郡庶務係勤務を命ず
任道屬府道屬　財務部稅務課勤務を命ず　郡屬　具　然　俊(春川)
道屬　朴　炳　英(稅務)
任郡屬府郡屬　原州郡財務係勤務を命ず　成　昌　奎
任郡屬府郡屬　高城郡財務係勤務を命ず　朴　判　宗
任郡屬府郡屬　平康郡財務係勤務を命ず　古舘　龍次
任郡屬府郡屬　麟川郡財務係勤務を命ず　長田　豊
任郡屬府郡屬　雅鳴郡財務係勤務を命ず　李　明　析
任郡屬府郡屬　洪川郡財務係勤務を命ず　郡技手　岡本　勇造(伊川)
任郡屬府郡屬　江陵郡財務係勤務を命ず　山田　鈴助
伊川郡財務係勤務を命ず　郡屬　中本　政(平昌)
槇城郡財務係主任を命ず　郡屬　相良　勝次(江陵)
平昌郡財務係主任を命ず　郡屬　十文字直熙(三陟)
旌善郡財務係主任を命ず　郡屬　尹　昇　老(原州)
淮陽郡財務係主任を命ず　郡屬　李　啟　昇(襄陽)
麟川郡財務係主任を命ず　郡屬　森山　勝(華川)
原川郡財務係勤務を命ず　郡屬　李　官　昌(平康)
高城郡財務係勤務を命ず　郡屬　佐藤　銀治(淮陽)
三陟郡財務係勤務を命ず　郡屬　鄭　東　洵(江陵)
寧川郡財務係勤務を命ず　郡屬　李　時　榮(高城)
江陵郡財務係勤務を命ず　郡屬　林　春　成(平昌)
金化郡庶務係勤務を命ず



本社見學の大田中學校生徒(十八日)

慶尚北道

ころばぬ先の杖　猩紅熱の豫防注射を受けなさい　井上衞生課長談

大邱府內に本月初め頃から猩紅熱患者發生し最近に至り一日一二名の發生を見しかもその發生地が全市にわたり益々蔓延の兆があるので十七日以來猩紅熱の無料豫防注射を施行してゐるが余り希望者がないのは未だ此の病氣が大なる流行を來さないからであらうと思ふが流行してから慌てゝ豫防注射を受けても間に合はないころばぬ先の杖府民各位は早く注射を受けられんことを希望する

(一)皮膚試驗注射は豫防注射をする前に皮膚試驗注射をして廿四時間後に其反應を見れば其の人は猩紅熱に罹る體質の人であるか否かゞ知れるのである

(二)豫防注射回數は皮膚試驗注射の結果に依て猩紅熱に罹らぬ體質の人には豫防注射をする必要はないのである罹る體質の人だけに七日間宛の間隔を置いて五回注射を終了するまでには二十八日かゝるのである

(三)注射の反應は殆んどありませんから安心してお受け下さい

(四)注射施行の日割

	第二回	第三回	第四回	第五回
東城町キリスト教會	二十五日	一日	八日	十五日
南城町府北醫院	二十七日	三日	十日	十七日
大邱警察署	二十九日	五日	十二日	十九日

慶北雜俎

◇朝鮮民報社主催の春季野球爭霸戰は二十日から公設運動場で開催組合せは商業學校對大邱府廳、殖産銀行俱樂部對大邱實業大邱中學對營林署

◇聞慶郡聞慶面馬院里林先國(一九)といふ未婚の女は四月十五日女兒を分娩したが世間の聞えを恥ち嬰兒の口中に木炭を詰め窒息死に至らしめた事件發覺

◇本籍慶北醴泉郡醴泉面邑內宇市坪現住所不定本田信一(三二)同人內緣の妻玉井サヱ(一九)の二名は本月十四日來邱して以來元町西井三中井、金の三商店で萬引してゐたのが發覺

◇金鮮商議大會へ出席の大邱代表は張倉商、加藤、森商議會頭吉田書記長の四名に決定

◇大邱府大和町西本願寺では十九日から二十一日迄宗祖降誕會

◇降誕會奉祝行

◇大邱東雲町二五四番地住所不定徐永魯(二四)は十七日夜慶東線七星町踏切でレールを枕にし轢死

平安北道

警察部射擊會

平北警察部では十六日新義州守備隊射擊場で警察射擊大會を實施したが午後四時終了後左記五名に對し賞品授與式があつた(新義州)

一等鉾原部長(三七歲)二等中尾部長(三六歲)三等浦部長(三一歲)四等坂本部長(三〇歲)五等岡部部長(三〇歲)

◇朝北財務部長松澤氏夫人並に長女安子孃の告別式は二十日午後三時大邱府元町西願院に於て執行する

列車を待つてゐる間を巡覽に便

開橋遡江　平田生

原木と見せかけて鰻材を積んだ貨車が新義州稅關で見破られた

○

『年頭を掲げて……』を逆に行つた關稅加肥の苦肉策

○

安東は河察園の洪水で毎夜蛙は見送りの奏鼓で曖昧の香を漲してゐる

○

內地の視察團の一人、檢査に來た稅關吏に向つて『關稅師の職入稅は何圓ですか』

○

新義州地方法院では十九日午後若葉香る鎭江山で龍々たる新綠江畔のコーラスで職員クラブの發會式を擧げた

咸鏡南道

蠅のやうな不良生徒　手の付けられぬ盟休生

盟休中の咸興公普生は父兄會その他の調停により十七日五十四名の登校者を見たが十八日は朝來盟休生中の不良分子が三々五々群をなして同校附近の街路に立哨し父兄つき添で登校する生徒に對し大手をひろげて阻止を命じ陳愁父兄の叱責を受けてやつと途を開けたり早朝各戸を訪問して連出したり始末に負へず同日午前中には僅々十數名の登校者を見たのみでこれ等不良團は學校職員の姿を見れば物蔭にかくれ登校阻止も擧行や勸誘に至らぬ程度にしてあとのたゝりを恐ませるくらゐなので全く手がつけられず一部父兄は車や自動車で子弟を運び込んで居る。なほ同じく盟休中の咸興商業ではすでに二十名退學屆を提出したものがありいづれも當分解決は困難らしい(咸興)

咸南雜俎

◇元山醫師協會は十八日夜商業會議所で總會を開き會則の一部改正役員改正及本年度のスケジュウルの件を協議したが會長には山崎府尹副會長は西田常三郎氏重任しスケジュウルは既報した外スケート大會(一月中)スキー大會(二月中)を附加し又つて山崎會長から公設運動場の計畫に付き

◇新興郡の朝鮮水電では電力不足の爲め今月中に一千キロ補助發電所を新設し今月中に竣工發電の見込で準備を進めて居るがあまりに功を急いで無斷で假發電柱を建設した爲新興郡永興面興外六ケ里の地主四十餘名から專用鐵道用地買收當時の公約に係る排水設備もせず外軍の火の粉が原因となつて度々山火した家屋移轉料も支給せぬ內此の暴擧は斷じて許し難いと郡や警察の調停も奏功せず紛糾を續けて居る

◇元山毎日主催の開港記念祭協興マラソン競爭は二十三日午後一時から府綜合運動場で開催される參加者八十餘名あり競技は八千米五千米の二種

◇元山府內自衛團數は目下二千六百十九個十三萬六千八百五十三人の團員を擁し地方警察の支援團體として活動を續けて居る

◇元山組合銀行五月上半の預金及び貸出金は▲預金定期預金一、八五二、六三四、當座預金八五六三五三特別當座八二二、〇四七諸預金七四七六、一七五合計四三一七、二〇九▲貸出金(貸付金二八四三、九八一當座預金三〇二四一五割引手形七八〇、八三七荷爲替手形四八二、〇〇二公共團體貸付金一、二二二、〇〇一合計五、五三一、二二六で前年同期に比し預金一萬四千六百五十八圓貸出四十三萬九千二百一圓の何れも減少(單位圓)

◇大型流筏の便宜を圖り朝鮮最初の最大型閘六十三尺四圓、四十八尺五圓延長五百四十尺の甲山橋は工費九萬六千圓を投じ咸興佐川組の請負で昨春來工事中の處去る十日竣工したので六月一日頃盛大な渡初式を擧行する之で咸南國境道路の難所が一つ減つた譯である

◇元山尋高校は十九日夜恒例により兒童の學藝會を同校講堂で催した

片倉工場操業開始期　九月中旬から

片倉製系咸興工場は目下盛んに地均工事中で遲くとも九月中旬から操業開始の豫定であるが右につき宮城技師長は語る

北米に輸出さるゝ生絲の七割は婦人用靴下原料に使用され贅澤なアメリカンガールは糸むらや節を極端に嫌ふ關係上セリプレーンに於けて是を檢査するのであるが朝鮮糸は咸南國は糸が細くて解舒が良く十四デニールに內地蠶種は四繭で太過ぎる位の處を五繭でいゝので製糸家から大歡迎を受け片倉工場でも目下大宮工場にだけ使用して居る最新式の御法川接緒機を使用する計畫らしい。此の新機は起式機が一釜六乃至八枠に過ぎぬ處を二十枠に增大し緩慢な速力で二人の女工が受持つもので繰出しには咸興附近に求め短期間の傳習で一人前に仕上げる計畫で數名を大宮工場に派遣して居ます。女工は全部と語つてゐるが同工場は在來稱呼に依へば八十釜であるけれども枠數が多い點で普通式工場の五百四十釜以上に相當すると(咸興)

新興林業を觀る(一)　咸興　M・S・S

五月一日、記者が近火の遭れに遭つた熱火消しもぬ心持ちで『燒けぬ記』をして見た新興林業の石砂澤四郎氏から『今年初めて出來た山神祠のお祭り參拜を兼ねて日本一、甚絶自慢のケーブル軌林を見て見ぬか』と誘はる、僅に幸小閑を得た十五日出掛けることに話が決る。

× ×

咸興を朝九時發新興鐵道の新興行になつて公衆發電所水道から委任經營を受けた新興鐵道の各部についたのが二時半、一悍遲びでトラックを驅生かし北新羅の宿舍と旦ましの飯に日本茶もあけられぬ回鄕氣分を慰め寐し、やつと綿路のトラックにひろはれて短ともし揺られて

× ×

新興林業、くわしくいへば新興林業合資會社は咸鏡南道新興郡北部東上面新成里、九號洞、文川面等に跨がり四千余町歩にわたる落葉松や樅、白樺等面積三百年內外外、目通り胸高五尺を越ゆる巨林たる寶林、七十萬尺締を擁する林資本金は約十萬圓であるが採材すべく一昨年夏創立された會社で三井系統の大きな手がつかうとゝへて居る資本金は今日までに十五六萬の評價を及し色々な施設と資金と完備した林業會社と三井系統の一手販賣なる特約地で採る森ぎもせぬ快い經營を續け來の經營には業務過ぎる感ある

ぎる依存な算段の持てる會社である。

× ×

石砂さんが懺悔する工場に朝鮮水電の水を遮落しに大水電發電所の大能發を起して居るがほんと水が赴戰江でその水源地が頭載でその點は石砂さんの山から流れ出す

見る通り千古斧鉞の入らぬ百萬尺締に近い密林である『まるで佛國に入つた樣な感もあります』と文人の石砂さんでさへピッタリして居る密林である。それが今日まで手が入らなんだのは海拔五千尺に囲まれた高地であり新興林業が萬全不相應と見ゆるまでに設備に手を着くしたゆゑんでもある。

× ×

工場はその位置すでに海拔二千尺、燃料を自給自足の關係きとし蒸汽機力馬力百ポンド、七十五馬力を出し最新式の機關六ケを備へ、夜はこの蒸汽力を利用して三キロ半の電力を起こし工場、事務所、住宅に配燈して最も危險な林工場の防火設備を全うして居る(寫眞は林地の一部)

× ×

林地の工場から更に三千尺、斷ち縮ぐ海拔五千尺の嶺、赴戰嶺をこへた彼方にありその間は文字通り斷崖であり絶壁である。然し幸ひに林地の鎖北東上面は比較的緩傾斜なるため運材軌道十マイルの敷設も容易であつたが絶壁を縫つて鐵嶺に出づれば軌道も木馬も方法がない。在來法を持つてすれば惨苦の移式はあるが多くの難點と人力を要しかつ大なる危險率を伴ふ。蒸汽又は電力を使用するには莫大な資本を要する。こゝに考案されたものが自動架空ケーブル・ワイヤーである

臨界點下四十度に近く積雪五尺をこゆる奥地の多くに作業困難の可能が證明されぬ限り着手する勇氣にも行かぬ。これにおいて背後の大きな手三井物產にすがりその本店で設計したが前例なくて不明、數處北海道の支店でもわからぬ。遂に札幌は北海道帝大の某教授先生にまで持ち込んだが『最初の經驗で確にはわからぬが多分大丈夫だらう』位の頼りないこと夥しい回答。こうなれば仕方がないから『物はためし』と思ひ切つて斷崖千余間の區間に四ケ所の驛場をしつらへ運材の自重で自動的に降下し運力加減の爲め制動器のたすけをかるのみのいはゆる日本一の自動運搬機が出來た。』

出來て見れば案ずるよりうむがやすく新しいの記者にもたけこ片手で乘しうる位經濟的安全で際限も何等事故なく毎日百四尺至百四十回日計五百尺至七百尺積を悠々と運搬しうる有樣さに『これを見てくれ』の鼻頗る高い。即ちこれを獸にして

こゝわ朝鮮咸南の、海拔まさに五千尺、赴戰嶺とて名も高き、日本多の歷史を山りけん、好ゆれば新成里、九號洞や文川洞、こゝに新興林業は、千古斧鉞の跡をたつ、落葉松や樅椴、白樺材積十萬餘、從來幾多の計畫と、實にそびゆる要嶺の、非境續きにはまれて、國の寶は埋れ木の、寶庫を開く鍵ぞなき、人智は自然を征服す、架線の設備こゝに成る、峰より峰にかけ渡す、鋼索延長千餘間、十度前後の急傾斜、四ケ所の驛場を通りつゝ五尺餘を宙に釣り、重量を分けて下りくる、三百餘間を五十秒、風まごふ其速度、動力用ひぬ自働式、最低零下三十餘度、降雪は水をわかすとも、何の支障の起るべき、木材輸送の新紀元、げにや朝鮮唯一ぞ

三百の從業員は誦ふ。これから運材も至極簡單、四寸角の軌道で輕便車に運べば直下は製材工場製材は二里をトラックと牛車で新興線咸興行の驛まで持ち込むばかりである(寫眞は森林の一部と自動架空索)

忠淸北道

私有林野保護規則制定　一日から施行　從前の取締規則は廢止

忠北道における一般私有林野の保護取締については大正五年道令を以て私有林伐採取締規則發布以來該當者に規則により保護取締を勵行した結果いちぢるしく改善されたが最近では森林主事の設置、保護組合の活動等保護施設の擴張に伴ひ更に一般の努力を擴ひ徹底的保護の實を擧げる主旨に基つき以上の通り私有林野保護規則を制定し十八日つけ道令第八號を以てこれを發布六月一日から施行するが新規定は專ら私有林伐採取締規則を基礎としこれに改正を加ふると共に新規定を加へたもので改正の要點は

一、生枝の採取に付自由に採取し得る範圍を縮少せること
二、根株の自由採取は特別の場合の外は原則として之を禁じたること
三、土石、落葉、柴草の採取に關する規定を設けたること
四、森林火災豫防に關する規定を設けたること
五、罰則に於いて從前の規定に對し拘留を加へたること

等である(淸州)

淸州消防組頭異動　後任は岡出七藏氏

淸州土木請負業者岡出平太氏は移轉のため近く京城に引越すこととなつた氏は在職中消防組頭、面協議會員、商議員、淸州郡都市委員、國防義會淸州支部長等の公職を歷任し地方のため多大の貢獻をつくしたが今回京城へ轉居により總ての公職を辭任したので一般市民は十八日午後七時より同氏と最も關係深き功勞者の關係者協議の上送別の宴を催したが組頭の後任につき責任上それぞれ後任を推薦したが、その內消防組頭に岡出七藏氏を推し同氏も快諾を與へ目下その筋において任命の手續き中である岡出氏は現に朝鮮運輸倉庫株式會社の常務支配人、たばこ元賣捌忠州支店長又は忠州商議員會議所金融組合長等の要職を帶びた事もあり忠州の代表人物で今回の消防組頭も全くその人を得たるものとして消防組員は勿論一般市民も大いに歡迎してゐる(淸州)

忠淸南道

忠南雜俎

◇大田學校組合は近く組合會議を開催し大田高等女學校御眞影奉安庫並に同校學級增加の二大問題を附議する筈

◇江景金融組合は大正八年創立當時株數八百五十株資本金四十二萬五千圓で營業を繼續して、株主には年七步の最高率を配當してゐたが時代の趨勢に伴ひ今回十周年を記念すべく新會員を約五十名募集し普く一般に金融の便を計ると期間は本月末まで

◇鐵道局大田運輸事務所では管內各驛團隊に於て乘務員の開閉車點檢競技を十五(裡里)十六(木浦)十七(光州)十八(大田)の四日間擧行した成績は目下調査中

◇絹物界の泰斗岡田サキ子女史の來田を機とし鐵道局支會支部では十九、二十、二十一の三日間午前十時より四時まで最新式マクラメ編(袋物、帽子、カバー花瓶敷等)の講習會を開催希望者は二十日からでも支障ないと材料は實費で會場で販賣する

◇江景には娛樂的の場所なく多年懸案中であつたが今回鄭潤海、横山研一の兩氏共同で西町に玉突俱樂部を新設し一般公衆の娛樂に供することになつた

◇全鮮通信競技會へ出場の大田局長尾純一(電信)仲野勲(郵便)の兩名は佐々木主事引率の下に十八日上城した

◇大田實業協會員の群山視察團は二百一名に達し今廿日朝七時發列車で直行

平安南道

豫選の皮切り　けふ正九時から開始

今二十日午前正九時から平壤公設コートで開催する本社主催第五回全鮮庭球選手權西鮮豫選大會は西鮮各地から大選手が出場するだけに非常な興味を以て待たれつゝある、十八日午前十時までの參加申込は既報の外

▲小野田セメント庭球部石林、小山、▲殖産銀行庭球部篠井、多田、村尾、▲朝鮮銀行尾崎、末定▲平壤府電車課張宗燮、金永雅、金址建、崔昌永、崔成峰、李容泰、朴宗浩、未定▲平壤師範學校金鳳淵、許英宣▲若松小學校、姜、岡部▲鎭南浦體育協會庭球部殷善七、殷浩德、洪承杰、金龍雲▲平南道廳庭球部河野、木田、內田、前川、▲平壤郵便局木下、徳永、李元吉、金昌根、金仁洙、未定▲平壤高等普通學校金昌龍、李錫淳李吉竜、金龍淵、李毅綱、洪鳳祥▲鐵道庭球部中村、李、城、岩見、の二十九組で更に締切までには二三組の申込ある模樣で當日の熱戰こそ期待されてゐる(平壤)

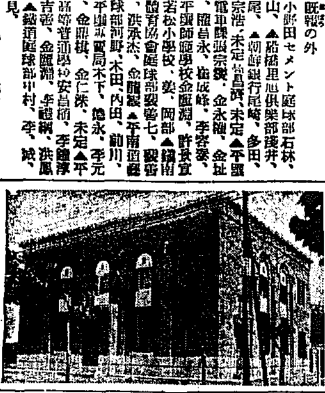
龍巻で船を巻上ぐ　四名溺死す

江西郡赤松面壟新里漁夫林元時外五名は去る十二日午後四時頃同里から數町の沖合で漁撈中折柄の烈風に大時化となり船もろ共龍巻の中にまき込まれこれを目撃した附近で耕作中の農夫數名はいづれもこれを救助せんと飛び込み裸となつて海中に飛び込んだが漁夫三名および林元時は遂に溺死した(平壤)

合財袋

◇……全鮮各道に於ける高等警察充實計畫に依り平南には警視一名、警部一名、警部補二名、巡査五名の增員を擁想され增員警視は現高等課長浅原警部が現職の儘警視に昇進するであらうと噂へられてゐる

◇……總工費八萬圓で昨年六月以來新築中であつた殖銀平壤支店は大體竣工したので六月中旬新築社屋に移轉する筈總坪數は本館百十三坪強附屬舍四十坪強



寫眞は新築の同行支店

◇……成川郡の火田民生活狀況視察中であつた宮木知事一行は十七日歸任

◇……鐵道局々友會平壤支部は廿七日牡丹臺で家族慰安大野遊會を催す

京畿道

仁川學組補選

仁川學校組合議員の補缺選擧は既報の如く六月二十日執行されることになりこれが有權者名簿は本月二十一日より一週間毎日午前八時より午後四時まで府廳において縱覽せしむることになつたが今回の有權者は滿一年以上組合費を納めたる滿二十五歲以上の男子にして約二千百名に達する見込である、(仁川)

仁川種々相

◇仁川親鮮沿岸貿易品地帶使用組合は二十日午後三時から仁川公會堂に於て總會を開き三年度豫算の審議を行ふ

◇仁川日の丸會は三十日午後二時から仁川金融組合第二回總會を開く

◇仁川商道同友會は廿日午後八時半から花房町御旅所に於て局員家族慰勞會を開く

◇仁川婦人家庭協會は十八日午後二時から仁川基督教青年會で開催、出席者廿餘名、松岡久子女史から『家庭の無駄を省く』の講題下に一時間半に亘り有益な講話があつた

全羅北道

湖南便り

◇全州製絲會社の生絲は品質良好な處から昨今國濟方面で好評あり殊くも三井物產では今春から購買資金を融通することになり京城支店の細田氏來全種々打合せの結果十七日頃朝、鹿原兩氏と國國に諸種技術製長を訪ひ今後の事業等に就き諒解を求むる處があつた

◇米穀商組合から申越した群賞引下問題に關して群山商工組合では十七日夜常議員會を開いたが出席者少數の爲め流會となり曩面持廻りで決議し商業會議所に對案調究方を要請することとなつた

◇沃溝郡瑞面面叢谷農場では二十日午後一時から小作人に對し蠶繭褒勵品賞與式を行ふ事となつた、尚當日は小作人の慰吊共濟會總會並に追悼會を催す

◇道一園は十七日捗斬減頃みに降下し最低二度となり降霜を見た

◇在郷軍人會群山分會は二十日午前八時から府外新豐里の射擊場で春季總射擊會を催し優勝旗爭奪戰を行ふ

◇群山體育協會庭球部は二十日木浦で開催の朝鮮庭球協會主催の朝鮮庭球大會に朴、申、千、今原、金、の組六選手を派遣

◇十七日朝全州淸水町二丁目の金元補(二六)が他の三名と共謀して時價約千圓のモルヒネを密賣する爲め全州驛に持參した處を全州署の稻和巾に逮捕されたが連類者多數ある見込

◇群山府では最近襲尿泥棒に手古摺つて居るが警察の防止策に頭を惱して居る

地方人事

▲水口慶南知事　廿日釜山發京城
▲脇谷水產試驗場長　十七日夜京城へ
▲伊達慶南警察部長　二十五日夜、釜山發京城へ
▲矢野慶南財務部長　廿五日夜釜山發馬山、統營、固城、鎭東方面視察
▲白垣善四郎氏(國際通運釜山支店長)十八日內地より歸來

第五回全鮮庭球選手權地方豫選

北鮮(咸南北 江原道)代表豫選　期日六月三日　開催地元山
西鮮(平南道 黃海道)代表豫選　期日五月二十日　開催地平壤
湖南(全羅南 北道)代表豫選　期日六月三日　開催地裡里
國境(平北道)代表豫選　期日六月三日　開催地新義州
南鮮(慶尚南 北道)代表豫選　期日五月廿七日　開催地釜山
忠淸(忠淸南 北道)代表豫選　期日五月廿七日　開催地大田

出場選手は開催地の本社支局へ申込まれたし

主催　京城日報社

健康を司る
女神を商標とした
クセニナラズ よくつうじる 高級下劑
健通丸
定價＝二十錢より壹圓まで、各地藥店にあり

○病は口からと云ひますが、幾ら口に注意しても、便通の注意を怠つては何にもなりません。一日一回の通便は、健康を保つ上に絶對に必要です。

○便通が滯ると、頭痛、逆上、溜飲、耳鳴、肩の凝、痔疾、水腫等を起し、氣分は勝れず、他の重い病の原因を作りますから早く「健通丸」を服んで、お治しなさい。

○「健通丸」は、獨特の調劑法に依つて、副作用及び習慣作用を伴はず、極めて緩和に心地よく便を通じ、併せて胃腸を整へます。そして、血壓高き方には、中風豫防の効を現はします。

暖くなつてからのセキは永引き易い

咽喉や肺尖加答兒の様な恐ろしい病を引き起さない内に、早く參天セキ藥を服んで手輕にお治しなさい

參天セキ藥は、どんな頑固なセキにも、眞價を以てお奬めが出來ます（御申越次第醫學博士述の貴重報告書を差上げます）

參天セキ藥
十回分五十錢、廿四回分壹圓、各地藥店にあり
前金送料各二錢、内地代金引替は送料二十七錢
＝小田醫學博士著呼吸器病と喘息及結核の話無代進呈＝
大阪北濱二丁目 參天堂株式會社 振替貯金大阪三六六番
110

産婦人科 小兒科
女醫 遠山醫院
京城北米倉町九三（富田商會前通）
電話本局六三四番

洋鐵鋼。鐵鋼。銅線。
土木建築材料
パイプ。鐵板。工業用付屬品
(S) 角野商店
釜山府幸町二丁目
電話長三三三三
振替口座釜山一三九番

能率增進は出世のもとい！
頭がクシャクシャしたりボンヤリしたり時々物を忘れたりする時はノーシン頭
ノーシンをタッタ一服のんでごらん忽ち……頭ははつきりし思ふ存分面白い程事業も出來れば學課も進む◆各藥店に販賣す

本店 京城
出張所
內地 東京、大阪、大阪西區、神戸
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧
滿洲 大連、長春、奉天、開原、四平街、哈爾濱、安東縣、鐵嶺、營口、龍井村、吉林、天津
右ノ外倫敦、紐育其他內外國各地ニ代理店ヲ有ス
朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎

豚鷄飼糧
安價肥滿牛豚用 安價多産養鷄用
精麥米、飼料 澤浦精米所
京城府古市町 電本五四二番

製パン部新設
食パンと洋生菓子
京城本町二丁目 東洋屋食パン卸小賣部 電本一三一

化粧の極意は氣合でござる
皮膚美の秘訣は「牛乳」の一語でござる
ホーサン入
牛乳石鹸
N.S—17

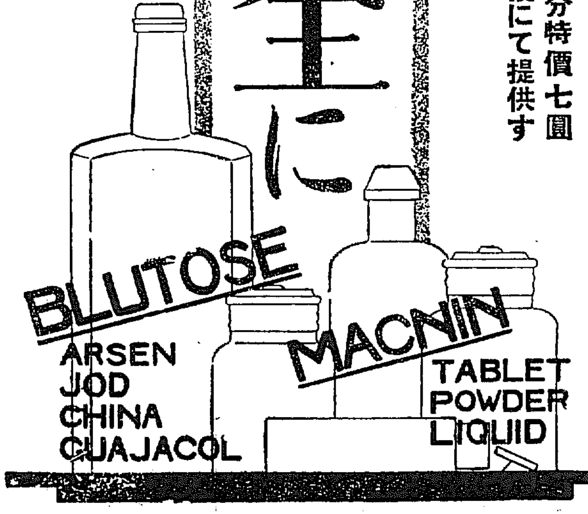
タバコのみの
カモス歯磨

タバコたくさん
すひましよとまゝヨ
お歯がまツ黑げじや
……ねえアナタ
スモカすぐにも
みがいときましよヨ
お歯がまツ白けりや
……ねえアナタ

煙草 雜貨 化粧品 藥店に
定價 十五錢
194

體質の改善と健康の保全に
躊躇なく即刻 服用せられよ
醫界一齊に推奬する補血强壯增進劑
ブルトーゼ
消化を助け食慾を增進し且つ茶・珈琲の飲用を妨げざるを特長とす

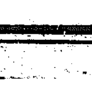
全國知名の代表的病院御採用
補血强壯增進劑 單味 ブルトーゼ
神經質疾患特効劑 アルゼン ブルトーゼ
腺病質虛弱特効劑 ヨード ブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナ ブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコール ブルトーゼ
說明書文献御申越次第進呈
特に呼吸器病者の爲めに醫學博士小田俊三先生著「呼吸器病の養生法」を進呈す。御申越を乞ふ



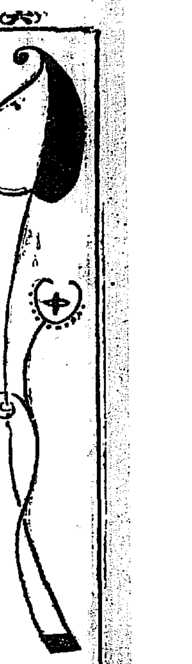
恐るべき蛔蟲の驅除豫防には
マクニン錠
粉末・液狀あり

新製品發賣
社會奉仕のため「團體用マクニン錠」を發賣百人分特價七圓
尚學校へは五月末日迄の御注文に限り更に奉仕價にて提供す

蛔蟲の危害の如何に恐るべきものなるかを知らんとする方々の爲に「恐ろしい蛔蟲」と題する冊子あり御申越次第進呈



發賣元
藤澤友吉商店
本店 大阪市東區道修町二
支店 東京市日本橋區本町二
支店 京城府西小門町四二
B—68



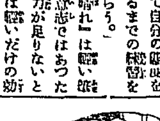
京日俳壇 (栗の花)(二) 白田亞浪選

栗の花の咲き續けては曇りけり 新義州 古瀬孝寂
栗の花や墓地に靜かなつなぎ牛 京城 佐々木醉仙
眼かな渡舟なりしよ花栗風 倭館 森田紅水
今日の卒栗の栗の花が咲く我家 仁川 佐田星季
栗の花や馭聲の雨に目に重く 公州 山口繩心
こぼれ栗のほちく咲いて晝長し 京城 緑川直仙
隸見てる子が栗の花を踊りゐし 瑞興 佐藤穗女
舟人が栗の花畑を通り來る 瑞興 佐藤狹仙
栗の花や鋤の音もなく打ちかすみ 平壤 小寺承雨
日の色もなき日中の花栗かな 平壤 熊谷朗月
園草に交れる栗花いとしくて 平壤 宇野湖月
黄昏や栗の花風に殘りゆく 平壤 澤江誠月
栗の花の咲き眼けては曇りけり 李孝硯
栗の花や墓地に靜かなつなぎ牛 松堂綠
がなかく光り花栗かな 紅水
眼かな渡舟なりしよ花栗風 里李
今日卒栗の栗の花が咲く我家 松堂
栗の花を供華に折りけり露曇り

鮮展の所感……五
審査員の獎勵意識
多田毅三

水彩の高野立三郎、神田謙雄、田中幸明の三氏の中で神田氏の『秋の山村』は描寫に不確實さは感ぜるが色調は可成り强いと思ふ。然しかうして三點を並べてみると何れだ色の類似點が多すぎることが興味をそぐのである。神田氏の作には色彩と筆致との間にやはらかく暖かさ、或は色彩の変叉により味なども含まれてゐて興味が深いやうに思ふ。然しそれもこの三點を比較對照しての話であつて水彩畫といふもの、類型的點には考慮をする必要があることを思ふのである。岡崎由幸氏の『風景』は淡りあげた感がしすぎて氣力を缺いでゐる或る素樸的な勉強を認つて從らに製作欲にかられることはよい感想をさまたげる結果にもなるであらう。作品上の形式をのみ頭に作り上げて繪を作つてゐるがその繪はその形式に從ふべき間隙を缺いでゐるのではないがもつと熟誠に自然に向つて自分の態度を定めることの出來るまでの練習を積む必要があるだらう。服部英一氏の『秋晴れ』は輕い筆觸でさらりと描く意志ではあつたらうと思ふが、底力が足りないと思ふ。輕いものには輕いだけの筋骨を持たさなくてはならないのではないか輕い描き方のされた作品にはそれだけのものゝなかにも充分作者の意圖がうかゞはれる自信ある作者の仕事である場合が多いのであつて、技巧的に輕い描法を選むといふ場合のあることには賛成が出來ない河野野鄕氏の水彩二點『漢江』『秋色』では『秋色』の方に好成が出來る『漢江』の遠山などの描法のボカシ込みは興味ではないが、そのボカシ、ニジミの反面に左下の人物は稚縮の具のやうな感じいものでベタリとはりつけたやうに描かれてゐる、山とこの人物とそれから門や塀の描法とは三つに別れて作の調和を破つてゐる。それよりも『秋色』は大膽において同じ描法ではあるがポプラの點描などがボカシ、ニジミを脫してゐると思ふ。或る意圖に成功してしまふとそれからの行く先に躊躇してしまふ人は少くはないのである。それから更に私共にPが與へられるのでないだらうか、そのPを何の力でわれ等は解決をつけたならばよいのであらうか。

朱線 【6】
リボルノ・ジャナ
一九二八年



中田君が取り出した岩切代助の日記帳といふのは半紙を二つ折にしてつゞつたもので勿論それはもう色もやけてしまひ所々は紙魚の巣とさへなつてゐた。

「これが明治十年の六月と十月、これが明治十二年の三月、これは明治二十九年の三月から六月までの分です」
「ほゝうこれは仲々面白いもんだね」
先生はさも愉快さうに中田君の手から日記帳を受け取つていぢくつてゐたが急に茶の間にゐる奥さんに呼びかけた。
「おい、お前、一寸おいで」
中田君は一日の中を何時間かは必ず先生の宅で過ごすことになつてゐるが今迄奥さんとは話した事もないし顔を見た事も稀である。
「あのお呼びで御座いますか」
中田君は襖居の外で物靜かに控へてゐる師匠夫人の丸髷姿にうつとりとなつた
「こちらへお通り中田君が面白いものを持つて來たから讀んで聞かして貰ふことにしやう」
「あの何で御座いますの？」
「なんでもいゝこちらへ御這入り」
「はアでも寧しあの……」
「はゝア矢張り女は茶の間でつまみ食ひでもしてゐる方が適任かな」
「まア、あなた人樣の前でそんな事いやで御座いますわ」
「そんなら這入つたらよいだらう」
「はア、でも本ばかりで坐る所が御座いませんもの」
「なアんだそんな事なら早く申せばいゝじやないか、お前は俺の坐つてゐる所へおいで」
「そしたらあなたはどうなさるんで御座います？」
「女の癖に余計な心配を致すな」
先生はそういひながら座蒲團と机の上へ腰を掛けた
「さア中田君讀んで貰ふかな」
「そいじや讀めますかな、こうつと明治十年の六月からやりませう奥さんこれは例の本の虫のやうに仲間からいはれた鼠骸骨の岩切代助の日記帳です」
「まアさうで御座いますの？ 承はりますわ」
「六月七日、けふより英和辭典の丸暗記を計畫、毎日二頁づゝを暗記しこれを覺え込むとその頁をむさいて白湯で飲み下すことにする上野彦一にこの事を話すと笑ひながらやれ〳〵と囃てた、そう囃てなく共やり出したことはやるつもりである」
「上野といふ男は岩切が親友時代からずうつとその片腕になつてゐた男だね
「辭書の丸暗記なぞ隨分乱暴な話で御座いますわね。」
「鬼に角頑固な男らしかつたやうですね、
六月八日、けふは非常に調子がよく四ページを一氣に覺え込んでしまつた。二枚の紙をのむのは可成りの骨だつたが我慢してのむ
六月九日、異常なく二ページを征服異常なく飲み下す」
六月十日けふ上野彦一がやつて來て紙をくふなぞ丸で山羊のやうな男だといつて笑つた、この男は我輩の體格を丸で馬のやうに頑丈だといつたがどうも氣になる事ばかりいふ男だ
六月十一日、昨夜腰冷えしたものと見えて、けさから下痢する、異常なく二頁を征服、異常なく飲み下す
六月十二日、下痢いよ〳〵猛烈、家主がやつて來て赤痢ではないかと注意したが醫者に行かうにも金がないのでわざと大膽をよそほう今日はすつかり元氣がなく一頁も暗記が出來なかつたがひよつと上野にでも來られると癪だから强ひて飲み下す」

京城風物詩
上田忠男

本町にて

お孃さん あなたの脚が
射手のないてつぽうの標的のやうに濡れてゐます
明治屋の窓に 紅皿が肌を春に曝して呆うけ
奥さん あなたも絹の魚ですから
片頬に桃色の月を匂はせ
腕が痺れる程のお買物でも
「坊や 早くいらつしやい 上」
室でいつぱい尻を曝し
與女よ かなしからずや
一階
二階
三階の 花花・・爪色の浸む□□
花・爪色の浸む□□

俳句管見(四)
(大野末知夫氏に與ふ)
安達綠童

「俳句とは何ぞや」
かうした質問に對する答えは、種々あるだらうが、私は次ぎの如く答へたい。
「自然と人生との關係を、一個の象を以て指示する詩である」と
これを解釋すれば、私達が俳句を十句作つた事は、大自然と自分との微妙なる關係を、十個の象を要げて說明したに外ならない。山川草木と人間との間に、如何なる交渉が籠つて居るか。日月星辰は人間に如何なる影響を與へて居てくれるか。白い嶺や碧い海は人間に何を語つて居るのか。その一個の象が私達の俳句なのである。」
ゆゑに俳人たらんとする人の態度一に具備しなければならぬ資格は自然をも人生をも、充分に知悉して居るといふ事である。機關士が機關車の構造や機械を充分に知悉して居る樣に、俳人およびその批評家は、自然と人生を深く知つて居なければならない。
この道の或に「ゆく多木を 虚子」出て居るは大根引や見舞 閑
舊住寺も人住む寺ぞ多木中 閑閑

接客やドーアに映る軒の柳 落之吉
大寒や櫻咲くとふ那覇たよ 同
門前の萩刈る媼も佛さび 素十
紅葉散る常寂光寺よき日和 同
古利根や家鴨と遊ぶ□□子 秋櫻子
萊園の林をそこに日向ぼこ 歐鳥
相生の松に來てゐる紅葉狩 十雨

これ等の句について末知夫氏はいふ。
「自然も人生も寫されてゐる。けれども俳句は眼にある自然が描かれ、ある人生が寫されたのみを以て足れりとしてゐるものであらうか。私はさうはおもはない。それは示されたものゝ底に潜るゝある物の微動こそ大切な事であるまいか」
末知夫氏は要するに、說明しようとしても說明出來ない「句の背景にある或物」が、前掲の諸句にはないといふのだとおもふ。俳句に最も貯嚴な余韻、余情、余韻といつたものがないと末知夫氏はいふのでないかと思ふ。
しかし、それは末知夫氏の獨斷に過ぎない。機關士が機關車の構造や運轉法を完全にしらないが故に、その機關車を駄目だと罵りふのと同じだ。自分の眼が曇つて居るのも知らないで、人の描がぼんやりして居ると笑ふのと同じだ。
私達が充分說足してゐる前掲の諸句を、末知夫氏が聽くいふのは人生と自然との關係を知悉して居ない盲の妄言である。でなければ深く知らないで、ほんの表面しかしらないのである。
俳人には俳句の陰影があると思ふ、末知夫氏はその陰影の何處に目に立つて居るのか知らないが、自分より二十歳も三十歳も淺い處の俳人の作品である故に、眼が行屆かなくて「句の背景にある或物」が分からないのでないかと思ふ。
私はかういふ話を知つて居る。
一八二三年ショウペンハウエルがイタリーのフロレンスに居る頃ラファエルのマドンナが發見されて世界の美術愛好家は齊しく讃嘆した。獨りラファエルの作品は永年の間、或宮殿の下僕部屋に掛られてあつたのであるが、鑑識眼の具眼の人士に接せなかつた爲あたり煤と埃に埋れて何時までも世に出なかつたのである。それは繪が惡いのでなく、見る人の眼がないのである。」
さて、ホトトギス派の佳句に對して、嫌らないといふ末知夫氏の鑑賞眼は奈邊にあるだらう。

會報欄

碌人歡迎句會 (仁川 岸七樓居)

◇ 梅雨に夕日がある人を待つ 碌人
赤い酒裏を置いて山まで枯木 早川草仙
◇ 夜の海風きの踊り支度出來てる樣
驛欄下の花ちる下駄をならべし 北山不染
◇ ポプラの並木紳士の路行くに一人
雨櫻の窓きわに坐る 多田宵士
◇ 春灯籠のほなめながら
赤土、とたん屋根雨となつた 小原臥牛
◇ 夕日くれ芝生にてはづまぬ話
おんなづらめみのなまぬるい月韭 北山不染
◇ 茶碗人のいない一つの籐椅子
一日を曇り裏の野原に人影のない 村上漲遊觀
◇ 砂原砂つんで馬車一つ
桐畑あか土の桐のかげ 岸七樓
◇ 女學生だちお辭儀し合つて春
膝さく夜の鍋をにる湯氣

藥の會

胃腸伸びしまじる其の葉かれるけむりの畔に 零肉
春ゆく町のいろどりの風のすさぶ夜 山與水
豌豆の花白く吹かれ地につく 五六
下流魚突ぐ人ぞすがたのかより火 芹郎
たたみに足のべるすだれドがりしげる
風呂焚きつけいぶり出でぬ窓をながめ 閏啟

春風句會(二) (京城驛臺報) 桃園驛宗匠選

白酒や昔わすれぬ母の膝 飛骨
春淺し斑に殘る峰の雪 無乞
春淺し籠鳥の聲鈍りけり 躍園
春淺し手桶の水に薄氷 田鶴子
春淺し日なたうらめの二三輪 飛骨
春淺し釣にかゝらぬ池の鮒 九起
白酒や子揃揃て御世の歌 佳湖
人位
窓の梅春淺けれと二三輪 佳湖
地位
春淺し鶏遊ぶ草もなき 同人
天位
春あさし庭の柳は糸の儘 九起
追加
春淺し溫泉の里も靜かなる 躍園

學藝界

◇伊藤鑑浦氏（東洋畫家）三中井吳服店に滯在中
◇井阪甲郎氏（俳人）專賣局を辭して歸城、明治町に假寓。
◇喜多村緑郎氏（同）湖南各地行脚中、月末までに歸る。
◇鈴木蝸牛洞氏（同）十七日水原より歸城。
◇俳句大系 豫約期日經過後と雖も特に本月末日までは京城南米倉町二〇五寄盛行所へ申込めば收受く。月一冊宛。內容は葉書申込次第送る由。

募るもの

□旅行記 夏の讀み物として
□一回百行內外、一篇三回位
□成るべく寫眞添付のこと
□締切五月卅一日、用紙は原稿用紙
□謝禮薄謝呈
□宛名は京城日報社文藝係

腸胃の傷害には これさへあれば 絕對安全

安川コロダイン

今は腸胃の傷害を起す季節 假令ば腹痛胃痛食傷其他左記の諸病に最も有効なり
常に少量づつ服用せば消化力を增し胃腸を健全にし精神頗る爽快となる模範藥

適應症
○胃腸の傷害より起る諸症 腹痛、胃痛、食傷、溜飲、嘔氣、溜痛、胃痙攣
○氣付としての諸症 中暑、頭痛、目眩、車酔、船酔、醉醒、溺醉、
○氣管支の故障より起る諸症 喘息、咳嗽、痰

定價 一圓 二圓 五十錢

東京市日本橋上槇町三番地
安川晃榮堂
電話日本橋(一五〇八・一七二四)
振替東京二四九一番
全國各藥店にあり

粉末 純乳

ラクトーゲン

今が離乳の最好季

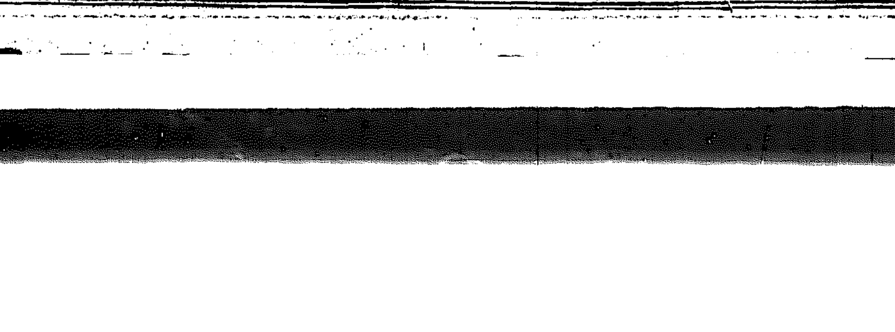
あなたのお子樣を どうして離乳致しませう

生後七八ヶ月の頃までは極めて順調に育つて居たお子達でも離乳方法を誤つた爲非常に弱くなられた實例が澤山御座います。たとひ母乳が充分お有りでしても生後五六ヶ月頃から滿一才前後のお子樣には重湯とラクトーゲンを混ぜてお與へ遊ばせ完全に離乳し得るばかりでなく益々旺盛に發育せられます春五月と申せば離乳の最好季節で御座います。あなたのお子樣の爲に特に御注意下さいませ

ラクトーゲンの品質と效果の優秀な事は京都帝國大學小兒科試驗の結果によつて明かです御愛用下さらん事を

販賣店 全國藥店食料品店

育兒經驗話
ラクトーゲンの使用に就いて全國から集めた最も優秀な育兒例であつて人工榮養を用ふる人には無二の參考書
實費送料共 一圓〇八錢



定價 大罐 6.50 中罐 2.40 小罐 1.30
運賃は別に加算

大阪市東區伏見町二丁目
乾卯食料品株式會社
振替大阪一七八六九番

夏への商戰

ゴム靴の有難味…（一）

安くて丈夫だ 一千五百萬足が

朝鮮内でハケて行く

現代社會の中には足のさきまでは目が屆かぬ。その屆かぬところに、激しい商品戰が行はれてゐるから商人は拔け目がない。それは今や吾等の目の前に華々しく展開されて來たゴム靴の販賣の猛烈な競爭である

◇

一體いつ頃から朝鮮にゴム靴が來たか。素より古い歷史はあるが、記者の記憶をたどると、約十年位前に傳んでゐた神戶、大阪から一つの試みとして朝鮮に移入されたのがはじまりである。南洋から內地へゴムの原料を輸入されて、內地でゴム靴が大流行したことがあつた。從つて、いたる處にゴム工場が建てられ、遂にお定まりの生產過剩に陷つた。當時ゴム靴屋さんが苦しまぎれに朝鮮に持つて來たのがうまく圖に當たつたのである

◇

どうしてゴム靴が朝鮮で歡迎されるか。これは第一に値段がやすい。それから嗜好に適した。これが大きな原因だ。ついで購買力が弱い。これは道路の惡い朝鮮には持つてこいの代物であることが判つた。頗る皮相な觀測だが、例へば一足六十錢（今は安い。高い時もあるが高くて、七八十錢）の靴を買ふと頑强な勞働者でも半年は充分保てる。老人や子供になると二三年は大丈夫だ結局わらじを買ふより經濟的である。それから嗜好に適する點、これは形がよい、綺麗になると型をつくつて、それに流し込むと、忽ち朝鮮人の好みにあつた捕獲の靴が出來る。非常に埓が早い。このやうな幾多の便利な點が發見されて、朝鮮でのゴム靴の需要が殖えて來たのである

◇

朝鮮內でのゴム靴の需要は現在では一ケ年約一千五百萬足に達してゐる。この內大部分、一千萬足は內地から移入を仰ぎ、五百萬足は鮮內製品である。價格にすると七十錢平均と見て一ケ年、一千萬圓であるからゴム靴とて馬鹿にならぬ。どうかすると內地人は「ゴム靴」と聞く見て、「履物、雨天の時以外に用ひることを非りこのまないが、朝鮮の人はゴム靴は非常に便利で安いと大歡迎で、年々需要がふえる一方である。これ等から考へて見ると、二圓も三圓も、時とすると高價な履物を買つてはいてすぐに破つて仕舞ふ內地人に比べるとゴム靴をこのむ方が余程利巧な考へ方だその方が遙に經濟觀念が强いと申すものである

◇

ゴム靴の需要がふえて行くに從つて鮮內でもゴム靴の製造がはじまつた。大正七年龍山に大陸ゴム株式會社が出來たのが朝鮮でのゴム靴製造の濫觴である。その後一時經濟界の不況に陷つたが、今は更により大きく株式組織に改變して盛んに製造してゐる。この他京城には十四工場、平壤には八ケ所、釜山二ケ所、大邱、木浦二ケ所、群山一ケ所、仁川一ケ所、釜山二ケ所合計三十の工場があつて製產數量は一ケ年五百萬足これに要する原料はフェヤー、アベレージ、コーリテイ。これを支入價は略してエフエーキユウが年額一千トンの輸入と見てゐる（つゞく）

京城神社 地鎭祭

廿六日擧行

京城神社御造營地鎭祭は二十六日午後一時から同神社において擧行する

弄火から 一棟燒く

子供の惡戲で

京畿道高陽郡崇仁面李門里三二七朴聖俊の長男玉也（九）は十八日午後同時半マッチいたづらの末、マッチの火が住宅に燃え移り草葺家屋一棟と物置を全燒した

吉林省でも 排日の氣勢

省長は警告も與へず 却つて愚民を煽動

【長春特電】吉林省長張作相氏は吉林省にては排日の氣勢をあげ田中の通り去る十四日吉林省議會は各方面の代表者を召集し或は日本の出兵は不合理だと叫び、或は日本は北滿の鐵道敷設權を强要し國權の侵害ある如く不穩の言動をなし省民を煽動しさなきだにことを構へんとしてゐる際とて鮮人等は得意となつてさわぎをり最近時局に憤慨して歸國した早稻田や拓大の留學生等も時局に乘じて愚民を煽動する傾向で省長等は一種の疑懼を持ち民衆に對して北京その他各方面に通電を發し排日通電を發した由で益々鮮人壓迫化し鮮人に不安を與へてゐる

總督、總監の臨場で 緊張した競技會

盛大に終始した 全鮮通信競技大會

遞信當局主催の全鮮通信競技大會は午後二時に總督、總監の臨場を迎へて一段と雰氣と緊張味を加へ、競技に熱狂者の驚嘆も非常な緊張の裡に終始し、歐語交換の婦人選手を除いた、たつた一人の婦人選手である元山局の高尾芳子さんが男子に伍して和文タイプライター受信競技で一等をかち得たるは競技の掉尾をあび、次々の競技に興味湧き來賓競技の優勝區分には素人の事とて滑稽もあり、午後五時歡聲裡に終つた、競技成績の決定せるものは左の如し

▲歐文鑽孔　一等　釜山　岡田俊雄　二等　元山　組　京根　三等　清津　藤本正敏

▲和文鑽孔　一等　釜山　岡田俊雄　二等　清津　藤本正敏　三等　元山　組　京根

▲鑽孔總括　一等　釜山　岡田俊雄　二等　清津　藤本正敏

▲歐文送受信　一等　釜山　日野出一　二等　西大門　後藤政孝　三等　大邱　山下□也　四等　大田　長尾純一　五等　清津　山本博　六等　馬山　長野英馬　七等　平壤　玉□默　八等　木浦無線　鈴木喜久保　九等　鎭南浦　緒佐盛吉　十等　京城　武田□勳

▲和文タイプライター受信　一等　元山　高尾芳子　二等　大邱　今村隆　三等　釜山　今村貞利　四等　平壤　四方□吉

▲印　一等　光化門　橋本新一　二等　群山　泉谷武　三等　元山　桑原俊男　四等　平壤　金濱勳　五等　鎭南浦　安木藤次郎　六等　咸興　境五男　七等　清津　文鳳岐　八等　大邱　吉島寬一郎

▲和文送受信　一等　新義州　金碧鶴　二等　元山　松本留彦　三等　西大門　後藤政孝　四等　鎭南浦　帖佐盛吉　五等　群山　中島正義　六等　馬山　長野英馬　七等　京城　洪乘勳　八等　清津　山本博　九等　釜山　日野出一　十等　木浦無線　鈴木喜久保

派出所を襲撃し 六名を射殺す

對岸の馬賊三十名 平北江界郡に侵入

【安東縣特電】十九日午前五時、平安北道江界郡文玉面林土警官派出所に支那地より三十名の馬賊襲撃し警備電話を破壞し銃器彈藥を掠奪し警官及び在住民六名を射殺し、數名の重傷者を出し同六時支那地に引揚げたが近來になき大慘劇である

先づ爆彈を投げ 當番警官を慘殺

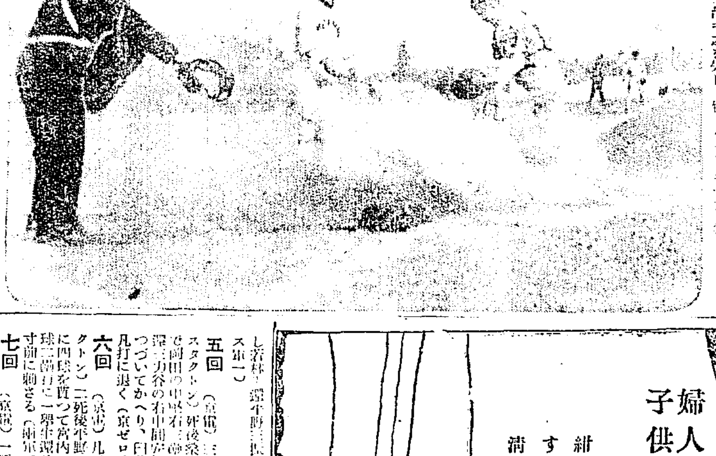
賊はいづれも官服をつけ 銃器奪取が目的

【新義州特電】既報の平北江界郡文玉面派出所を襲つた三十余名の馬賊は孰れも官兵服を纏ひ銃器奪取の目的で來たらしく當面派出所の銃器五挺とピストル一挺をもち去られた他に金品被害なく行方不明の內地人巡査は未だに判らず賊は眞先に警官出張所に爆彈を投げ當務中の阿久津巡査はそのため頭部を粉碎されて無慘の即死を遂げたのである。同時に警備電話線を切斷し同地の鐵林面作業場にいたり從業員數名を傷つけて悠々引揚げたもの。死傷者の判明せるものは前記阿久津巡査外六名負傷者は內地人女一名他は不明

安い豫想の米が 高くなりさう

穀物組合で値上の相談

米値上げの相談が纏まつた。家庭に取つては非常な影響である。三百萬石の增收で、今年は近年になく安い米がたべられると喜び、等級につく米價の落潮で、當所は時ならぬ好況が來たやうであつたが、鮮內產に內地の殘存米殘表が意外に少かつたので端境期から期米は暴騰し、その後ヂリ高歩調に移つた關係正米も遂に値上げされて來た。そこで十九日は京城穀物組合で臨時役員會を開き百キロにつき各五十錢方値上げすることを申合せ直ちに府廳に諒解を求めた。それによると現在地廻上米で二十五圓五十錢である。これを安かつた時代の米を持ち出し二十三圓五十錢と見積つても、白米にして搗出まり八步を見込み、三十圓五十錢になるこれを百キロ特等米二十一圓五十錢一等米二十圓五十錢では到底そろばんがとれぬそこで特等米を百キロ二十二圓に一等米を二十一圓にしようといふのである。折角安いと喜んでゐた臺所を脅かすのも遠くはあるまい。



ス軍對京電戰（七回表京電竹内二盗せんとし、捕手之を刺さんとして三壘に投球すれば、三壘手之を失し、竹一本歸つ［illegible］）

松岡代議士等の 直訴事件公判

松岡氏は懲役三ケ月 直ちに控訴の手續を執る

【東京電話】昨年十一月二十九日［illegible］松岡［illegible］直訴を企てた［illegible］松岡俊三代議士［illegible］は［illegible］懲役三ケ月［illegible］直ちに控訴の手續をとつた

永遠の處女像

水谷八重子の來城

本社後援で來月三日から 京劇公演に決定

わが新劇界の人氣の頂點に立つてゐる水谷八重子が藝術座を揭げてはじめての鮮滿巡業に出かけることは、過ぐる日の本紙で報じた。水谷が來る——八重ちやんが來る——と、映畫と劇の兩面のファンは『水谷來る』の日を鶴首して居たが、一行は、いよ〳〵來月三日京城乘込み、三日から四日間、本社後援の下に、京劇で開演に決定した。

◇

水谷八重子の名は、あまりに名高い。なき松井須磨子の後繼者として、けた新劇運動を指導する女王として、今や世界的に名を馳する名女優水谷八重子である。白英器のやうに、純潔な美の香いすがた、永遠の處女像を表徵する至寶。新聞に、雜誌に、ポスターに、あらゆる宣傳材料に、彼女の姿が利用されるのも、彼女の人氣を裏書するものである。

◇

映畫俳優の名によつて、アメリカに渡つた時の、素晴らしい人氣の面影にあるはずである。彼女が舞臺と映畫の舞臺へと移進することは、また彼女の地位を今日あらしめたのである。さきに東京の公演一行には、新派劇壇の重鎭小島任一郎が、特別に加はつて來ることは本年の正月に大阪の角座で顏を合せたわけで、井上正夫の代役といふ格である。なほ男優には正琢、大東鬼城、田澤稔男、宮島啓夫、根本淸、榛名東洋、佐藤潤二、菅田郡中等の錚々たる顏ぶれがあり、女優は阿部靜子、谷崎龍子等をはじめ幹部十數名。ファンの血を躍らすに充分な顏ぶれである

◇

出しものは、『スポーツマン』二場『極樂』二場『瀕死』一幕『大尉の娘』二場、いづれも舞臺から本年へかけて、劇壇に絶大の人氣を博した傑作の新劇を揃へたのである。殊に『極樂』の如きは、フランスの文豪小デューマの世界的傑作として、小說に、劇に、映畫に、若き人々の魂を捉へて居る作である。しかも現代木の婦人、女主人公極樂の新り役を求むれば八重子をおいて見出すことは出來まい（寫眞は評判の八重子）

◇

東北と九州の旅に上つたのであるが、今度の巡業旅行は、九州巡業の餘勢を以て大連まで公演し、奉天を經て、十二日から京城に乘込むことになつたのである

講道館朝鮮支部の 十周年記念大會

來る廿七日支部道場で 嘉納師範を迎へて

講道館朝鮮支部は嘉納師範を迎へて來る二十七日午前九時から府內長谷川町支部道場で落成を兼ね創立十周年記念大會を行ふことになつた、當日は午前九時から柔道紅白試合、午後一時式開始高段者の柔の形、模範亂取りがあり終つて午後七時半から公會堂で嘉納師範の講演會を開くことになつた

6-3 ス軍先づ勝つ

對京電野球戰

在米邦人野球團スタクトンの對京城電氣野球戰は十九日午後二時より龍山球場に開催審判、生乃（球）網干（第）京電先攻

一回（京電）神の川四球を得つて加藤の犧打に二進、［illegible］

二回（京電）一死後高崎［illegible］

三回（京電）三者凡退▲（スタクトン）二死後岡田四球に出たが三力谷の深い中堅飛球を野手よく後走して好捕に入らず（兩軍ゼロ）

四回（京電）一死後、若林四球に出て二盗安打につゞき、［illegible］

五回（京電）三者凡退▽（スタクトン）一死後桑田四球に出で岡田の中前打に一塁生還

六回（京電）凡退▽（スタクトン）二死後平野ストレートに四球を貰つて宮內の二塁越直球二塁打に一塁生還せんとして寸前に刺さる（兩軍ゼロ）

七回（京電）一死後竹內四球に出て［illegible］

八回（京電）二死後吉野遊撃安打に出たが高崎三塁ゴロ（スタクトン）［illegible］

九回（京電）二死後神の川左前安打に出たが二盗を誤りて壘に入らず六時卅分閉戰

	京電	スタクトン
	［illegible］	［illegible］

戰蹟　京電は此日終始竹內君に投げさせ、ス軍は若林君を登つたが、兩者ともにコントロールなくボール數の多きこと近來稀のゲームであつた▲京電としては、久穂君はリーグに備へるためだつたかもしれぬが、も

物凄い名劍の話

刀には魂がある！秘密を超越した神秘的な物語、怪奇！小說講談よりも面白い、見よ！キング六月號『名劍物語』素晴しい評判

殖銀大勝

對漢銀戰

［illegible］

フイルドホーケー戰

【アムステルダム十八日發電】第九回國際オリンピック大會フイルドホッケー戰は左の成績でデンマークとインドが勝利を占めた

デンマーク三—一オーストリア
インド　九—〇ベルギー

イタリー勝つ

【ローマ十八日發電】デ盃第二回戰イタリー對ルーメニアダブルス試合は遂に三對〇でルーメニア側を破り三回戰に於いて愈々印度と對戰の資格を得た

英芳戰中止

【ヘルシングフオールス十八日發電】デ盃第二回戰イギリス對フインランドシングルス戰は當地に舉行されたが降雨となつて中止した

オランダ勝つ

【オランダノールドウイク十八日發電】デビスカップ爭奪世界庭球選手權試合ヨーロッパ・ゾーン第二回戰オランダ對ハンガリーのシングルの試合は左のスコアでハンガリーに勝つ

テン（和）六—一、六—〇、六—一 タカツ（匈）

メルツ［illegible］

兩餘は雨の爲め中止、チエッコ對スエーデン戰も中止

テンペラ畫展覽會

けふ限り

三越樓上に開催されたテンペラ畫展覽會は各學校をはじめ一般府民の絶大なる歡迎と好評を博し觀覽者の入場者殺到の盛況を呈してゐるがいよ〳〵今二十日で閉會するはずである

西本願寺の催し

京城若草町西本願寺別院では廿一日午前十時より見眞大師の降誕記念法要を舉行するが同時に講演や展覽會餘興等も催すことになつてゐる

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい

投網　四分目　二等半　拾六圓五拾錢　五分目　一等半　拾五圓
極上絹糸製四分目二等半　貳拾貳圓
前金送料拾七錢代金引換九十五錢

霞網　極上絹糸製　小鳥捕獲用
高さ六尺三尺一棚横幅三間　五圓四十錢
高さ六尺三尺一棚横幅五間　五圓五十錢
前金送料負擔代金引換拾五錢

漁釣具一式
京城明治町一丁目交番所前
秋岡商會
振替口座二二二五六番
地方の御註文には御小包共御申越次第
定價表早呈仕候

池坊生花盛花大會
期日　五月二十一日二十二日ノ兩日
會場　舊龍山元町本願寺
從覽隨意
今井秀甫
社中

恩給
恩給、年金、扶助料等ノ御相談ナラ親切ニ御取扱致シマス是非御來車ヲ
日鮮恩給協會へ
京城黃金町三丁目後野通り

英習字
新聞名記入御申込次第
無代進呈
英習字熟達法　無代進呈
大日本英習字研究會
東京目白高田町
三六〇〇

大
ホシ大ソース

旭屋旅館
仁川
電話一一五二
親切
町

京日案內

融通　月收の御方御相談に應ず
又は信用の御方にても
京城御成町大和町被下度候
電本三九七六一丁目三
上木屋

看護　婦又は見習入用
履歷書を以て本人來談のこと
明治町一丁目
電本三〇九〇
増井醫院

販賣人を求む！
新刊書販賣に經驗ある方午後一時より三時迄
京城本町一ノ五上中本商店內森本

病院　仁川　私立病院
付屬のまゝ讓渡し又は貸付けたし
京城日報仁川支局へ

賣地　元山、西淵地、別莊用地、二千坪
現在別莊に於ても好適
所有者　元山春日町四〇
小谷藤二

看護
婦多少經驗ある者採用す希望者は本人直接來談あれ
明治町二ノ三〇
中央婦人科醫院

讓店　西洋料理（カフエー）
目下盛業中につき都合により讓りたし
格安
姓名在社

恩給　長期短期立替
短期大々的勉強低金利
京城若草町四九
電本二二六一番
丸商會

恩給　御利用の方は是非一度弊店へも御相談を
資金潤澤大々的勉強現金即時立替
京城府古市町三五（電本九一番）
公債各債券取引所
江州屋本店

表裝　は水原彩光堂へ
電本二三九七番
本町四

ほね　つぎくじき
治療所に限らず
京城安國洞
博愛堂

南京　虫にモリス、殺虫力絶大なるモリスの一回の撒布にて皆よく根絶す
早く御試用下さい
京城黃金町
電本二九〇番
四丁目

貸家
光化門ビルディング內の事務所向き御入用の方は
光化門通二一〇ノ一
電話光三二一番へ

恩給
京城西大門町一丁目
電光化一八四番
長瀧商會

ほね　つぎくじき
明治町一丁目
柔術道場

恩給
立替は京城某商會へ
金融即時立替い
三澤商會

小說 明石將軍 (48)

白石實三作 多田毅三畫

明石を追うて

セルゲイは、とつさいつ頸をもみながら、まだ節穴をのぞき込んでゐる。その眼は烈しい興奮に燃えるやうだ。

とも知らない入隊者では、アンナは、聲をひそめて、

『でも私は眠ですわ、とても。』もう……』

夜明けの光りは、ほのぐと鎧戸に射し入つた。その明るみの中に、はつきりと浮かみ出したアンナの姿の美しさ、新鮮さ、あざやかさ。そして、露探長の醜貌から、眼はしさうに顏をそむけた嫌惡の色さ、離れ貌をもれる卑たほの憂らしさ。

その下では、露探長が、ほんとに家が、ビール樽のやうに、だらしなく寢込んでゐる。規則たゞしく呼吸はしてゐるが、寢臺の端からだらりと手を垂れてゐる姿は、死人のやうだ。

『面白も、面白い。』

男は、憎々しげにそれを見下したが、

『それもさうだ、ぢやアンナさん、一まづ姿をかくして氣をぬくのもよい』

『でも、感づかれたら、いけないわ』アンナは小頸をかしげて答へて『ちや、かうしませう、私、置手紙を置くわ、あんまり執こい逃げますつて……』

『そして、いづれ後日、改めて御面いたしますつて……はゝは』

そのまに、アンナは、ノオトの端しを引裂いて、走り書に、せはしく數行の文字を書くらしかつた。

書き終ると、枕もとに置いて、男の先に立つて、向うの室の方へ姿を消してしまつた。

セルゲイは、悄然として、向うへきえる姿を見送つた。それにしても、あの男は何者であらう？あの長い髭毛をぼうぼうと生やして、額に皺をきざんだ賢い眼の鋭敏な、は、いづれ社會黨の一員ではあらうが、あの男とアンナとの關係は、如何なる、志望の仲間であらうか、それとも、それとも……。

セルゲイは、はや、相手のことが氣にかゝつてならないのであつた。一體、如何ずるものゝ端として、セルゲイにこんなあぶない橋をわたつて、死生を共にしてゐるやうな相手の男に對して、一種の本能的の嫉妬をさへ感じるのであつた。

彼は、アンナたちの後をつけて、よほど汽車を降りようかとさへ思つた。とたんに汽車はブラッセルの停車場にはひつて、早くも七、八組の男女は降りて、人混みにまぎれて、改札口へ出てしまつたら

しい。』

『だがよい、その中、またぬぐりあふ機會もあらう』セルゲイは、わづかに自分をなぐさめて、食堂車の方へと去つた。かうして露探長と一緒にゐるかぎり、いつかは、彼女と二人きりでめぐりあふ機會もあるであらうと、自分をなぐさめながら。

食卓についてゐると、後に誰か入つて來た。

振返つてみると、露探長だつた。

『ほう、めづらしい、セルゲイぢやないか』

酔をかけてる露探長の樣子が、落つかない。きよろくとあたりを見廻しながら、

『君は、どこへ？』

『いや、失禮しました』と、セルゲイはちよつと立ちかけながら、

『まあ、あなたと同じ方面へ向はうと存じまして……』

『さうか、何か、特別命令でも出たのか？』

『露探長、今は非常な戰時です、出る命令は、みんな特別命令です』

露探長は、はじめて正氣に返つて眼がさめたやうに、

『うん、さうぢやつた、私も今、特別任務でロンドンへ向ふところぢや……實は、日本人の明石といふ奴が、とかく怪しい行動を強めてゐるが、危險はまるのぢや、で、そやつを追求して、これからロンドンへわたるところぢや』

牛乳 陸軍衞戍病院御用 荒井牧場 電話本一〇〇四番 世話 龍七三一番 場主 荒井初太郎

獨習教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ樂三味線 以上各種規則書呈す（郵券拾錢） 京城市中島・大日本音樂研究會

高級三本 えらぎ屋

動物が棲息して居る星 數千萬ある

【ロザンセルス發聯合】火星に人間に似た動物が住んで居るとはすでに多くの學者によつて唱へられてゐることであるがプリンストン大學天文學教授ヘンリー、ラッセル博士も今回公式に火星の他數千乃至數千萬の星に生物が棲息してゐるに違ひないと發表した博士はいはく

生物の存在に必要なものは水、酸素、土壌、並に攝氏の零度から百度までの温度であるが火星にはこの條件が備はり植物の生育が可能であり動物も大いに棲息し得る可能性を有して居る。それと同時に火星と同樣な條件を備へてゐる數千乃至數千萬の未知の星の世界にも生物の存在を推定し得る。而して金星などの如く酸素が缺乏してゐたり其他前記四條件に缺けてゐる星には生物の棲息は不可能なわけである。

馬の先祖は猫のやうに小さかつた

馬の先祖は現在の馬のやうな大きいものではなかつた。學者の研究によると馬の先祖は猫のやうに小さい動物である。それは古生物學上エオヒップス即ち曉馬と呼ばれ五千五百萬年の昔に棲息してゐた動物でその化石は曾つて米國ワイオミング州のバファロンタで發見されたとがあり今シカゴの博物館に保存されてある。その形態は現代の馬に似てゐるけれども指が四本ありそれが後代になると共に指が三本、二本と漸次減じて遂に今日の如き一個の蹄を有する大きな動物に進化したのである。

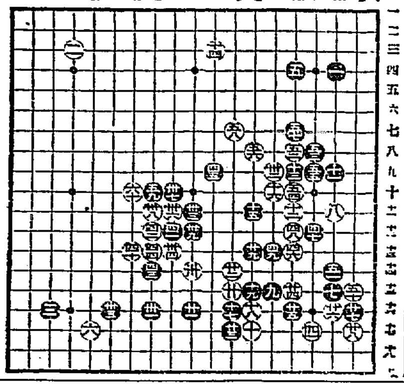
新らしい出版物

◇我が殖民地 濱田恒之助 大山長資共著 濱田氏は前拓殖局長であり大山氏が同じく同局の屬であつた當時、共に朝鮮、臺灣、樺太、南洋を視察した時の見聞錄である。『我國の領土又は勢力範圍となつた所謂殖民地は現在如何なる實情にあるか、之れは殖民地に特殊の關係を持つ人を除いては餘り世間に知られて居ない。否我國の政治家も一般國民も案外にその研究に冷淡である』と云ふのは『國民の殖民地に關する知識、政策に對する理解、殖民地生活に關する自覺めと云ふやうな點に於て、民族的なる缺陷がある』のも一つの原因であらうと云ふので、餘り専門的でなく『綜合的に我國の殖民地の實相を常識的に理解』させる目的で本書が書かれてある。感想と情調を主とした文人の紀行に堕せず、殖民地誌と云ふやうな型にも拘らず、樂に面白く讀める好著である。（東京市神田區通神保町九富山房三圓八十錢）

◇日下義雄傳 中村孝也著 前半生を官界に送り後半を實業界に投じて貢獻する處大であつた日下翁の傳記であり孝子であつた翁の七十八年の生涯を印した足跡に異常な教訓が見られる（東京市日本橋區兜町一第一銀行內日下義雄傳記編纂所非賣品）

圍碁新局 （三）

先相先 小杉丁（四段） 木谷實（三段）



讀者らん

▲小瀨君達の住所を京城驛まで知らせ給へ（同窓生）▲府營バスへ御願ひの件一、料金を十錢位として區域を廢め京城府一圓を二錢位となす事二、京城各所へ乘車なし勿論乘車數を増加なす事三、夜間は十二時まで運轉なす事但し十時後は減車なすも可四、電車道のなき場所は特に都合よく運轉なす事五、料金は第一であるが多少運轉上不利なる場所にても運轉なす事（山崎生）▲五月の風吹き蹈又これに伴ふ、京城市街に於ける木の少い所つたらおまけに黃塵萬丈撒水車の少い所お話にならぬ次第おまけに無用の長物府營バスが走る、なくてさへ埃の多い中を借金してまで不衞生にしたがる京城府殿、借金する金で撒水車の一臺でも多く置かれたらどうだ見て御覽なさい臺北市を、京城とは月とすつぽんの相違があります よ（臺北市住人）▲府町三丁目の御邸宅は今どこにかわられましたか御ぞんじの方は知らせてまでおねがいいたします（ウカガイタイ物）▲京城府當局者よ自覺せよ最近醫事に野菜の洗滌を禁止せられた、然し清溪川の如き惡水を用ひて洗わん以上はわれくの口には生食の神が宿る、各醫當局者はこの際自覺せよ（一農民）▲十七の青年氏へ、記載志望者の諸氏鮮滿に運送業が盛んであります同校は朝鮮唯一の官立學校で商業家養成を目的としており、入所手續きその他詳細のことは同所にお問合せ下さい（係り）

演藝案内

喜樂館 十六日封切春季特別興行 伊藤大輔氏監督 日活新選組 喧嘩友達 ……

東亞倶樂部 十六日より三大名篇上映 青春血記 ……

中央館 マキノ映畫 人生サーカス ひよどり草紙 ……

大正館 七日より特別大興行 美劍俠及 大岡政談 ……

京龍館 道呂久博士 人形の家 槍供養 ……

浪花館 五月十五日ヨリ 東洋軒雷右衛門 ……

松寶製菓元祖 金剛しるこ 京城 龜屋

小便の病 ……横山

色白くなる ……東京本郷 久保

●觀劇 ノーシン 頭● はどんなにひどいづつうでもタッタ一ぷくのむと三四分間でキクのがこの藥の特長で●又のクシャクシャする時頭のボンヤリした時なぞ頭るゆ

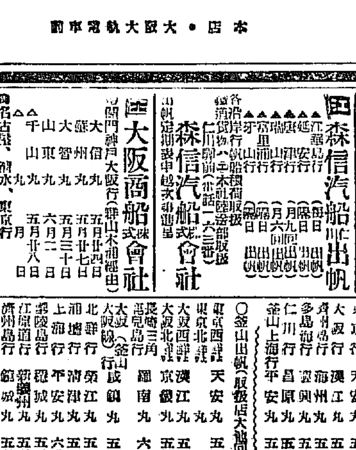
◇無代進呈 圖入說明書 全部 ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る 東京新療法研究所

男 生殖器發育強健法 醫學博士八名實驗證明推奬 專賣特許 登錄商標 眞空水治療法器 實驗者曰く 短日の間に驚くべき發育 性力增進幸福の大滿足

岩崎大海堂 セメンシナ菓子 油斷大敵 無週日曜にはお忘れなくお用ひ下さい！ 合名會社 岩崎大海堂

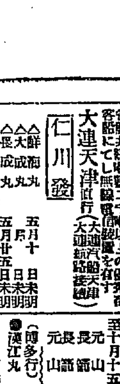
純無鉛 御園白粉 一際まさるお美しさ つけた白さに艶があります お化粧が眞に生々と見えます 生地まで白く滑かになります 129

斯界の名品 國譽たび おほめになる 色あせず 縮みもせねば 伸びもせず 何時履いても 履き心地よく 上品な格好と 奥様方の



本店・大阪大軌電車前

星印ソース 夫「今日もコロッケ！明日もコロッケ！」 妻「然し今日から星ソース」 二人「ロカ～」



☆139

朝鮮郵船 金剛山探勝航路開始
自五月十六日至十月十五日 咸北丸 元山發 毎日午前九時 長箭發 毎日午後二時 ……

鴫谷汽船仁川出帆
大連天津直行 …… 仁川發 鎭南浦發 裏日本北海道 樺太行 …… 鴫谷汽船株式會社 仁川出張所

森信汽船仁川出帆
江華島行 延安行 …… 森信汽船會社

大阪商船株式會社
○門司神戶大阪行 …… ○仁川出帆 ○木浦出帆 ○釜山出帆 ○元山出帆 ……

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆 木浦出帆 …… 朝鮮郵船株式會社

內地各港出帆主要航路
歐洲行毎月一回 南米行毎月一回 北米行毎月二回 …… 大阪商船株式會社仁川支店

仁川出帆
尼ヶ崎汽船部 …… 高杉商回漕部

仁川汽船出帆 定期航路
海州線 仙掌線 延安線 舊島線 唐津線 瓮津線 仁川汽船株式會社

仁川出帆
山下汽船 川崎汽船 協同海運株式會社